



美しくあれ。

第7期美唄市総合計画

市民と一緒に まちづくりの取組一覧

(第Ⅱ期事務事業インデックス)

令和6年度～令和8年度

令和7年3月(改訂)

美 唄 市

目 次

1	ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり〔福祉・保健・医療〕	
	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成	
	（1）地域コミュニティ	1
	（2）障がい者福祉	5
	（3）高齢者福祉	9
	〔2〕健康で安心して暮らせる保健・医療環境の充実	
	（4）保健	14
	（5）地域医療	18
2	地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり	
	〔農業・食と観光・商工業・移住・定住〕	
	〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり	
	（6）商工業振興	20
	（7）雇用対策	23
	（8）観光・交流	26
	（9）地域情報化	31
	〔2〕いのちを育む食と農の振興	
	（10）農業振興	34
	（11）農商工連携	42
	〔3〕移住・定住の促進	
	（12）移住・定住	44
3	地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり〔子育て・教育・文化〕	
	〔1〕安心して子育てできる環境の充実	
	（13）子育て支援	47
	〔2〕生きる力を育む教育と次代を担う人材育成	
	（14）平和施策	53
	（15）学校教育	54
	〔3〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興	
	（16）生涯学習・スポーツ	60
	（17）文化・芸術	64

4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり

〔自然・環境・都市基盤・安全安心〕

〔1〕豊かな自然環境の保全と共生

(18) 自然保護 66

(19) 循環型社会 68

〔2〕快適な都市空間の形成

(20) 都市基盤整備 72

(21) 景観・緑づくり 78

(22) 生活・交通 81

〔3〕安全・安心なまちづくり

(23) 国土強靱化 84

(24) 防災・防犯・交通安全 85

(25) 消防・救急 88

(26) 消費者保護 92

5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり〔協働・行政改革〕

〔1〕性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成

(27) 協働のまちづくり 94

(28) 男女共同参画 98

〔2〕暮らしに根ざした行財政改革の推進

(29) 行財政運営 99

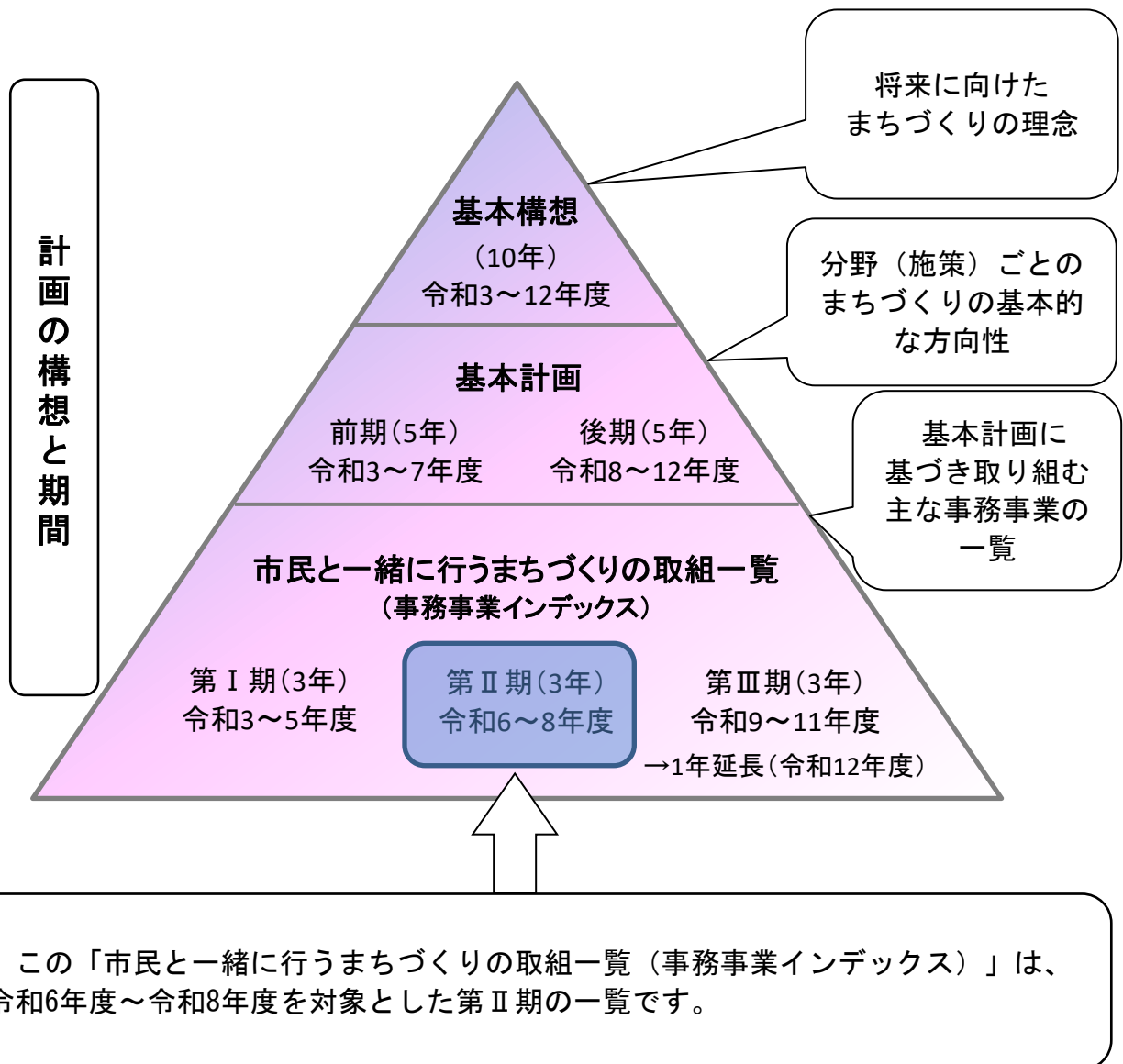
第7期美唄市総合計画と

「市民と一緒にいるまちづくりの取組一覧（事務事業インデックス）」

第7期美唄市総合計画は、市のまちづくりの基本的な方向性を総合的に示した計画で、将来に向けたまちづくりの理念を示した「基本構想」と、基本構想の実現に向けた市の施策を示す「基本計画」、基本計画に示す施策の目指す姿の実現に向け、市が実施する事務事業を示す「市民と一緒にいるまちづくりの取組一覧（事務事業インデックス）」により構成しています。

総合計画を効果的かつ円滑に推進するためには、事務事業を評価・検証し、内容の改善や見直しを図りながら、成果を着実に生み出していくことが必要です。

このため、計画期間を3年とする事務事業インデックスにおいて、取り組む内容や成果を測る指標などを示し、施策の目指す姿の実現に向け、毎年度、事務事業を評価・検証しながら、より実効性のある事業の推進を図ります。



市民と一緒に行うまちづくりの取組一覧（事務事業インデックス）の構成

第7期美唄市総合計画前期基本計画では、まちづくりの基本的な方向性を、地域コミュニティ、地域医療、商工業振興、農業振興、子育て支援、都市基盤整備などの分野（施策）別に分類して示しており、この「市民と一緒に行うまちづくりの取組み一覧（事務事業インデックス）」においても、基本計画に基づき取り組む主な事務事業を分野（施策）ごとに一覧化しています。

構成

施策名

目指す姿

第7期美唄市総合計画前期基本計画に記載されている、施策ごとの【目指す姿】を掲載しています。

成果指標

◆		基準値 (R1)						
		目標値 (R7)						
【目指す姿】を分かりやすく表す数値目標を設定しています。		実 績 値						
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	

目指す姿に向けた施策の方向

基本計画の施策の方向が記載されています。

令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

予算科目又は特別会計名を記載しています

(1) ○○○○事業

(款 項 目)

目的

事務事業を実施する目的が記載されております。

担当課

△△課

事業の内容

単位：千円

R6予算

R7予算

R8推計

事務事業における、事業の内容が、記載されております。

事業費

特定財源

一般財源

指標名

基準値（R ）

目標値（R8）

事務事業の予算及び推計事業費を記載しております

実績値

事務事業の実績値を記載しております

1 とともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり

〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成

(1) 地域コミュニティ

目指す姿

◆世代を超えた交流と支え合いにより、活気あふれる地域になっています

成果指標

◆何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	基準値（R1）		45.0%			
	目標値（R7）		基準値より高めます			
地域力を測るための指標で、まちづくり市民アンケート調査で、何かのかたちでまちづくりに参加していると回答した市民の割合で測ります。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	17.6%	16.3%	15.7%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 地域福祉推進の取組

地域福祉の推進に向けては、地域住民自らが自立するための努力である「自助」を始め、「互助、共助」そして「公助」のそれぞれにおいて取組が必要であり、民生児童委員や社会福祉協議会を始めボランティアの方々と連携し体制づくりを進めるとともに、施策のサービスが届いていない人やサービスを自ら求めることができていない人に対しては出向くサービス提供も行い、問題、課題の把握と解決に努めていきます。

また、こうした取組について、「美唄市福祉のまちづくり条例」に基づき設置された市民ささえあい推進委員会へも報告し意見を求めるなど、市民の声を反映した取組を進めていきます。

2 地域コミュニティの再構築に向けて

課題やその要因は、地域ごとに異なるため、市職員による「地域応援チーム」のこれまでの取組に加え、新たに「集落支援員制度」を活用して、地域課題や地域資源などを整理し、地域住民の取組を支援しながら、地域コミュニティの再構築を図るなど、「誰ひとり置き去りにしない、ともに支え合い、分かち合う地域づくり」を推進します。

また、社会的孤立者には、ひきこもりのほかに、虐待などがあり、サービスを拒否（支援拒否）する人も潜在的にありますが、十分な説明により生活困窮者等の相談支援につなげるほか、必要に応じて生活支援制度の活用を促すなど、横断的かつ包括的な相談支援体制の充実・強化に努め、生活の再建及び地域との交流再開に取り組み、地域共生社会の実現を目指していきます。なお、社会的孤立を予防するためにも、生活に課題をもつ人や支援が必要とされる人の早期発見と支援に結びつけ、課題解決に努めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 地域福祉ネットワーク事業

(03 01 01)

目的	地域福祉計画の推進により、市民がともに支え合う仕組みづくりを進めるため、市民ささえあい推進委員会の運営支援や、地域の生活課題に住民が取り組む事業に対し補助する。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
地域で支え合うしくみづくりや地域課題に住民自らが取り組む体制づくりなどの事業を支援する。 ①市民ささえあい推進委員会運営支援 ・第5期美唄市地域福祉計画推進 ・地域ささえあい懇談会の開催 ・地域福祉推進大会の開催等 ②福祉のまちづくり事業補助金支給事務	事業費	242	224	224	
	特定財源	242	224	224	
	一般財源	0	0	0	
	指標名	地域福祉推進大会の参加者数			単位 人
	基準値 (H30)	実績値			
	115人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	120人				

2 社会福祉協議会運営補助事業

(03 01 01)

目的	社会福祉法第109条で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」であると位置付けられている公益法人(社会福祉法人)である美唄市社会福祉協議会の運営を維持し、地域福祉の推進を図る。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
美唄市社会福祉協議会の運営を維持するための補助金の交付。 (美唄市社会福祉協議会の取組) ・福祉団体活動事業 ・低所得者の福祉増進事業 ・市民相談事業(一般、心の健康、法律等) ・地域福祉推進事業(福祉活動・当事者活動の支援等、ボランティア活動の振興)等	事業費	17,331	18,895	18,895	
	特定財源	17,300	18,800	18,800	
	一般財源	31	95	95	
	指標名	社会福祉法人数			単位 法人
	基準値 (R4)	実績値			
	1法人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	1法人				

3 民生児童委員活動事業

(03 01 01)

目的	民生児童委員の職務及び地区民生児童委員協議会の活動について、活動費等の支援を行うことにより活動の促進を図る。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・民生委員・児童委員(定数76名)、主任児童委員(定数10名)(計86名)の活動費を補助する。 ・民生委員推薦会の事務 ※3年に一度の改選(次回R7年度改選)	事業費	7,793	7,989	7,989	
	特定財源	7,793	7,989	7,989	
	一般財源	0	0	0	
	指標名	補助金交付団体数			単位 団体
	基準値 (R4)	実績値			
	1団体	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	1団体				

4 応急生活資金貸付事業

(03 01 01)

目的	美唄市社会福祉協議会が実施する「美唄市たすけあい金庫貸付」事業の運転資金の貸付を行うことで、低所得者世帯が、一時的な生活費の貸付を受けることができ、生計を維持することができる。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
失業、仕事減などによる生活費不足で一時的な生活困窮に陥る低所得者世帯に限って社協が窓口となり貸付を行う、「美唄市たすけあい金庫貸付」事業(※)の運転資金として、年度当初に社会福祉協議会と無利子の金銭貸付契約を締結し、年度末に償還してもらう。 (※)社会福祉協議会は、市内に3か月以上居住する低所得者世帯に生活資金を貸付け、6か月以内に償還させる 貸付限度額：1世帯5万円以内	事業費	3,000	3,000	3,000	
	特定財源	3,000	3,000	3,000	
	一般財源	0	0	0	
	指標名	貸付件数		単位	件
	基準値 (R4)	実績値			
	11件	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	11件				

5 地域福祉会館管理運営事業

(03 01 01)

目的	地域における福祉の向上及び社会教育の推進等を図るため、地域福祉会館を管理運営する。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・地域福祉会館（15館）の利用者が安全で快適に利用できるよう、各地域に指定管理者におき、維持管理を行う。 ・使用料については、指定管理者が条例の範囲内で定め、運営費に充てる利用料金制を採用。	事業費	6,672	6,861	6,861	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	6,672	6,861	6,861	
	指標名	地域福祉会館利用者数（15館）		単位	人
	基準値 (R4)	実績値			
	14,028人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	20,000人				

6 総合福祉センター管理運営事業

(03 01 01)

目的	総合福祉センターの利用者が安全に快適に利用できるよう、施設の維持管理を行う。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・総合福祉センターを安全で使いやすくなるよう、指定管理者を決め、維持管理を行う。 ・使用料については、指定管理者が条例の範囲内で定め、運営費に充てる利用料金制を採用。 ・指定管理者 社会福祉法人 美唄市社会福祉協議会	事業費	8,148	8,742	8,742	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	8,148	8,742	8,742	
	指標名	総合福祉センター利用者数		単位	人
	基準値 (R4)	実績値			
	8,346人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	12,000人				

7 地域支え合い推進事業					(03 01 01)	
目的	各地域に「集落支援員」を配置し、暮らしを支えるための課題解決や地域コミュニティの再生に取り組む。			担当課	地域福祉課	
事業の内容 ・専任支援員（1人）と民生児童委員の方面地区協議会（5方面）に支援員を各地区4人（方面地区会長、副会長、主任児童委員2名）を配置し、見守りや生活支援体制の強化・充実と地域の課題解決等に取り組む ・支援員は、関係機関等と連携し、地域の状況把握、課題整理・解決等につなげることで、地域コミュニティの再構築を図る。	単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計	
	事業費	12,149	12,946		12,946	
	特定財源	0	0		0	
	一般財源	12,149	12,946		12,946	
	指標名	地域支援員配置数			単位	人
	基準値（R4）	実績値				
	19人	R6	R7		R8	
	目標値（R8）					
21人						

8 地域つながりサポート事業					(03 01 01)	
目的	地域のつながりが希薄化する中、町内会等の地縁組織は地域コミュニティを再生する上で重要な役割をもち、地域住民自らが積極的に取り組む活動を支援する。			担当課	地域福祉課	
事業の内容 美唄市福祉のまちづくり条例に基づき、地域づくりに関する地域住民の自主的な活動に要する経費の1/2（上限5万円）を補助する。 なお、集会所（市の所有財産は除く）の修繕、備品購入においては、経費の1/2（上限30万円）を補助する。	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
	事業費	3,000	3,000	3,000		
	特定財源	3,000	3,000	3,000		
	一般財源	0	0	0		
	指標名	申請件数（ソフト事業・ハード事業）		単位	件	
	基準値（R4）	実績値				
	-	R6	R7	R8		
	目標値（R8）					
	ソフト 24件 ハード 7件					

【1 地域コミュニティ】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
9	社会福祉一般管理事務	地域福祉課	1,788	1,776	1,776
10	生活保護事務	地域福祉課	19,493	23,721	23,721
11	生活保護扶助事業	地域福祉課	769,255	765,594	765,594
12	生活困窮者自立支援事業	地域福祉課	12,865	12,917	12,917
13	地域福祉会館整備事業	地域福祉課	1,983	0	※
14	総合福祉センター整備事業	地域福祉課	9,742	297,897	※

※ 施設の状況等を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

(2) 障がい者福祉

目指す姿

◆障がいや障がい者（児）への理解が深まり、障がい者が安心して暮らせる地域共生社会になっています

成果指標

◆地域で生活ができている障がい者の割合	基準値（R1）		97.5%			
	目標値（R7）		98.0%			
障がい者の自立に向けた取組の成果を地域で生活できている障がい者の割合で見る指標で、障がい者の総数に対する施設入所していない障がい者の割合で測ります。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	94.4%	94.5%	94.7%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 在宅支援の強化・充実

障がい者（児）一人ひとりの多様なニーズや思いを尊重しながら、住み慣れた地域で暮らすためのサービスの利用が開始、継続できるよう、相談支援体制づくりを進めていきます。

サービス利用計画の策定やモニタリングなどにおいて、障がい者（児）の声を丁寧に聞きとり、ニーズにマッチし充実したサービス提供が継続されるよう、支援を行う事業者との連携を図ります。

また、入所施設から地域のグループホーム等への移行がスムーズに行えるよう、環境整備に努めます。

2 地域生活支援事業の利用促進

障がい者（児）が住み慣れた地域で安心して暮らす上において、不測の事態への対応も想定した備えが必要であり、そのような場合にも地域全体で支える体制づくりをさらに進めていきます。

障がい者（児）への相談や支援体制の拡充を図るため、各関係機関・団体との連携をより一層強化していきます。

3 社会参加の推進

ノーマライゼーションの理念の下、障がい者（児）をサポートできるよう、支え合う思いと実践の行動が必要です。障がいの有無によって分け隔てられることなく、人格と個性に目を向け、お互いに尊重しながら共に生きる共生社会を築き、誰もが参加しやすい地域社会の創出を目指します。

また、社会参加を促す上で自己決定権を十分に尊重した意思決定のサポートを行い、地域で暮らしやすい支援の仕組みを構築します。

さらに、障がい者の社会参加と持続には経済的な自立と安定が欠かすことのできない必要条件であり、誰もがいきいきと働き暮らすことができるよう雇用の場の確保に努めます。

令和2年に施行した美唄市手話言語条例の周知・浸透や手話の普及を図るとともに、障がいや障がい者（児）への理解促進が図られる取組を推進していきます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 障がい者居宅介護等事業						(03 01 02)	
目的	在宅の障がい者が不便なく日常生活を送ることができる。			担当課	地域福祉課		
事業の内容 ・在宅の障がい者がサービスの利用を希望する場合、市に申請を行い、訪問調査、審査会での障害程度区分の決定後、区分に応じて支給量を決定。 ・サービス内容として、ヘルパーが家庭等に訪問し、身体介護（入浴・排泄・食事・通院介助等）、家事援助（調理・洗濯・掃除・買い物・その他家事）、施設への短期入所などがある。	単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
	事業費	30,524	29,387		29,387		
	特定財源	22,893	22,039		22,039		
	一般財源	7,631	7,348		7,348		
	主な指標名	サービス利用者数			単位	人	
	基準値（R4）	実績値					
	84人	R6	R7	R8			
	目標値（R8）						
	84人						

2 障がい者グループホーム支援事業						(03 01 02)	
目的	障がい者がグループホームに入居することで地域社会で生活できる。			担当課	地域福祉課		
事業の内容 グループホームでの生活を望む障がい者に対し、次の事務を行う。 ・共同生活援助の相談 ・申請の受付及び決定	単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
	事業費	184,283	185,532		185,532		
	特定財源	138,211	139,149		139,149		
	一般財源	46,072	46,383		46,383		
	主な指標名	サービス利用者数			単位	人	
	基準値（R4）	実績値					
	107人	R6	R7	R8			
	目標値（R8）						
	110人						

3 補装具給付事業						(03 01 02)	
目的	身体の失われた部分や自由に動かすことができない障がいの部分を補う、必要な用具を給付補助することで、日常生活や職業生活がしやすくなる。			担当課	地域福祉課		
事業の内容 ・身体障害者手帳等の交付を受けた方で、障がいによって補装具（車いす、補聴器、義肢等）を必要とする方に対して、身体の失われた部分や、自由に動かすことができないような障がい部分を補う用具を給付、修理する。 ・給付、修理の可否について判定が必要な補装具については、道立心身障害者総合相談所に判定を依頼する。 ※補装具の種目：車いす、義手・義足、装具、補聴器等	単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
	事業費	10,112	9,842		9,842		
	特定財源	7,584	7,381		7,381		
	一般財源	2,528	2,461		2,461		
	主な指標名	給付・修理件数			単位	人	
	基準値（R4）	実績値					
	76人	R6	R7	R8			
	目標値（R8）						
	76人						

4 日常生活用具等給付事業

(03 01 04)

目的	自立した生活を支援する日常生活用具を障がい者へ給付等することにより、日常生活の不便を解消する。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
日常生活がより円滑に行うことができる用具を給付する。 ・介護、訓練支援用具 ・自立生活支援用具 ・在宅療養等支援用具 ・情報、意思相通支援用具 ・排泄管理支援用具 ・居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	事業費	9,634	9,596	9,596	
	特定財源	7,202	7,176	7,176	
	一般財源	2,432	2,420	2,420	
	主な指標名	日常生活用具給付人数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	92人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	92人				

5 障がい者相談支援事業

(03 01 04)

目的	障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、サービス等利用計画作成、障がい福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、新たに基幹相談支援センター開設による相談支援体制の強化・充実や、障がい者の尊厳保持のため成年後見制度の利用促進を図る。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・障がい者又は障がい児の保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、その他の障がい福祉サービスの利用支援等 ・虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整、その他の障がい者等の権利擁護のための支援 ・中核機関（成年後見支援センター）を設置・運営するほか、後見、補佐、補助の審判申立てに対する支援や申立てに要する費用に対する支援、成年後見人、保佐人及び補助人の業務の報酬等に対する支援を行う。	事業費	40,941	46,461	46,461	
	特定財源	31,171	35,631	35,631	
	一般財源	9,770	10,830	10,830	
	主な指標名	相談者数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	829人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	900人				

6 障がい者在宅福祉一般管理事務

(03 01 04)

目的	本市に居住する要配慮者のうち、自ら避難することが困難な者であって、特に支援を要する者の把握に努めることで、避難の支援、安否の確認その他の避難行動要支援者の生命を災害から守ることができる。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
1 近年頻発している大規模災害に備えて、避難行動要支援者の避難の実効性及び具体的な避難支援体制を構築するため、災害時要支援者台帳・地図等を整備する。 ・維持管理を委託する。 ・個別支援計画を作成する。 2 障がい者在宅福祉に関する一般管理事務	事業費	3,130	3,768	3,768	
	特定財源	834	1,596	1,596	
	一般財源	2,296	2,172	2,172	
	主な指標名	災害時要支援者数（障がい者・高齢者等）			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	1621人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	1215人				

7 手話通訳者設置・派遣事業

(03 01 04)

目的	聴覚障がい者の日常生活を支援することで、社会参加の機会が増えるとともに、障がい者に対する理解が広がる。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
- 講演等に通訳をつけることにより聴覚障がい者の文化的社会参加を促進する。 - また、病院受診等に通訳をつけることにより聴覚障がい者の自立生活を促進する。 - 手話または要約筆記奉仕員の派遣。	事業費	206	206	206	
	特定財源	154	154	154	
	一般財源	52	52	52	
	主な指標名	派遣通訳件数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	16人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	20人				

8 障がい者移動支援等事業

(03 01 04)

目的	屋外での移動に著しい制限のある障がい者が、地域における自立生活及び社会参加を促す。			担当課	地域福祉課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
- 外出の際の移動支援を行う。 - 付き添いが必要な場合のヘルパーによる支援 - 市内の営業用タクシーを利用する場合の料金の一部を助成する。	事業費	1,898	2,321	2,321	
	特定財源	1,537	1,858	1,858	
	一般財源	361	463	463	
	主な指標名	利用者数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	12人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	25人				

【2 障がい者福祉】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
9	障がい者在宅支援事業	地域福祉課	1,641	1,486	1,486
10	施設利用支援事業	地域福祉課	812,405	856,287	856,287
11	精神障がい者地域生活支援事業	地域福祉課	736	723	723
12	障がい者スポーツ大会参加補助事業	地域福祉課	192	301	301
13	障がい者福祉一般管理事務	地域福祉課	2,060	10,240	10,240
14	特別障がい者手当等支給事業	地域福祉課	9,579	8,301	8,301
15	更生医療給付事業	地域福祉課	56,681	50,668	50,668
16	恵愛団地集会所管理運営事業	地域福祉課	259	202	202
17	特定疾患患者等支援事業	地域福祉課	250	245	245

(3) 高齢者福祉

目指す姿

◆高齢期に健やかで心豊かに住み慣れた地域の中で安心して生活しています

成果指標

◆要介護認定率【年齢補正值】

基準値 (R1)	17.6%
目標値 (R7)	現状維持 (17.6%)

要介護認定率が増加しないことが健康長寿な高齢者が多いとする指標

実績値

R3	R4	R5	R6	R7	R8
19.9%	20.4%	20.8%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 高齢者の総合的な生活支援

高齢者が元気なうちから貯筋体操を始めとする介護予防に取り組み、自立した生活が続けられるよう支援するほか、認知症高齢者の増加にも対応できる取組を進め、支援や介護を必要とする状態になっても住み慣れた自宅や地域の中で暮らし続けられるよう、介護、保健、医療、福祉関係者が連携して各種サービスの提供を図ります。

また、高齢者の生活の質を高め、できるだけ健康長寿が保たれるよう、地域包括支援センターを中心とした地域包括ケアの取組を医療、福祉関係者が連携して推進し、在宅医療サービスやQOD（quality of death、終末期においても穏やかに迎える最期）の向上を図ります。

さらに、超高齢社会にあっても元気な高齢者が多数暮らししており、こうした方々が成熟社会での活躍の場を得て社会参加や社会的役割を担うことで、生きがいを持つことや介護予防につながっていきます。これまで職業人として仕事や社会活動で培ってきた知識や技術、経験を地域で活かし、さらに次世代へ継承することができるよう、老人クラブの活動促進やシルバー人材センターの雇用機会確保に向けた取組などを支援していきます。

2 住民主体の支え合いの仕組みづくり

ひとり暮らしや高齢世帯夫婦も住み慣れた地域において、社会から孤立することなく、安心した生活を営み続けることができるよう生活支援体制を推進します。そのために、支援を必要とする高齢者の地域生活を支える、住民が主体となった仕組みづくりが地域の中で進むよう取り組んでいきます。

3 介護保険制度の運用

地域包括ケアを推進するため、医療、介護、住まい、予防、生活支援の連携と本人の意思の尊重、家族の理解のもとで体制づくりを進めていきます。

また、地域の状況や特性に応じた介護サービスの提供体制を構築するとともに、専門職を含めた介護人材の確保や介護現場における技術利用（ロボット、ICTなど）の検討も行っていきます。保険者である市としては、これまでと同様に介護保険制度の市民への周知を図るため、出前講座や各種資料の普及を行っていきます。また、介護事業者や従事する専門職等から市民に向けた情報発信が促進されるよう、多職種ネットワークを通じて関係者へ情報発信の促進を働きかけていきます。

さらに、介護サービス事業者に対する実地調査を適切に実施し、介護保険制度が適正に運営されるよう取り組むほか、地域の人口が減って高齢化が進み、その中で認知症になったとしても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるまちづくりの実現を目指した条例の制定に取り組めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 老人クラブ運営補助事業						(03 01 03)	
目的	美唄市シルバークラブ連合会及び単位老人クラブの活動の推進に向けて支援を行う。				担当課	地域包括ケア推進課	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
・老人クラブ連合会団体補助 1,455,000円 ・単位老人クラブ団体補助 10人～29人 15,000円 30人～49人 29,000円 50人～99人 33,500円 100人～149人 40,500円 150人以上 47,500円		事業費	2,586	2,561	2,561		
		特定財源	2,586	2,561	2,561		
		一般財源	0	0	0		
		指標名	活動老人クラブ数			単位	団体
		基準値（R5）	実績値				
		34団体	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		35団体					

2 認知症施策の推進事業						【介護保険会計】	
目的	認知症施策推進大綱に基づき、認知症高齢者等にやさしい地域づくりや住み慣れた地域で安心して過ごせる生活を支援する。				担当課	地域包括ケア推進課	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
・認知症カフェの運営 ・認知症サポーター養成講座 ・認知症ケアパスの作成 ・認知症の早期発見、早期対応のための体制整備 ・認知症初期集中支援チーム		事業費	15,807	16,583	16,583		
		特定財源	12,493	13,396	13,396		
		一般財源	3,314	3,187	3,187		
		指標名	サポーター養成講座養成者数			単位	人
		基準値（R5）	実績値				
		100人	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		80人					

3 シルバー人材センター補助事業						(03 01 03)	
目的	能力及び経験を生かした就労を通じて高齢者の社会参加が図られるよう美唄市シルバー人材センターが行う事業に対して、その経費の一部の補助を行う。				担当課	地域包括ケア推進課	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
シルバー人材センターが行う事業に対する補助金の申請受付、実績報告に係る事務を行う。		事業費	9,620	10,072	10,072		
		特定財源	0	0	0		
		一般財源	9,620	10,072	10,072		
		指標名	登録会員数			単位	人
		基準値（R5）	実績値				
		200人	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		210人					

4 介護予防マネジメント事業

【介護保険会計】

目的	高齢者に対し、介護予防ケアマネジメントや総合相談支援・権利擁護、長期的なケアマネジメントなどの支援をすることで、高齢者やその家族が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができる。		担当課	地域包括ケア推進課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・介護予防ケアマネジメント～保健師が中心となり、ケアマネジメントを行う。 ・総合相談支援・権利擁護事業～社会福祉士が中心となり、各種の相談を幅広く受け、予防的な視点も取り入れながら支援を行うとともに、高齢者に対する虐待の防止や権利擁護のための事業を行う。 ・包括的・継続的マネジメント～主任ケアマネを中心に、高齢者一人ひとりの状態に応じた長期的なケアマネジメントを後方支援し、医療との連携を進める。		事業費	33,321	35,309	35,309	
		特定財源	26,324	28,513	28,513	
		一般財源	6,997	6,796	6,796	
		指標名	総合相談件数		単位	件
		基準値（R5）	実績値			
		106件	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		106件				

5 生活支援体制整備事業

【介護保険会計】

目的	介護保険制度では提供できない生活支援サービスや介護認定を受ける前の段階の高齢者に対する生活支援の充実を図るとともに、介護予防・日常生活総合事業の担い手を確保するなど、地域で支え合う体制づくりを推進する。		担当課	地域包括ケア推進課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
委託により下記の事業を行う。 ・生活支援ニーズ及び社会資源の把握に関すること ・生活支援サービス等の担い手の養成やサービス開発に関すること ・生活支援サービス等の担い手が活動する場の確保に関すること ・地域支援ニーズとサービスのマッチングに関すること		事業費	3,630	4,176	4,176	
		特定財源	2,867	3,372	3,372	
		一般財源	763	804	804	
		指標名	支え合いの仕組みができていく地域		単位	地域
		基準値（R5）	実績値			
		3地域	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		6地域				

6 介護保険事業

【介護保険会計】

目的	介護を社会全体で支えていくこととし、社会保険方式による給付と負担の関係を明確にし、保険医療サービス、福祉サービスを総合的に受けられるようにする。	担当課	地域包括ケア推進課		
事業の内容 ・介護を要する状態やその状態となる恐れがある被保険者の申請に基づき、要介護認定（要支援）を行う。 ・認定者が介護サービスの提供を受けた場合の費用について保険給付を行う。 ・制度の啓発、円滑な運営を行っていくための事務を行う。	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
	事業費	2,824,135	2,909,320	2,909,320	
	特定財源	2,366,252	2,434,873	2,434,873	
	一般財源	457,883	474,447	474,447	
	指標名	第1号被保険者		単位	人
	基準値（R5）	実績値			
	8,391人	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	7,991人				

7 一般介護予防事業

【介護保険会計】

目的	介護予防のための個々人の取り組みを日々の生活として定着させるとともに、介護予防に資する自主的な活動が広く実施され、高齢者が積極的に活動に参加し、介護予防に向けた取組を実施する地域社会の構築を目指し、出前講座、介護予防リーダーの育成、自主グループ活動の支援を行う。			担当課	地域包括ケア推進課
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・介護予防研修会 ・地域介護予防支援（転倒予防自主グループ支援、貯筋体操体験会） ・リーダー育成事業（転倒予防自主グループのリーダー懇談会）	事業費		5,415	6,281	6,281
	特定財源		4,643	5,496	5,496
	一般財源		772	785	785
	指標名	貯筋体操活動自主グループ数			単位 グループ
	基準値（R5）	実績値			
	22グループ	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	25グループ				

8 美唄市恵風園・美唄市恵祥園建替え等基本構想策定事業

(単年度事業)

(03 01 05)

目的	恵風園・恵祥園の建設以来、45年以上が経過し、建物の老朽化が進んでいることなどから、施設の在り方や利用者のニーズを整理しながら、今後の方針を検討する。			担当課	恵風園
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
恵風園・恵祥園の老朽化の進行及び耐震対策の未実施などから、本施設の在り方について、他市の類似施設の動向や本市の将来人口の推移、施設利用者のニーズなど、収集したデータに基づき、サービス及び施設規模等の課題などを整理しながら、今後の施設維持及び運営の継続について検討を行うため、基本構想を策定する。	事業費		2,970		
	特定財源		0		
	一般財源		2,970		
	指標名	基本構想策定件数			単位 件
	基準値	実績値			
	—	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	1件				

9 恵風園・恵祥園建替え等基本計画策定事業

(R7年度新規事業)

(03 01 05)

目的	老朽化した施設の在り方や利用者のニーズ等を踏まえ、今後の施設維持及び運営の継続について具体的な方針を決定するため、基本計画の策定に向けた取組を行う。			担当課	恵風園
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
美唄市恵風園・恵祥園建替え等基本構想を踏まえ、将来を見据えた高齢者福祉の推進及び施設のあり方について、専門的な知識や経験を持つアドバイザーの活用や民間事業者との協議・情報交換を図りながら基本計画の策定に向けた取組を行う。	事業費			312	5,891
	特定財源			0	0
	一般財源			312	5,891
	指標名	基本計画策定件数			単位 件
	基準値	実績値			
	—	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	1件				

【3 高齢者福祉】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
10	地域包括支援センター運営事業	地域包括ケア推進課	12,622	13,318	13,318
11	緊急通報システム管理運営事業	地域包括ケア推進課	4,414	3,411	3,411
12	介護予防把握事業【介護】	地域包括ケア推進課	26,426	30,369	30,369
13	間口除雪事業	地域包括ケア推進課	14,130	18,637	18,637
14	福祉スポーツ大会事業	地域包括ケア推進課	214	182	182
15	食事サービス事業【介護】	地域包括ケア推進課	19,813	19,837	19,837
16	認知症高齢者やすらぎ支援訪問員派遣事業【介護】	地域包括ケア推進課	240	284	284
17	高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業【介護】	地域包括ケア推進課	5,905	6,378	6,378
18	生活支援短期宿泊事業【介護】	地域包括ケア推進課	1,143	858	858
19	家族介護用品支給事業【介護】	地域包括ケア推進課	990	792	792
20	家族介護者交流事業【介護】	地域包括ケア推進課	90	320	320
21	介護給付適正化事業【介護】	地域包括ケア推進課	128	358	358
22	老人福祉施設入所措置事業	地域包括ケア推進課	103,808	81,700	103,808
23	恵風園生活事務	恵風園	46,375	43,411	43,411
24	恵風園管理事務	恵風園	51,847	48,915	48,915
25	恵風園整備事業	恵風園	16,946	※	※
26	介護サービス事業【介サ】	恵祥園	313,160	269,319	275,210
27	社会福祉法人等利用者負担軽減事業	地域包括ケア推進課	1,012	1,015	1,015
28	移送サービス事業	地域包括ケア推進課	900	739	739
29	福祉除雪事業	地域包括ケア推進課	1,700	1,484	1,484
30	福祉灯油事業	地域包括ケア推進課	2,048	1,853	1,853
31	老人福祉一般管理事務	地域包括ケア推進課	138	133	133
32	東地区生活支援センター整備事業	地域包括ケア推進課	665	500	※
33	在宅医療・介護連携推進事業【介護】	地域包括ケア推進課	5,869	5,376	5,376
34	成年後見制度利用支援事業【介護】	地域包括ケア推進課	1,551	1,829	1,829
35	介護予防支援事業【介護】	地域包括ケア推進課	6,302	7,185	7,185
36	高額介護相当サービス費等事業【介護】	地域包括ケア推進課	300	300	300
37	通所型サービス事業【介護】	地域包括ケア推進課	42,840	42,000	42,000
38	訪問型サービス事業【介護】	地域包括ケア推進課	20,856	20,200	20,200
39	後期高齢者医療事業【後期高齢者】	市民課	856,263	856,015	856,015

※ 施設の状況等を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

〔2〕健康で安心して暮らせる保健・医療環境の充実

(4) 保健

目指す姿

◆誰もが住み慣れた地域で安心して健康に暮らしています

成果指標

◆自分が健康だと思っている市民の割合

基準値 (R1) 69.8%

目標値 (R7) 75.0%

健康づくりの取組により、自分が健康だと思う市民がどの程度いるかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で健康であると思うと回答した市民の割合で測ります。

実績値

R3	R4	R5	R6	R7	R8
53.3%	63.7%	67.8%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 ライフステージと6つの領域に応じた健康づくり

妊娠期、乳幼児期のうちから生活習慣病予防に視点を置いた、6つの領域の健康づくりを推進します。また、子育て支援を出産から切れ目なく行うため、保健センターに「子育て世代包括支援センター」の機能を加えて、妊婦の支援プランを作成し、適切な支援をいち早く実施していきます。

健康診査やがん検診などの推進により、疾病の早期発見、治療に結びつけて合併症や重症化を予防するほか、加齢に伴う体調の変化に応じた介護予防について家庭訪問・健康相談を総合的に行うなど、きめ細やかな支援を継続します。自殺対策は、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指し、関係機関・団体等と連携し、メンタルヘルスに関する啓発を図るとともに、一人ひとりの生活を守るための包括的な支援を推進します。

2 地域主体の健康づくり

子どもから高齢者まで生涯を通した健康づくりやこころの健康づくりの意識が高まるよう、啓発の機会を増やすとともに、健康づくり組織や市民組織（主任児童委員、すきやき隊等）と協働で、小学校区単位で実施している世代間交流事業や高齢者の集いなど地域主体の健康づくりを引き続き支援します。

3 市民の健康を守る受動喫煙防止の取組

受動喫煙防止の意識がより高まるよう、たばこに関する子どもメッセージなどの啓発事業を行うほか、禁煙の相談・支援事業を引き続き実施し、人もまちも元気なまちづくりを進めていきます。

4 感染症予防とウィズコロナの時代の取組

感染症対策としてオンライン通信機器を利用した非対面型の相談にも対応していきます。

また、新型コロナウイルス感染症については、流行の状況や国・北海道の取組動向を把握し、市として必要な対策を速やかに講ずるとともに、市民に対して迅速、適切に情報提供等を行っていきます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 妊産婦健康増進事業						(04 01 01)	
目的	妊産婦への家庭訪問や保健指導を行うことで、妊娠期・産褥期・新生児期の異常の予防や妊娠をきっかけに妊婦と夫の健康づくりに対する意識が向上し、生活習慣病予防につながる。また、妊婦・家族が安心して妊娠・出産・子育てに向かうことができる。			担当課	健康推進課		
事業の内容 ・母子健康手帳の交付（妊娠届出をもとに保健師が母子健康手帳を交付） ・妊産婦一般健康診査受診票の交付 ・ペア教室の実施（年4回の実施） ・保健師や管理栄養士による家庭訪問・保健指導 ・低体重児届出業務・未熟児訪問指導業務	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計			
	事業費	4,672	4,282	4,282			
	特定財源	185	172	172			
	一般財源	4,487	4,110	4,110			
	指標名	妊産婦一般健康診査受診件数			単位	件	
	基準値（R4）	実績値					
	917件	R6	R7	R8			
	目標値（R8）						
	900件						

2 中高年健康づくり事業						(04 01 01)	
目的	市民が、自分にあった健康づくりを進めていくために必要な情報を知り、実践に向けた具体的な方法を知ることができる。			担当課	健康推進課		
事業の内容 概ね40～64歳の市民を対象とした健康づくり ・健康手帳の交付 ・健康教育：生活習慣病、歯周疾患、骨粗しょう症等病気の予防、健康づくりについての健康講話や実践 ・心身の健康に関することや生活・介護などの健康相談	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計			
	事業費	424	409	409			
	特定財源	249	240	240			
	一般財源	175	169	169			
	指標名	健康相談利用者数			単位	人	
	基準値（R4）	実績値					
	671人	R6	R7	R8			
	目標値（R8）						
	700件						

3 子育て世代包括支援センター事業						(04 01 01)	
目的	妊娠、出産、子育てに関するサービス・事業などの情報をすべての妊産婦に支援プランとして提供し、日々の生活や親子の育ちを中心に気軽に相談できる場を設け、親身に身近で支えることで、切れ目ない支援を行う。			担当課	健康推進課		
事業の内容 ・妊産婦のセルフプランの作成 ・要支援妊婦に対する支援 ・保健センター内におけるICTを活用した相談環境の整備	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計			
	事業費	12,269	12,951	12,951			
	特定財源	9,786	10,532	10,532			
	一般財源	2,483	2,419	2,419			
	指標名	相談件数			単位	件	
	基準値（R4）	実績値					
	785件	R6	R7	R8			
	目標値（R8）						
	700件						

4 健康づくり啓発事業

(04 01 01)

目的	健康づくりに対する意識を高めるため、各世代に応じた食や健康づくりを行うほか、受動喫煙防止や自殺対策を行い、市民の健康づくりを図る。			担当課	健康推進課
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・食の健康づくりの啓発 ・喫煙・受動喫煙防止対策 ・びー助健康体操体験会 ・自殺防止対策 ・世代間交流事業の開催	事業費	1,565	1,565	1,565	
	特定財源	1,283	1,284	1,284	
	一般財源	282	281	281	
	指標名	喫煙習慣のある成人市民の割合（喫煙率）			単位 %
	基準値（R4）	実績値			
	16%	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	13%				

5 健康づくり組織活動推進事業

(04 01 01)

目的	保健推進員、食生活改善推進員、運動推進員により、健康づくり活動の支援を行う。			担当課	健康推進課
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・保健推進員：健診の周知啓発、研修会の企画実施、健康相談や介護予防教室への協力、協議会運営 ・食生活改善推進員：幼児への食育活動、成人期や高齢者への食生活習慣へのアプローチ、食の健康づくりの啓発等 ・運動推進員：びー助体操等の企画運営	事業費	857	1,012	1,012	
	特定財源	209	236	236	
	一般財源	648	776	776	
	指標名	3組織活動回数			単位 回
	基準値（R4）	実績値			
	116回	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	130回				

6 感染症予防対策事業

(04 01 03)

目的	エキノコックス症の早期発見・早期治療のため検診を実施するほか、ピロリ菌感染の早期発見・除菌治療のため、中学生を対象にピロリ菌検査・除菌治療費の助成を実施する。			担当課	健康推進課
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・エキノコックス症対策 ・ピロリ菌検査・除菌治療 ・新型インフルエンザ等感染まん延防止、予防接種	事業費	309	329	329	
	特定財源	193	166	166	
	一般財源	116	163	163	
	指標名	エキノコックス症検査受診者数			単位 人
	基準値（R4）	実績値			
	40人	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	50人				

7 定期予防接種事業 (04 01 03)				
目的	予防接種の実施により感染症に対する免疫を維持し、感染症の予防ができるとともに、集団感染を予防することができる。			担当課 健康推進課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
定期予防接種の実施 ・A類 B型肝炎、ロタウイルス、ヒブ、小児の肺炎球菌、4種混合、麻しん・風しん(MR)、水痘、日本脳炎、HPV、BCG ・B類 インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、新型コロナウイルス、带状疱疹ワクチン	事業費	68,840	73,192	73,192
	特定財源	2,976	5,210	5,210
	一般財源	65,864	67,982	67,982
	指標名	A類・B類予防接種延べ人数		単位 人
	基準値 (R4)	実績値		
	6,033人	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	10,000人			

8 妊婦のための支援給付交付金事業 (出産・子育て応援交付金事業より名称変更) (04 01 01)				
目的	全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない相談支援の充実を図るとともに、出産・子育て応援給付金の支給体制を確保し、実施する。			担当課 健康推進課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
出産・子育て応援給付金の支給 妊娠届出時(50千円)と出生届出後(50千円)の2回に分け、アンケートと面談を実施した方に支給する。	事業費	6,034	5,523	5,523
	特定財源	5,024	5,516	5,516
	一般財源	1,010	7	7
	指標名	出産応援・子育て応援給付金支給率		単位 %
	基準値 (R4)	実績値		
	100%	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	100%			

【4 保健】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費(千円)		
			R6予算	R7予算	R8推計
9	保育所フッ化物洗口推進事業	こども未来課	115	115	115
10	幼小フッ化物洗口推進事業	学務課	278	257	257
11	中高年疾病予防事業	健康推進課	16,154	14,648	14,648
12	乳幼児健康増進事業	健康推進課	1,749	2,497	2,497
13	親子の健康づくり事業	健康推進課	56	116	116
14	高齢者健康づくり事業【介護】	健康推進課	1,079	1,371	1,371
15	保健衛生管理事務	健康推進課	3,487	24,179	24,179
16	保健センター管理運営事務	健康推進課	6,342	6,470	6,470
17	ひとり親家庭等医療費助成事業	市民課	7,644	8,054	8,054
18	重度心身障がい者医療費助成事業	市民課	68,637	64,786	64,786
19	国民健康保険事業【国保】	市民課	3,005,930	2,777,879	2,777,879

(5) 地域医療

目指す姿

◆「超高齢社会のフロントランナー美唄」として、「治し支える医療」である地域完結型医療を推進した地域包括ケアシステムが構築されています

成果指標

◆地域医療に関する満足度

基準値 (R1)

-

目標値 (R7)

60.0%

市民の観点から、どの程度地域医療に対する満足度があるのかを見る指標です。

実績値

R3

R4

R5

R6

R7

R8

49.8%

53.1%

55.4%

目指す姿に向けた施策の方向

1 地域医療

「団塊の世代」が全て75歳以上となる2025年に向け、医療のあり方も、これまでの「治す医療」としての病院完結型医療から、治すだけではなく、生活の質や終末期ケアまでも重視しながら、市民の皆さんが住みなれた地域で暮らしていく「治し支える医療」としての地域完結型医療に転換する必要があります。

このような医療のあり方や人口構造の変化に対応し、今後必要となるリハビリテーションや在宅医療の確保など、バランスの取れた医療提供体制を構築することを目指し、市民が安心して生活できる安定的な地域医療体制を確立して、保健・医療・福祉との包括的な連携システムの構築に向けた取組を進めます。

また、救急医療については、医師会や近隣中核病院とより一層の連携を図り、救急搬送や救急医療体制を確保していきます。全ての市民が必要なときに、必要な医療が受けられるよう、市民の健康を守るまちづくりを進めます。

2 市立美唄病院

市立美唄病院が地域での役割を果たすため、他の医療機関との役割分担を図るとともに、広域的な医療資源を活用するほか、医師を始めとする医療従事者の確保に努め、市民が安心して医療を受けることができる体制づくりを進めます。

また、新病院の病床機能や規模については、段階的な見直しを行い、目標として2040年には回復期を中心とした規模に再編するとともに、感染症に必要な対策も講じていきます。「超高齢社会のフロントランナー美唄」として、「治す医療」としての病院完結型医療から、「治し支える医療」である地域完結型医療への転換を図るため、プライマリ・ケアの充実を図り、在宅医療の拡充や多職種連携の推進、人材の育成など、美唄らしい地域包括ケアシステムの確立に努めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 救急医療啓発普及事業						(04 01 01)		
目的	救急医療体制の確保と適切な利用の周知を図ることで、市民が夜間や休日等に救急医療を受診できる。				担当課	健康推進課		
事業の内容 ・美唄市医師会に、救急診療に携わる医師の派遣調整と救急医療の普及啓発を行う事業を委託 ・美唄歯科医師会に、休日（ゴールデンウィーク、年末年始）における診療を行う在宅当番医の調整と普及啓発を行う事業を委託	事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計	
	事業費			4,531	5,100		5,100	
	特定財源			4,500	4,500		4,500	
	一般財源			31	600		600	
	指標名		年間診療日数				単位	日
	基準値（R4）		実績値					
	365日		R6		R7		R8	
	目標値（R8）							
	365日							

2 市立美唄病院事業					【病院事業会計】	
目的	地域医療構想に沿った美唄らしい地域医療として、「地域完結型医療」へ転換し、市民が安心して医療を受けられる体制づくりを進めます。			担当課	病院事務局	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
市民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域完結型医療への転換に向けて、持続可能な医療提供体制や保健・医療・福祉・介護との連携による地域包括ケアシステムの推進を図ります。		事業費	3,164,711	2,743,116	2,743,116	
		特定財源	2,407,262	2,081,776	2,081,776	
		一般財源	757,449	661,340	661,340	
令和4年度に策定した「市立美唄病院経営強化プラン」を推進し、診療体制の充実を図るため、医師派遣を受けている関係機関との連携や指導医の確保に努め、診療報酬改定に伴う施設基準の見直し、在宅医療の推進、感染症対策やワクチン接種の実施など、地域医療体制づくりに取り組みます。		指標名	患者数		単位	人
		基準値（R4）	実績値			
		入院：13,780 外来：30,720	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		入院：22,230 外来：44,562				

2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり

〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり

(6) 商工業振興

目指す姿

- ◆市内企業の事業継続力が強化されるとともに、市内で買い物をする人が増えています
- ◆食関連産業や環境にやさしい雪冷熱エネルギーを活用した事業等が展開されています

成果指標

◆製造品出荷額	基準値 (R1)		159億円			
	目標値 (R7)		現状維持(159億円)			
工業振興の成果を製造品出荷額の総額により見る指標で、工業統計調査による市内の製造品出荷額の総額で測ります。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	147億円	129.2億円	146.9億円			

目指す姿に向けた施策の方向

1 商業の振興

市内企業の経営基盤の強化と成長を図るため、「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、本市の地域資源や特性を活かした新事業創出や付加価値の高い製品・サービスの創出、販路開拓、人材育成などに向けた取組を支援します。

中心市街地の活性化を図るため、「美唄市中小企業等振興条例」に基づく商店街の環境整備や中心市街地への交通アクセスの確保を図るほか、地域おこし協力隊による賑わい創出のためのイベントの開催や本市を訪れる関係人口・交流人口の中心市街地や郷土史料館への回遊を促進します。

また、商工会議所や関係機関などと連携を図りながら、中心市街地の活性化に向けた方策の検討を進めるとともに、若者等の発想を活かした創業の促進や事業継承・空き店舗対策等に取り組む、魅力ある商店街づくりや安定した経営ができる商業環境づくりに努めます。

美唄球団に地域おこし協力隊を配置して、その事業運営を確かなものとし、若者の本市への移住、市内企業の労働力不足の解消など、スポーツを契機とする新たなビジネスの創出に努めます。

2 工業の振興

「美唄市産業振興条例」や「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、市内企業の経営基盤の強化を図るため、工場等の新設・増設に対する助成及び課税の免除や融資制度等の支援のほか、AIやIoT、ロボット等の先端技術の導入等により、新事業の創出や新製品・サービス・新技術の創出に向けた取組に対する支援を実施します。

また、本市で生産された農産物等を活用した新たな商品開発や販路開拓の取組への支援など食関連産業やホワイトデータセンター構想に関連するエネルギー事業等への支援を実施していきます。

美唄地域人材開発センターで行われる人材育成事業の支援を行うとともに、商工会議所や関係機関などと連携して、企業訪問や様々な媒体による情報提供を行うなど、市内企業の事業継続力の強化に向けてサポートしていきます。

3 企業立地の推進

空知団地への企業立地を促進するため、政府の2050年カーボンニュートラルやデジタルトランスフォーメーション等の施策、北海道強靱化計画と連携し、ホワイトデータセンターの集積につなげるとともに、AIやIoTの関連事業や再生可能エネルギー事業などの誘致と起業化の支援を一体的に進めます。

美唄自然エネルギー研究会と連携し、雪冷熱エネルギーを活用した食料備蓄拠点構想の実現や食関連産業の集積に向けて取り組みます。

美唄ハイテクセンターを拠点として、そのテレワーク環境の整備拡充を図るとともに、本社機能やワーケーション、サテライトオフィス等の誘致促進に取り組みます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 中心市街地元気創出事業							(07 01 01)	
目的	中心市街地の活性化を図るため、イベント企画や商店街PR冊子の作成などを行うとともに、中心市街地に誘客するための賑わいの場を創出する。				担当課	経済観光課		
事業の内容 ・地域おこし協力隊を配置し、中心市街地をフィールドに各種団体と連携したイベントの実施により賑わいの創出を図る。 ・賑わい創出スペースの開設・運営	単位：千円	R6予算		R7予算		R8推計		
	事業費	29,343		27,258		27,258		
	特定財源	0		0		0		
	一般財源	29,343		27,258		27,258		
	指標名	中心市街地でのイベント開催にかかる参加者数				単位	人	
	基準値 (R4)	実績値						
	1,078人	R6		R7		R8		
	目標値 (R8)							
	5,100人							

2 スポーツビジネス起業化支援事業							(07 01 01)	
目的	北海道フロンティアリーグに参画する美唄ブラックダイヤモンドズへの支援を通じて、市内企業の人材確保や美唄の知名度向上、新たな事業創出など、スポーツを契機とするビジネスの起業化や地域活性化に取り組む。				担当課	経済観光課		
事業の内容 美唄ブラックダイヤモンドズの活動基盤の強化につながるよう、地域おこし協力隊・地域活性化企業人を配置し、選手の就労等に係る連絡調整や新たな事業創出、地域貢献活動などの取組を支援するとともに、積極的に市内外への情報発信等を行うことで、ベースボールを契機とするビジネスの起業化と地域活性化を促進する。	単位：千円	R6予算		R7予算		R8推計		
	事業費	47,560		57,900		57,900		
	特定財源	15,000		18,000		18,000		
	一般財源	32,560		39,900		39,900		
	指標名	平均入場者数 (1試合)				単位	人	
	基準値 (R5)	実績値						
	142人	R6		R7		R8		
	目標値 (R8)							
	190人							

3 中小企業等振興補助事業							(07 01 02)	
目的	新分野進出、新産業創出、販路開拓、商店街の賑わい創出、空き店舗等活用促進、人材育成など、中小企業等の意欲的な取組に対して必要な助成を行い、市内中小企業等の事業継続力の強化を図る。				担当課	経済観光課		
事業の内容 ・美唄市中小企業等振興条例に基づき、新商品・新サービス・新技術の開発、新分野進出、販路開拓、人材育成などの必要な助成を行う。	単位：千円	R6予算		R7予算		R8推計		
	事業費	35,800		37,300		37,300		
	特定財源	0		0		0		
	一般財源	35,800		37,300		37,300		
	指標名	製造品販売額				単位	億円	
	基準値 (R5)	実績値						
	128億円	R6		R7		R8		
	目標値 (R8)							
	158億円							

4 企業立地活動事業

(07 01 03)

目的	ホワイトデータセンター構想や次世代半導体関連企業の誘致に向けて、美唄市の魅力を展示会などを通じて情報発信するほか、ワーケーションを通じた企業との関係性を構築し企業誘致の促進を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・データセンター展への出展 ・お試しサテライトオフィスの設置 ・ワーケーションツアー造成 ・空知団地のPR	事業費		29,604	25,448	25,448
	特定財源		0	275	275
	一般財源		29,604	25,173	25,173
	指標名	企業立地件数			単位 件
	基準値 (R4)	実績値			
	0件		R6	R7	R8
	目標値 (R8)				
	3件				

5 情報化人材育成事業

(07 01 01)

目的	産業全体で情報化が進むにつれ、プログラミング技術を持つIT人材が不足すると言われていることから、このような人材を育成することにより企業誘致を促進するとともに人口流出を防ぎ市内経済の振興に寄与する。			担当課	経済観光課
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
市民がIT技術を学べる拠点づくりを進め、オンライン講習や対面勉強会、協力企業案件の実践を通じてスキルアップを図る。	事業費		19,080	25,337	25,337
	特定財源		7,241	7,437	7,437
	一般財源		11,839	17,900	17,900
	指標名	受講者数			単位 人
	基準値 (R5)	実績値			
	17人		R6	R7	R8
	目標値 (R6-R8)				
	30人				

【6 商工業振興】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
6	企業立地等振興対策補助事業	経済観光課	56,927	31,950	31,950
7	空知団地管理事業	経済観光課	3,204	2,748	2,748
8	商工振興対策事務	経済観光課	11,744	11,341	11,341
9	中小企業等振興資金貸付事業	経済観光課	400,000	400,000	400,000
10	美唄ハイテクセンター貸付事業	経済観光課	175,000	181,000	181,000
11	地域人材育成事業	経済観光課	3,400	3,780	3,780
12	新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給事業	経済観光課	375	34	

(7) 雇用対策

目指す姿

◆多様な働き手が将来に希望を持って、誰もが安心していきいきと働ける職場になっています

成果指標

◆職業紹介者の就職率

基準値 (R1)	53.3%
目標値 (R7)	現状維持(53.3%)

求人情報提供や職業紹介の成果を、美唄市ふるさとハローワークで職業紹介を受けた人のうち、実際に就職に結びついた人の割合で見る指標です。

実績値					
R3	R4	R5	R6	R7	R8
61.6%	60.9%	63.8%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 人材の育成・確保

教育機関との連携を強化し、地元高校生を対象とする地元就職応援合同企業説明会や社会体験学習会、技能習得等に対する支援を実施するとともに、南空知地域雇用対策協議会（岩見沢市・美唄市・三笠市・月形町）が行う各種就職セミナー等を通じて、新規高校卒業者を始めとする若年者の地元企業への就業支援や職場定着の促進を図ります。

また、テレワーク、ワーケーション等も含めた企業立地と産業振興施策の展開や、国や道の支援制度を積極的に活用して、女性や若年層、高齢者、障がい者を含む雇用機会の創出を図るとともに、美唄市ふるさとハローワーク「ジョブガイドびばい」と連携した就労促進に努めます。

さらに、美唄地域人材開発センター運営協会などへの支援を通じた就職希望者の技能・知識習得及び地元企業の人材育成に対する支援を実施するとともに、高齢者雇用に係る機運の醸成、美唄市シルバー人材センターによる就業機会確保対策のほか、ハローワーク・企業との連携による体験就労も含めた障がい者雇用のサポートに努めます。

そのほか、国の移住支援金等を活用し、U I Jターンによる市内就職の促進やワーケーション等のプロモーションを行い、関係人口の創出や定住促進につなげるほか、国際交流を始めとした外国人との共生に向けた取組と連携しながら、外国人などの雇用に対する制度の周知や採用事例等の受入れ環境の検討・支援に努めます。

2 就業環境の整備

商工会議所やハローワーク等の関係機関と連携し、労働相談事業や労働基本調査等を通じて、就労環境等の実態把握に努めるとともに、企業に対して、長時間労働の是正や年次有給休暇の円滑な取得を始め、安全で健康に働ける職場環境の整備など「働き方改革」を促進するとともに、最低賃金制度や労働関係法令の遵守等の働きかけや相談対応を実施します。また、美唄市季節労働者通年雇用促進協議会と連携し、季節労働者の通年雇用化を促進します。勤労者にとって働きやすい環境を整えるため、美唄市勤労者共済会などへの支援を通じ、勤労者の福利厚生増進に対する支援に努めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 ふるさとハローワーク就労促進支援事業

(05 01 01)

目的	求職者のハローワーク機能として、美唄市ふるさとハローワーク（ジョブガイドびばい）を設置し、求職者に対する情報提供を行う。	担当課	経済観光課		
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
「美唄市ふるさとハローワーク（ジョブガイドびばい）」を国と市が連携して運営 〔ふるさとハローワークの業務内容〕 ・求職者に対する職業相談、求職票受理及び職業紹介 ・配置職員（国：職員2名常駐。市の業務委託：受付案内要員を1名常駐） ・運営費 国：職員2名の人件費、維持管理費負担。 市：受付業務委託及び施設借上料、電気代負担	事業費	5,132	5,219	5,219	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	5,132	5,219	5,219	
	指標名	職業紹介者の就職率		単位	%
	基準値（R4）	実績値			
	60.9%	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	65%				

2 地域人材開発センター運営事業

(05 01 01)

目的	地域の人材育成の拠点である「美唄地域人材開発センター」の運営費（一部）を負担し、技能・技術（資格）の習得など、事業所や市内中小企業の従業員、失業者（求職者）のスキル・レベルアップを図る。		担当課	経済観光課	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・ 地域人材開発センターの運営経費 北海道 補助対象経費の2分の1以内を補助 市と運営協会 運営経費全体の中から道の補助相当分を除いた額を基に、それぞれ2分の1を負担 ・ 人材開発センターの取組 職業講習、在職者セミナー、住民講座等	事業費	21,436	20,942	20,942	
	特定財源	13,000	13,000	13,000	
	一般財源	8,436	7,942	7,942	
	指標名	美唄地域人材開発センター運営協会受講者数		単位	人
	基準値（R4）	実績値			
	949人	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	1,000人				

3 地元就職等応援事業

(05 01 01)

目的	市内企業における人材確保や雇用ミスマッチの解消を図るため、地元高校生等に対し、市内企業の冊子の作成・配布や市内企業で働く若者との交流会等を通じ、市内企業の魅力を発信することにより地元就職を促進する。	担当課	経済観光課				
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
・市内企業のPR冊子の作成・配布 ・市内企業との説明会や体験実習を開催（市内高校生の社会体験実習、合同企業説明会、お仕事説明会） ・市内高校生に対する技能講習補助金 ・南空知地域雇用対策協議会が行う就職セミナー等に係る負担金		事業費	5,822	6,100	6,100		
		特定財源	5,800	6,100	6,100		
		一般財源	22	0	0		
		指標名	市内高校の地元就職者数			単位	人
		基準値（R4）	実績値				
		11人	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		16人					

4 季節労働者通年雇用促進支援事業

(05 01 01)

目的	市、道、商工会議所、関係団体が連携して、季節労働者や事業主に対する様々な事業を行う「美唄市季節労働者通年雇用促進協議会」の活動費の一部を負担し、季節労働者の通年雇用化を促進する。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
市、道、商工会議所、関係団体が連携し、季節労働者を雇用する建設業等を中心に、季節労働者の通年雇用化を促進する。 ・各種助成金等の情報提供 ・労働安全教育を主体としたセミナー、事業主セミナーの開催 ・季節労働者を対象とした技能講習会、パソコン講習会などを実施	事業費	125	123	123	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	125	123	123	
	指標名	職場技能養成講座等受講者数		単位	人
	基準値 (R4)	実績値			
	24人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	38人				

5 勤労者共済会補助事業

(05 01 01)

目的	市内企業に働く勤労者の福利厚生の増進、従業員の定着と企業の振興発展を目的とする事業を実施する勤労者共済会に事業費を支援する。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
市内中小企業の会費収入と市からの補助金をもって、会員企業・勤労者の福利厚生事業等を支援する。 ・給付事業（慶弔の給付等） ・厚生事業（健康診断助成、スキー場リフト券割引） ・事業所、会員の新規加入促進	事業費	1,940	1,940	1,940	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	1,940	1,940	1,940	
	指標名	会員企業数		単位	事業所
	基準値 (R4)	実績値			
	96事業所	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	110事業所				

6 労働相談補助事業

(05 01 01)

目的	労使関係の不安定化への対応や個別労使紛争解決支援など、美唄地区労働組合連合が行う労働相談業務に対する支援を行い、労働者が安心して働ける環境づくりに寄与する。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・美唄地区労働組合連合が行う労働相談業務にかかる経費の2分の1に相当する額を予算の範囲内で補助する。	事業費	75	75	75	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	75	75	75	
	指標名	相談件数		単位	件
	基準値 (R4)	実績値			
	4件	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	12件				

(8) 観光・交流

目指す姿

◆国内外からたくさんの人が美唄に滞在し、関係人口・交流人口が増えています

成果指標

◆観光入込客数	基準値 (R1)		39.6万人			
	目標値 (R7)		60万人			
観光振興・交流推進の成果を観光入込客数で見る指標です。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	25.2万人	29.8万人	34.9万人			

目指す姿に向けた施策の方向

1 情報発信とPR活動の充実

安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄や宮島沼、日本遺産に認定された「炭鉄港」などの地域資源のほか、農泊（農村滞在旅行）、サイクリングなどのアウトドア観光、さらには、美唄焼き鳥やとりめしなどの郷土料理や農産物・特産品について、旅行博やホームページ・SNS、「ふるさと美唄応援団」を通じたPRなど、国内外におけるシティプロモーションにより、本市の魅力を広く情報発信していきます。

また、道や関係機関と連携し、農協を始めとした市内事業者、国内外での商談会などへの参加を促すとともに、美唄産農産物や特産品のPR活動を積極的に実施し、ふるさと納税寄附者への返礼品としての活用に向けた取組を強化します。

2 交流拡大のしくみづくり

美唄とのつながりや関係する人口・企業を創出・拡大するため、美唄の魅力や優位性を知っていただき、美唄に所縁のある人や思い入れのある人や団体等を呼び込むとともに、関係人口に魅力的な体験・滞在型のコンテンツづくりや推進主体の組織化など、受入れ体制の整備を図ります。

関係人口・交流人口が美唄での滞在時間を堪能するため、美唄の地域資源である安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄や宮島沼、日本遺産に認定された「炭鉄港」のほか、美唄ならではの食、農泊（農村滞在旅行）、サイクリング等を通じて自然を楽しむ体験メニュー・観光商品を創出します。

併せて、交流拠点施設を中心とした広域的な回遊ルートの開発や、Wi-Fiや外国語表示の充実等による中心市街地や郷土史料館への回遊など、「住んで良し、訪ねて良し」の滞在環境の充実を図ります。

「美唄市産業振興条例」や「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、宿泊施設や観光施設の新設・増設等に対する助成及び課税の免除のほか、新たな観光関連のサービス提供に対する支援を実施します。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 観光振興事業 (07 01 04)					
目的	本市の観光・イベント情報発信、特産品のPRを積極的に行うことにより、交流人口の拡大を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
- 各種観光プロモーション・イベントへ出展し、情報発信、特産品のPRを行う。 - 観光パンフレットの充実 - 東京美唄会、札幌美唄会との交流	事業費	13,265	11,197	11,197	
	特定財源	13,200	11,100	11,100	
	一般財源	65	97	97	
	指標名	イベント開催集客数			単位 人
	基準値 (R5)	実績値			
	5,500人	R6	R7	R8	
	目標値 (R6-8)				
	16,500人				

2 美唄観光物産協会補助事業 (07 01 04)					
目的	美唄観光物産協会が実施する事業及び運営に対して補助することで、イベントの実施や特産品のPR等により地域活性化を促進し観光・交流人口の拡大を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
- 美唄観光物産協会の運営及び実施事業に対し補助するもの。 (実施事業) - びばいさくら - びばい歌舞裸まつり - 野遊びキャンプ - 美唄雪んこまつり - その他観光と物産振興に関する取組	事業費	14,000	14,000	14,000	
	特定財源	14,000	14,000	14,000	
	一般財源	0	0	0	
	指標名	イベント開催集客数			単位 人
	基準値 (R5)	実績値			
	29,178人	R6	R7	R8	
	目標値 (R6-8)				
	90,000人				

3 特産品情報発信促進事業 (07 01 04)					
目的	ふるさと納税をされた方に対して、美唄産農産物や特産品等を返礼品として贈呈するほか、ふるさと納税のインターネットサイト等を活用して、農産物・特産品等のPR及び販路拡大を図る。			担当課	参事（農商工連携担当）
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
- ふるさと納税に係る次の経費 ・返信、返礼品の贈呈、配送など ・ふるさと納税サイトの業務委託	事業費	995,827	600,047	600,047	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	995,827	600,047	600,047	
	指標名	ふるさと納税寄附額			単位 億円
	基準値 (R4)	実績値			
	17.2億円	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	40億円				

4 地域資源を活用した観光地づくり推進事業

(07 01 04)

目的	「地域おこし協力隊」を活用しインバウンド観光の推進や地域資源を生かした観光地づくりを促進し、関係人口・交流人口の拡大を図る。		担当課	経済観光課	
事業の内容 ・地域おこし協力隊の配置による観光の地域力向上 ・日本遺産に認定された「炭鉄港」等の地域資源を活用した観光地づくり・情報発信 ・インバウンド観光の段階的復活	単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計
	事業費	32,950	33,035		33,035
	特定財源	0	0		0
	一般財源	32,950	33,035		33,035
	指標名	観光入込客数			単位 万人
	基準値（R1）	実績値			
	39.6万人	R6	R7		R8
	目標値（R8）				
	60万人				

5 交流拠点施設管理事業

(07 01 08)

目的	ピパの湯ゆ〜りん館を観光の交流拠点施設として活用し、関係人口・交流人口の拡大を図る。			担当課	経済観光課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
美唄交流拠点施設（ピパの湯ゆ〜りん館温泉棟）の利用者が安全で快適な利用ができるよう、施設や機器等の必要な整備を行う。 （施設管理運営費を指定管理者が入館料により賄う委託方式を採用しているため、市が支出する事業費は、上下水道及び温泉ポンプ場に係る管理費となっている。）		事業費	3,078	2,768		2,768		
		特定財源	0	0		0		
		一般財源	3,078	2,768		2,768		
		指標名	施設利用者数				単位	万人
		基準値（R4）	実績値					
		15.4万人	R6	R7		R8		
		目標値（R8）						
		16万人						

6 美唄国設スキー場管理運営事業

(07 01 09)

目的	スポーツ・レクリエーション施設や市民の健康づくりの拠点として利用促進を図るとともに、交流拠点施設ゆ〜りん館との連携を図りながらPRを行い、関係人口・交流人口の拡大を図る。			担当課	経済観光課	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計
指定管理者に委託料を支払い、指定管理者は次の運営業務を行う。 ・ペアリフト運行、発券、ゲレンデ整備、圧雪車整備、その他施設の保守及び維持管理 ・駐車場除雪委託、ゲレンデ雑草木伐採委託、その他施設保守点検委託 ・土地使用料支払い、索道技術管理者研修受講 ・施設PR	事業費	15,006	13,462	13,462		
	特定財源	0	0	0		
	一般財源	15,006	13,462	13,462		
	指標名	リフト輸送人数			単位	万人
	基準値（R4）	実績値				
	16.8万人	R6	R7	R8		
	目標値（R8）					
	17万人					

7 美唄応援団宿泊助成事業

(07 01 04)

目的	市内宿泊施設の一部助成をすることで、利用者に対しふるさと美唄応援団への入会やSNS等による発信を促し、滞在人口を増加させ、美唄の魅力や優位性・利便性を知り、再来訪を導くほか、関係人口及び交流人口の拡大を図る。			担当課	経済観光課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
宿泊者に対し宿泊プラン1泊につき50% （上限5千円）を助成する。		事業費	3,110	2,500	2,500		
		特定財源	0	0	0		
		一般財源	3,110	2,500	2,500		
		指標名	宿泊助成数			単位	泊
		基準値（R5）	実績値				
		100泊	R6	R7	R8		
		目標値（R6-8）					
		900泊					

8 スティビー交流推進事業

(07 01 04)

目的	「関係人口」の創出・拡大させることを目的に、市や団体、企業、事業者で構成する組織により地域資源を最大限に活用できる事業を創出・マネジメント活動を展開し、効果的かつ発展的な活動を持続可能な経済活動を発展させる。			担当課	経済観光課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
組織を運営する人件費、事務費、業務委託及び事業補助等の管理を行い、滞在型コンテンツの開発、造成事業等を実施		事業費	36,009	39,280		39,280		
		特定財源	0	0		0		
		一般財源	36,009	39,280		39,280		
		指標名	滞在型コンテンツ造成数				単位	事業
		基準値（R4）	実績値					
		1事業	R6		R7		R8	
		目標値（R8）						
		3事業						

9 都市と農村の交流共生推進事業

(07 01 04)

目的	「食」、「農」、「自然（田園環境）」を活用した交流機会の創出により 関係人口・交流人口の創出拡大を図る。		担当課	参事（農商工連携担当）	
事業の内容 首都圏に向けた、本市の魅力発信や地場産品の販路拡大による関係人口の創出拡大を図るため首都圏アンテナショップ「コンテナショップ」感謝祭やふるさと美唄応援団員に向けた首都圏イベントなどを行う。	単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計
	事業費	12,278	4,759		4,759
	特定財源	932	1,940		1,940
	一般財源	11,346	2,819		2,819
	指標名	ふるさと美唄応援団の登録数(累計)			単位 人・団体
	基準値（R4）	実績値			
	1,193人45団体	R6	R7		R8
	目標値（R8）				
	2,300人55団体				

10 観光推進補助事業						(07 01 04)		
目的	「関係人口」の創出・拡大させることを目的に、地域資源を最大限に活用できる事業を実施する際、経済活動を発展させるため観光事業を推進する団体等へ事業補助を行う。				担当課	経済観光課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
国補助等の交付金（交付決定）を活用した事業に対し財源補助とする。（ただし、中小企業振興補助金を受けた場合は対象外） ・新たな交流市場の創出事業 ・広域周遊観光促進のための観光地域支援事業 ・ポストコロナ絵を見据えた受け入れ体制整備事業 ・観光産業の付加価値向上支援 ・関係人口、交流人口拡大プロジェクト事業 など		事業費	5,000	7,000		7,000		
		特定財源	0	0		0		
		一般財源	5,000	7,000		7,000		
		指標名	補助交付数				単位	事業
		基準値（R5）	実績値					
		4事業	R6	R7		R8		
		目標値（R8）						
		5事業						

【8 観光・交流】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
11	パークゴルフ場管理事業	経済観光課	14,601	13,977	13,977
12	美唄国設スキー場整備事業	経済観光課	13,444	5,492	※
13	交流拠点施設整備事業	経済観光課	18,095	7,803	※
14	体験交流施設管理事業	経済観光課	5,455	5,299	5,299
15	ピパオイの里プラザ管理運営事業	経済観光課	6,709	6,550	6,550
16	南空知ふるさと市町村圏組合事務	企画財政課	784	788	788

※ 施設の状況等を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

(9) 地域情報化

目指す姿

◆必要な時に必要なまちの情報を、多様な媒体により容易に入手することができます

成果指標

◆市が提供するデジタル情報を閲覧しています

基準値 (R1)	21.3%
目標値 (R7)	30.0%

市が提供しているデジタル情報を市民がどの程度閲覧しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で、デジタル情報を閲覧していると回答した割合で測ります。

実績値					
R3	R4	R5	R6	R7	R8
24.3%	25.1%	32.9%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 行政情報サービス

少子高齢化により多様化・複雑化する市民ニーズに対応するため、誰もが必要なときに必要な情報を入手できるよう、市広報紙や市ホームページ、SNSなどを積極的に活用するとともに、市民サービスの向上に向けた住民票や印鑑登録証明書をコンビニエンスストア等で交付できるコンビニ交付や市税のキャッシュレス決済を導入するなど、利用者の利便性の向上を図ります。

また、まちの魅力を効果的に発信することにより、交流人口や移住・定住人口の増加、美唄らしい関係人口の創出・拡大を目指します。

2 情報通信基盤の整備

「新たな日常」の構築の原動力となるデジタル化への定着・加速に向けて、IoT（自動認識や自動制御）やAI（人工知能）などのデジタル技術の導入を図ることで人々の生活をより良いものへと変革させるデジタル・トランスフォーメーション（DX）*を推進します。

また、地域の課題解決に向けて、光回線のサービスエリアの市内全域への拡大や次世代通信技術5G*の活用など、高度なICT基盤の確立を図り、デジタル情報の格差解消により、スマート農業やGIGAスクール構想等の一層の推進を図ります。

さらに、マイナンバーカードの普及などにより、個人情報保護に対する関心が高まっていることから、情報セキュリティ対策の強化を図ります。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 行政情報化運用事業						(02 01 13)		
目的	行政事務に係る電算システムや業務用端末の適切な管理運用により、個人情報・機密情報の漏洩といった情報セキュリティインシデントを防ぎつつ、デジタルを活用した効率的・効果的な行政事務の執行及び市民サービス提供を安定的に維持できるよう図る。			担当課	広報情報推進課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計			
・住民情報システムの運用 ・財務会計システムの運用 ・人事給与システムの運用 ・住民基本台帳ネットワーク及びマイナンバーの運用 ・電子自治体共同システムの運用		事業費	226,574	361,818	361,818			
		特定財源	38,187	152,633	152,633			
		一般財源	188,387	209,185	209,185			
		指標名	各システムの平均稼働率			単位	%	
		基準値	実績値					
		-	R6	R7	R8			
		目標値（R8）						
		99.9%						
2 DX推進事業						(02 01 13)		
目的	国の「デジタル田園都市国家構想」及び本市のDX推進計画に基づき、本市にふさわしいデジタル基盤を活用した地域づくりを進め、ICTの活用により市民・企業・行政の日常の社会生活を向上させる。			担当課	広報情報推進課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計			
ITを活用した住民サービスの向上や行財政運営の効率化、地域社会におけるDXの推進のため、CIO補佐官の助言を受けながら、課題整理を行い、本市にとって必要な整備内容を検討する。		事業費	2,712	DXを強力に推進するため、行政DX推進事業、地域社会DX推進事業として再編した。				
		特定財源	0					
		一般財源	2,712					
				指標名	デジタルを活用した、課題解決策の提案数		単位	件
				基準値	実績値			
				-	R6	R7	R8	
				目標値（R8）				
				3件				

3 行政DX推進事業 (R7年度新規事業)

(02 01 13)

目的	庁内各部署においては、全国・全業種的な人手不足を背景として、人員不足が顕著となっている一方、市民ニーズの多様化や国の制度改正等によって、職員の業務負担はむしろ増加の状況にあり、この傾向は今後より一層進展することが予想される。そうした中、行政事務へのデジタル技術実装（D＝デジタル）と、その前提なるデジタルに合わせた徹底的な業務の見直し・効率化（X＝トランスフォーメーション）を両輪として強力に推進することで、定型業務の職員負担を極限まで無くし、きめ細かで専門的な相談対応や政策立案に職員が注力できるよう図り、より一層の市民サービス向上と魅力あるまちづくりにつなげる。	担当課	広報情報推進課		
事業の内容 ・書かないワンストップ窓口の実装（窓口支援システムの導入、市役所庁舎1階のレイアウト改修（フロント・バックヤードとも）、番号発券機の導入等。市民課の負担急増とならないよう、対象手続きはスモールスタートとし、以降年次的に対象を増やす計画とする。令和8年1月稼働予定） ・新グループウェア導入に向けた運用検討（検討環境構築） ・RPA、ローコードツール運用伴走支援による業務アプリの内製化に向けスモールスタート ・美唄市DX推進計画（行政DX推進・地域社会DX推進戦略）の策定（CIO補佐官による支援） ・電子決裁導入に向けた調査研究（先進地視察等）	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
	事業費		64,521	6,334	
	特定財源		29,092	0	
	一般財源		35,429	6,334	
	指標名	デジタル技術を活用した事務改善数		単位	件
	基準値（R5）	実績値			
	7件	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	15件（R7-R8累計）				

4 地域社会DX推進事業 (R7年度新規事業)

(02 01 13)

目的	国立社会保障・人口問題研究所による人口推計では、2040年に本市の人口は約1万人にまで減少すると推計されており、人口減少及び少子高齢化は今後もより一層進展していくものと予想され、これまでと同様のやり方では、市民が行政に求めるサービス水準の維持や安全・安心で魅力ある地域社会の持続可能性を確保しつづけることは困難と考えられる。そうした中、地域課題に対する新たなアプローチとして、デジタルの力を最大限に活用するため、各種アプリケーションの提供基盤となるデジタルプラットフォームを整備するとともに、デジタル実装推進企業との官民連携の体制を確立し、地域へのデジタル実装を強力に推進する。		担当課	広報情報推進課				
事業の内容			単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
・スーパーアプリの導入（各種デジタルサービスアプリをポータル化するデジタルプラットフォーム構築） ・地域ポイント、地域通貨の導入（ポイントを活用した市民の行動変容を促し、政策誘導ツールとする） ・公式LINEリッチメニュー、チャットボット導入（セグメント情報発信、ゴミ分別チャットボット、防災情報発信） ・官民連携組織（民主導組織）の取組強化に係る支援（地域活性化起業人、地域おこし協力隊による支援） ・高校生によるスマホ教室の準自走化に向けた取組、ミニアプリ実装時の説明会等への高校生の投入			事業費		40,380	17,530		
			特定財源		12,490	0		
			一般財源		27,890	17,530		
			指標名	スーパーアプリに集約され提供される機能・アプリ数			単位	件
			基準値	実績値				
			-	R6	R7	R8		
			目標値（R8）					
			5件（R7-R8累計）					

【9 地域情報化】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
5	地域情報化運用事業	広報情報推進課	2,953	4,535	4,535
6	情報公開・個人情報保護制度運営事務	広報情報推進課	33	41	41

〔2〕いのちを育む食と農の振興

(10) 農業振興

目指す姿

◆いのちを育む力強い農業が営まれ、安全・安心な農産物を作るとともに、多様な機能を有する活力ある農業・農村が形成されています

成果指標

◆農業産出額	基準値 (R1)		58億円			
	目標値 (R7)		65億円			
農業振興の成果を農産物の総額から見る指標で、農林水産統計による市内の農業産出額（生産量×農家庭先価格）の総額で測ります。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	62.8 億円	58.2 億円	59.4 億円			

目指す姿に向けた施策の方向

1 強い農業経営基盤づくり

水稻や畑作物の生産振興については、農産物の品質向上や生産収量の確保を図るため、新たな輪作作物の試験栽培を行い、美唄型輪作体系の確立と普及を推進するほか、直播等の栽培技術や新たな高収益作物の導入支援、良品質米の食味選考会等による農産物のブランド化・販路拡大や6次産業化を図る取組を支援するなどにより、消費者や実需者ニーズに対応した生産体制の強化を図ります。

農業生産基盤の整備については、国営・道営の事業を計画的に進めるとともに、担い手への集積・集約化を進め、優良農地の確保を図ります。農業用排水路施設の長寿命化や必要な改修等が整備されるよう国や道に働きかけるとともに、市においても更新期を迎える農業用排水路施設や農地の保全に必要な施設等の計画的な維持・改修・更新等の整備を進め、農業生産を支える基盤づくりを進めます。

また、農業生産基盤整備事業により大区画化されているほ場を有効活用し、農業生産基盤整備事業の効果を高めるためにも、5G等の次世代通信技術の開発動向に対応しながら、スマート農業をはじめ農業分野におけるデジタル技術の活用に向けた取組を進めます。

担い手農家の育成・確保については、農業後継者はもとより、高校生・大学生等の若者や女性など多様な人材が就農できるよう、定着に向けた取組に対して支援を行うほか、経営体質の強化や農業法人の育成等の取組を推進します。また、他産業や異業種、他地域から、例えば、スポーツ分野や福祉分野との連携など、農外からの多様な人材の確保を図ります。

2 消費者に信頼され活力ある農業・農村づくり

安全・安心で良質な農産物を求める消費者や食品関連事業者のニーズに対応するため、クリーン農業や有機農業など、環境に配慮した持続可能な農業生産を継続して支援します。

また、農業・農村地域は、文化・歴史の継承、癒しや安らぎを与えてくれる農村景観の形成や農業体験の提供など多面的な機能を有していることから、市民の理解増進や地域の共同保全活動を継続的に支援し、活力ある農村づくりを推進するほか、野生鳥獣による農作物への被害軽減のため、地域における駆除やICTを活用した技術の導入など、被害防止対策の強化を図るとともに、ジビエの利活用の促進を図ります。

食農教育や地産地消、農泊等について、市民に加えて関係人口も含めた幅広い主体の参画の下で、美唄産農産物・食品の生産に込められた思いや創意工夫等の理解を深めつつ、触れる機会の拡大を図り、活力ある農村として持続的な発展を目指します。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 水稲生産振興事業 (06 01 04)				
目的	本市に適応する水稲の優良品種系統の比較栽培・展示、新技術・新資材等の試験を行う。		担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・農業試験ほ場において、水稲の品種比較や肥料効果、新品種の試験栽培、栽培技術の普及・定着に向けた実証試験を実施する。	事業費	724	865	865
	特定財源	361	369	369
	一般財源	363	496	496
	指標名	試験成績配布		単位 回
	基準値 (R5)	実績値		
	1回	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	1回			
2 畑作生産振興事業 (06 01 04)				
目的	水田の転作作物の栽培試験等を実施するほか、クリーン農業の推進や畑作物及び新たな高収益作物の導入を支援し、その産地化を促進するとともに農業所得の向上を図る。		担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・水田転作作物や畑作物の試験展示栽培を行う。 ・作付面積の維持・拡大のためハスカップ及びアスパラガス又は新たな高収益作物の導入経費の一部を支援し、作付面積の維持・拡大を図る。 ・クリーン農業を推進する協議会や各関係機関と技術普及や実践を行う。	事業費	1,509	1,712	1,712
	特定財源	79	80	80
	一般財源	1,430	1,632	1,632
	指標名	アスパラガス苗木導入支援株数		単位 株
	基準値 (R5)	実績値		
	20,000株	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	20,000株			
3 農業振興事業 (06 01 04)				
目的	農業振興基金を活用し、農業後継者等の育成に必要な研修に対して支援するほか、創意工夫を凝らした農業・農村づくりの取組を表彰するなど、次代の担い手としての資質の向上を図る。		担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・農業者等の育成に必要な調査研修、技術研修、経営能力向上研修にかかる経費の一部を支援 ・効果的・効率的な研修を集中的に行う研修生とその研修を受入する農家を支援 ・「美唄市はつらつ農業大賞」：農業・農村づくりのために創意と工夫をこらした取組を展開し、特に顕著であった者等を表彰	事業費	19,888	19,630	19,630
	特定財源	14,123	14,005	14,005
	一般財源	5,765	5,625	5,625
	指標名	無人ヘリ・ドローン資格取得者		単位 人
	基準値 (R5)	実績値		
	10人	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	10人			

4 経営所得安定対策等推進事業

(06 01 04)

目的	農業経営の安定と持続可能な生産力を確保するため、経営所得安定対策を地域農業再生協議会と連携して推進するほか、青年就農者の意欲喚起と就農者の定着を図る。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R6予算(補正)	R7予算	R8推計	
・事業実施主体である地域農業再生協議会が国に認定を受けた地域推進活動計画に基づき行う推進活動に対して助成する。 ・集落ごとに中心となる経営体の決定や農地の集積など、今後の地域農業のあり方を定めた地域農業経営基盤強化促進計画を策定する。 ・新たに農業経営を開始する新規就農者へ農業次世代人材投資事業補助金を交付する。	事業費	50,286	23,192	23,192	
	特定財源	50,286	23,192	23,192	
	一般財源	0	0	0	
	指標名	補助金交付対象協議会			単位 団体
	基準値 (R5)	実績値			
	2団体	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	2団体				

5 国営美唄茶志内土地改良事業（債務負担行為）

(06 01 06)

目的	国営農地再編整備事業（美唄茶志内地区）の事業完了時に事業費の市負担分を支払う。			担当課	農地整備課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
国営農地再編事業（美唄茶志内地区）における、事業費地元負担割合のうち市負担分4%を支払うもの。	事業費				
	特定財源				
	一般財源			0	
	指標名				
	基準値 (R)				
		R6		R8	
	目標値 (R)				

6 国営美唄土地改良事業（債務負担行為）

(06 01 06)

目的	国営緊急農地再編整備事業（美唄地区）の事業完了時に事業費の市負担分を支払う。			担当課	農地整備課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
国営緊急農地再編事業（美唄地区）における、事業費地元負担割合のうち市負担分4%を支払うもの。	事業費				
	特定財源				
	一般財源			0	
	指標名				
	基準値 (R)				
		R6	R7	R8	
	目標値 (R)				

7 中心経営体農地集積促進事業

(06 01 07)

目的	夏期施工に伴う、作物の収穫ができない農家の所得損失に対し、施工実施面積に応じて、促進費を交付し、円滑なほ場整備事業を進める。 農家負担を軽減することで、ほ場整備事業に取り組みやすくし、ほ場整備率・集団化・遊休農地の発生防止を図る。		担当課	農地整備課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
■促進費 ・促進費単価 国営茶志内地区 51千円10a 国営美唄地区 54千円／10a 道営地区 65千円／10a (国費55%、受益者負担45%) ・対象地区：国営地区（2地区） 道営地区（3地区） ■負担軽減 ・補助率：事業費×5%に対し国費55%、 道・市費45%（1/2） ・対象地区：道営地区（13地区）		事業費	189,525	113,601	113,601	
		特定財源	189,498	113,595	113,595	
		一般財源	27	6	6	
		指標名	対象地区数		単位	地区
		基準値（R5）	実績値			
		13地区	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		3地区				

8 次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業

(06 01 07)

目的	道営農業農村整備事業の実施に伴い、対象工種の整備に係る農家負担を軽減し、生産性の高いほ場の整備を早急に進めることにより、国際化に耐えうる体質の強い農業経営を確立する。			担当課	農地整備課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
■道営水利施設等保全高度化事業 ・揚水機場：三号川地区 ・用水路工：大富20号地区、中村第1地区 ■道営農村地域防災減災事業 ・ため池堤体工：峰延1地区、峰延2地区 ※道と市が連携して地元負担額のうち、3.5%～9.0%を道が1/2、市が1/2の割合で負担する。		事業費	12,355	22,430		22,430		
		特定財源	12,277	22,415		22,415		
		一般財源	78	15		15		
		指標名	対象地区数				単位	地区
		基準値（R5）	実績値					
		5地区	R6		R7		R8	
		目標値（R8）						
		6地区						

9 環境保全型農業直接支援対策事業

(06 01 06)

目的	化学肥料、化学合成農薬の低減とあわせて、「地球温暖化防止」や「生物多様性保全」などの環境保全効果の高い営農活動を国の制度に基づき支援し、安全・安心な農作物の生産を促進する。			担当課	農政課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
環境保全型農業の取組を推進するため、「地球温暖化防止」や「生物多様性保全」などの環境保全効果の高い営農活動を市及び国・道と支援し(負担割合：国50%, 道25%, 市25%)、安心・安全な農作物生産を行う。		事業費	21,782	15,070	15,070		
		特定財源	16,338	11,304	11,304		
		一般財源	5,444	3,766	3,766		
		指標名	対象戸数			単位	戸
		基準値（R5）	実績値				
		40戸	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		40戸					

10 高校活力「食のブランド化」促進事業 (06 01 04)				
目的	市内高校の食製クラブが、美唄産農産物を活用して、新たな商品開発・販路拡大等の付加価値向上を図る取組に対して支援を行い、「食のブランド化」を促進する。		担当課	参事（農商工連携）
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
市内高校生の発想を基に、市内高校の食製クラブが美唄産農産物を活用した新たな商品開発や販路拡大など、食のブランド化に向けて取り組む実証活動に対して支援する。	事業費	1,500	500	500
	特定財源	1,500	500	500
	一般財源	0	0	0
	指標名	新たな商品開発		単位 件
	基準値（R5）	実績値		
	1件	R6	R7	R8
	目標値（各年）			
	1件			

11 水利施設管理強化事業 (06 01 06)				
目的	北海幹線用水路を管理している北海土地改良区による管理体制について、地域住民やNPOなど多様な主体の参画による安定的な体制の整備・強化を推進することで、安定的な用水供給と排水条件の確保を図ることを目的とする。		担当課	農林整備課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
農業水利施設の有する多面的機能について、地域の取組を推進する観点から、土地改良区の実管理体制の整備を図り管理の適正化に資する。 国営造成施設及びこれと一体不可分な国営附帯施設を管理する土地改良区等の体制整備を図るため、道または市町村が事業主体となって3事業に対し助成を行う。 計画策定事業（国50%、道50%）、推進活動事業（国50%、道・市25%） 支援事業（国50%、道・市25%）	事業費	38,100	44,521	44,521
	特定財源	28,575	33,390	33,390
	一般財源	9,525	11,131	11,131
	指標名	交付回数		単位 回
	基準値（R4）	実績値		
	1回	R6	R7	R8
	目標値（R8）			
	3回			

12 「美味しい！びばい」農産物ブランド化推進事業 (06 01 04)				
目的	美唄市の農産物のブランド化を促進し、販路および需要の拡大を図るとともに、多くの消費者に美唄産農産物を広くPRすることで、販路拡大につなげ、本市農業の振興に資することを目的とする。		担当課	参事（農商工連携）
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・美唄産農産物を紹介するWEBサイトの運営及び農産物のPR ・意欲ある農業者やJAなどが取り組む農産物のブランド化や販路拡大に対する支援 ・地域おこし協力隊による市内外への情報発信による販路拡大	事業費	24,366	19,222	19,222
	特定財源	8,790	0	0
	一般財源	15,576	19,222	19,222
	指標名	新たな商品開発		単位 件
	基準値（R5）	実績値		
	1件	R6	R7	R8
	目標値（R6-R8）			
	3件			

13 美唄スマート農業推進事業 (06 01 04)				
目的	農業生産現場の課題を解決する新たな生産方式を確立するための取組を支援し、農業技術のデジタル化を図るため、スマート農業機械の導入及び技術検証や普及活動などの理解を深める活動を支援するもの。		担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R6予算(補正)	R7予算	R8推計
農業生産現場の課題を解決する新たな生産方式を確立するための取組を支援し、農業技術のデジタル化を図るため、スマート農業機械の導入に対し補助を行うほか、地域活性化起業人による費用対効果の高いスマート農業の進展を目指す。 また、美唄市ICT農業推進協議会においてスマート農業推進活動を支援することで、多くの農業者がスマート農業機械への理解を深めるための知る・触れる機会や会員が先進地研修で学んだ技術などを伝える機会をつくる。	事業費	124,938	18,737	18,737
	特定財源	111,661	14,500	14,500
	一般財源	13,277	4,237	4,237
	指標名	利用者普及率		単位 %
	基準値 (R5)	実績値		
	40%	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	55%			

14 美唄産農産物輸出促進事業 (06 01 04)				
目的	コロナ禍における、米価下落対策として農家所得の確保および世界的にも品質の良い美唄産米を輸出するための道をひらくための、複数国のマーケットリサーチ及び輸出事業者との輸出契約を結ぶことを目的とする。		担当課	参事（農商工連携）
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響もあり、米の国内マーケットの減少傾向にある中、米をめぐる生産、流通など幅広い関係者が連携し、美唄産農産物の海外への販路拡大を図っていくことは有効な取組である。こうした中、幅広い販売ルートの確保による販路拡大を目指し、台湾、シンガポール、タイなどでの現地試験販売や試食会、さらにはニーズ調査や業者との折衝などを行うとともに、JAなどの事業者と連携を図り、米をはじめとする美唄産農産物等の輸出につなげる。	事業費	4,667	2,050	2,050
	特定財源	4,667	2,050	2,050
	一般財源	0	0	0
	指標名	輸出契約数量		単位 t
	基準値	実績値		
	-	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	300 t			

15 農地利用効率化支援事業 (R06補正)(単年度事業) (06 01 04)				
目的	国の「農地利用効率化等支援交付金事業」を活用し、地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて、生産の効率化のために必要な農業用機械・施設の導入を支援するもの。		担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R6予算(補正)	R7予算	R8推計
1 事業内容 地域の中心となる経営体が、付加価値額の10%以上の拡大、経営面積の拡大、農業経営の法人化などの経営体質の強化を図るため、融資を受けて必要な農業用機械等を導入する取組に対し支援する。 2 補助率 事業費の3/10以内 1経営体当たり上限額 3,000千円 3 事業概要 助成対象者：4経営体 導入機械等：田植機2台、コンバイン2台、トラクター1台、播種機1台、シャトル1台、自動操舵装置2台 計9台	事業費	13,017		
	特定財源	13,017		
	一般財源	0		
	指標名	導入される機械数		単位 台
	基準値	実績値		
	-	R6	R7	R8
	目標値 (R6)			
	9台			

16 農業支援サービス事業緊急拡大支援対策事業 (R06補正) (単年度事業) (14 02 02)					
目的	農業者の高齢化等による離農が進行する中、国内の生産水準を維持していくため、特定の産地で活動してきたサービス事業体が他産地にサービス展開する取組に必要な農業用機械の導入を支援するもの。			担当課	農政課
事業の内容		単位：千円	R6予算(補正)	R7予算	R8推計
1 事業概要 サービス事業体の育成のほか新たに他産地への事業展開を行うサービス事業体が必要なスマート農業機械を導入する取組に対し、国の「農業支援サービス事業緊急拡大支援対策事業補助金」を交付する。(北海道を通じ、市から交付する) 2 補助率 総事業費(税抜)の1/2以内 3 補助額 1,045,000円 4 助成内容 助成対象者：法人経営体1件 購入 機械：農業散布用ドローン1台		事業費	1,045		
		特定財源	1,045		
		一般財源	0		
		指標名	防除作業件数		単位 件
		基準値	実績値		
		-	R6	R7	R8
		目標値(R6)			
		10件			

【10 農業振興】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
17	多面的機能支払交付金事業	農林整備課	336,721	332,250	332,250
18	鳥獣捕獲等事業	農政課	22,849	17,790	17,790
19	農業経営改善推進事業	農政課	295	293	293
20	農業経営資金利子助成事業	農政課	1,115	766	766
21	中山間地域等直接支払事業	農政課	1,377	1,377	1,377
22	小麦食害対策事業	農政課	1,681	1,681	1,681
23	農業一般管理事務	農政課	258	241	241
24	畜産一般振興事務	農政課	182	171	171
25	農地中間管理事業受託等事務	農政課	28	28	28
26	21世紀高生産基盤整備促進対策事業	農地整備課	160	0	0
27	食料・環境基盤緊急確立対策事業	農地整備課	195	195	85
28	持続的農業・農村づくり促進特別対策事業	農地整備課	750	750	750
29	ほ場整備事業	農地整備課	505	65	65
30	道営換地計画受託事業	農地整備課	20,527	7,098	1,200
31	国営換地計画受託事業	農地整備課	20,734	37,101	3,600
32	耕地利用高度化推進事業	農地整備課	20,925	18,407	14,400
33	土地改良センター運営事務	農地整備課	558	530	574
34	国営区画整理推進調査等受託事業	農地整備課	3,342	944	0
35	国営北海土地改良事業 R7完了予定（R8支払予定）	農林整備課			
36	農業用明渠排水及び支派線維持管理事業	農林整備課	27,475	34,049	34,049
37	農業用排水路整備事業	農林整備課	36,592	83,879	※
38	農業用水路等整備費負担事業	農林整備課	3,640	3,332	3,332
39	排水機場管理運営事業	農林整備課	34,649	52,651	52,651
40	排水機場整備事業	農林整備課	131,610	158,651	※
41	農業排水管理等事業	農林整備課	10,501	10,110	10,110
42	農道維持管理事業	農林整備課	2,196	5,032	5,032
43	農道離着陸場管理運営事業	農林整備課	4,278	3,429	3,429
44	農業用施設災害復旧事業	農林整備課	100	100	100
45	農業委員会事務	農業委員会	14,020	16,815	16,815
46	利用権設定等促進事業	農業委員会	781	847	847
47	農業者年金基金受託事務	農業委員会	1,520	1,469	1,469
48	農道整備費負担事業	農林整備課	83,300	55,291	0

※ 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

(11) 農商工連携

目指す姿

◆「食」と「農」の魅力を活かした美唄ブランドが確立しています

成果指標

◆新たに商品化された特産品数

基準値 (R1)

9商品

目標値 (R7)

20商品(累計)

農商工連携の取組の成果を、新たに商品化された特産品累計数で測ります。

実績値(累計)

R3

R4

R5

R6

R7

R8

3商品

12商品

13商品

目指す姿に向けた施策の方向

1 産業間連携の取組

市内農協と連携しながら、米をはじめとする農産物のブランド化を図るための取組を支援するとともに、生産振興するアスパラガス・ハスカップの他、にんにくやしょうが等の高収益作物の導入に対し支援に努めます。

また、市内で生産される農産物などに付加価値を付けた新たな商品開発、加工、販売等について、国・道の農商工連携・6次産業化に関する支援制度や農商工連携等推進補助金を活用しながら、食関連事業者やホワイトデータセンター構想に関連する事業者等に対する支援を実施します。

さらに、商工会議所や観光物産協会等と連携しながら、農商工連携セミナーを開催し、農業者及び食品製造事業者などに対する制度の周知や商品開発の啓発など、農業者と地元企業との連携に努めます。

2 販路拡大への取組

新商品の美唄ブランド化に向けて、商工会議所や観光物産協会等と連携しながら、ふるさと納税返礼品としての活用や市内外のアンテナショップによる販売、さらには展示会や物産展などでのPRにより、美唄の「食」と「農」の魅力を生かした商品の販路拡大や魅力発信に努めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 農商工連携推進助成事業

(07 01 07)

目的	市内の農業者と商工業者が連携し、美唄産の農産物を活用した新商品の開発やその商品の販路開拓等の取組に対して支援する。	担当課	参事（農商工連携）		
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
美唄産の農産物を活用した新しい商品開発のための試験研究や商品化までの調査研究及び販路開拓等の取り組みに対して助成する。 （国や道の助成対象となる事業については、その補助残について助成） ・地域活性化起業人を配置し、本市における農商工連携、6次産業化における課題を明確にし、その課題解決に向けた方策を検討する。	事業費	3,550	7,900	7,900	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	3,550	7,900	7,900	
	指標名	新たに商品化された特産品数		単位	商品
	基準値（R4）	実績値			
	9商品	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	3商品				

【11 農商工連携】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
2	「美味しい！びばい」農産物ブランド化推進事業（再掲）	参事（農商工連携）	24,366	19,222	19,222
3	高校活力「食のブランド化」促進事業（再掲）	参事（農商工連携）	1,500	500	500
4	特産品情報発信促進事業（再掲）	参事（農商工連携）	995,827	600,047	600,047
5	都市と農村の交流共生推進事業（再掲）	参事（農商工連携）	12,278	4,759	4,759

〔 3 〕 移住・定住の促進

(1 2) 移住・定住

目指す姿

◆子育て、教育、福祉など様々な施策を含めた移住・定住の取組により、道内外の若者や子育て世代などの移住・定住が進み、まちに活力があふれています

成果指標

◆人口の社会増数（転入）	基準値（R1）		483人			
	目標値（R7）		600人			
移住・定住推進の取組成果を移住・定住情報を活用して実際に美唄市に移住した人数で測る指標です。	実績値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	488人	559人	526人			

目指す姿に向けた施策の方向

1 関係人口の拡大

移住・定住の促進に向けて、社会減を減少させるために、本市の様々な施策を効率的かつ効果的に展開し、まちの魅力を高めるとともに、U I J ターンなどの促進や外国人材の受入れ環境の整備、美唄独自の歴史・文化の発信など、人の呼び込み、呼び戻しの取組を行います。

また、未来のまちづくりを担う子どもたちの学力向上を図るとともに、小中高連携や地域の企業等の交流を通じ郷土愛を育むことにより、若者の地元定着を促進するほか、進学や就職で転出してもふるさとを想い、将来、美唄に戻ってくる、又は関係人口として応援してもらえるよう「美唄に暮らす喜びと誇り」（シビックプライド）を育む取組を進めます。

さらに、地域との関りを求める首都圏の都市住民への情報発信や「ふるさと美唄応援団」を活用し、美唄の魅力や暮らしなどの情報について積極的に発信を行い、新たな関係人口の創出・拡大を図り、首都圏等と継続的なつながりを持ち、本市への新しい人の流れをつくります。

2 P R 活動の推進

都市部の人口集中・過密に伴う、感染症のリスク回避の動きが広まっている首都圏在住者に対し、本市の自然豊かな立地環境をインターネットなどを活用し、P R 活動をさらに強化するとともに移住支援策の一層の充実を図ります。

また、地域おこし協力隊の積極的な活用や美唄市移住・定住推進協議会と連携し、移住相談窓口や移住希望者への空き家・空き地の情報提供を行う空き家バンクの充実など、移住者の拡大に向けた取組を進め、移住・定住につなげます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 地方創生推進事業 (02 01 07)					
目的	人口減少対策と地域の活性化のため、第2期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく取組を行い、関係人口の創出拡大を図る。			担当課	企画財政課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
- 第2期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理 - 空知地域創生協議会が行う空知地域の魅力発信 - 企業版ふるさと納税の推進 - 関係人口の創出拡大	事業費	3,193	3,286	3,286	
	特定財源	247	230	230	
	一般財源	2,946	3,056	3,056	
	指標名	企業版ふるさと納税件数			単位 件
	基準値 (R4)	実績値			
	10件	R6	R7	R8	
	目標値 (R6-R8)				
	30件				

2 多目的宿泊施設管理運営事業 (07 01 04)					
目的	多目的宿泊施設を適正に管理運営し、スポーツ・文化活動等の受入れにより各施策の推進につなげる。			担当課	参事（農商工連携）
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
多目的宿泊施設の一般的な管理事務（光熱水費管理、清掃管理、除雪管理等）のほか、利用者からの予約・受付や受入対応に関する運営事務を行う。	事業費	2,320	1,694	1,694	
	特定財源	780	780	780	
	一般財源	1,540	914	914	
	指標名	利用者数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	0人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	400人				

3 移住・定住促進事業 (02 01 07)					
目的	定住を促進するとともに北海道や美唄暮らしを希望する方の移住を促進することにより社会減少を低減し、持続可能な地域社会を維持を図る。			担当課	広報情報推進課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
- 移住相談窓口の設置及び移住制度情報の発信 - 移住・定住推進助成金の交付 新築及び中古住宅助成 若者定着移住促進助成 UIJターン新規就業支援事業 - 移住相談会への出席	事業費	48,191	45,260	45,260	
	特定財源	41,375	27,250	27,250	
	一般財源	6,816	18,010	18,010	
	指標名	人口の社会増減数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	-152人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	-123人				

4 結婚・新生活等支援事業 (R7年度新規事業)

(02 01 07)

目的	国が進める「少子化社会対策大綱」に基づき、経済的に結婚に踏み切れない層に対して補助を行うと共に、結婚支援業者と連携して出会いの場を創出することにより、婚姻率の増加を目指すとともに、少子化対策に寄与する。	担当課	広報情報推進課		
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
出会いの場を提供する目的で、第三者認証を受けた結婚支援事業者に委託し、結婚に至るまでのフォローアップを行い、婚姻率の増加を図る。また、結婚支援事業者と連携し、適宜情報共有を行いながら、広報誌や市HP、市内企業への広報活動を積極的に行い、利用者の創出を目指す。さらに、結婚に踏みきれない要因の一つが経済的理由であることを踏まえ、新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト（新居の家賃、引越費用等）の一部を補助する。なお、前述の結婚支援事業者を活用し、成婚（婚姻届提出）に至ったカップルに対して、20万円相当の市内でも活用可能な商品券を提供する。商品券は市内事業者と連携し、地域経済の活性化も同時に図る。	事業費		8,249	9,000	
	特定財源		5,511	6,000	
	一般財源		2,738	3,000	
	指標名	婚姻率		単位	%
	基準値（R4）	実績値			
	2.6%	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
3.0%					

【12 移住・定住】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
5	結婚新生活支援事業	広報情報推進課	2,700		

3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり

〔1〕安心して子育てできる環境の充実

(13) 子育て支援

目指す姿

◆多世代の人たちがふれあい、子どもたちが健やかに成長し、安心して子育てができるまちになっています

成果指標

◆子育てしやすいまちだと思える市民の割合

基準値 (R1) 22.0%

目標値 (R7) 40.0%

市民の視点から、どの程度子育てしやすい環境かを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で子育てしやすいと回答した市民の割合で測ります。

実績値

R3	R4	R5	R6	R7	R8
23.7%	47.2%	40.7%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 子育て支援環境

「新びばいっこすくすくプラン」に基づき、関係機関と連携し、次世代を担う地域の宝である全ての子どもたちの健やかな成長を見守り、支え合う社会の実現を図ります。また、障がいの有無や生まれ育った環境により、子どもの将来が左右されることのないよう、支援を必要とする方々の様々なニーズの把握に努め、児童虐待、子どもの貧困をはじめ、子どもたちを取り巻く課題の解決や、各種支援の充実を図ります。

2 保育環境の整備

保育ニーズを十分踏まえつつ、保育施設の今後の方向性、あり方を検討します。また、女性の就労機会の増大や就業形態の多様化など女性の社会進出に対応できるよう、病児保育室の運営、保育所等における延長保育、一時預かり事業等の充実や、必要な保育人材の確保策の具体化等に取り組み、多様な保育ニーズへの対応を図ります。

3 幼児教育

保育所・認定こども園・幼稚園等で特別支援教育に取り組む体制の構築や、園内研修の充実を図ります。

また、「個別の教育支援計画」等の作成・活用の推進を図るとともに、関係機関との情報共有や連携強化等に努めます。

旧栄幼稚園については、子どもたちが集い、交流の場として活用できる施設づくりに努めます。

4 青少年の健全な育成

コミュニティ・スクールや学校支援地域本部、美唄市子ども会育成連絡協議会等、学校教育と社会教育の連携を図り、関係団体の育成等を進め、子どもたちが未来社会に力強く生きていく力を育んでいきます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 子育て支援センター管理運営事業							(03 02 01)	
目的	子育ての広場やこども療育広場を利用することで、子どもの心と身体の健やかな育ちを支援するとともに、安心して子育てや生活ができるよう、子育て支援環境の向上を図る。				担当課	こども未来課		
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計			
・子育て支援センターの管理業務 ・子育ての広場における、乳幼児とその保護者が交流や子育てに関する相談、情報交換等により子育ての孤立感や不安感の緩和を図る。 ・子育てサークル等の活動支援 ・ひがしふくし広場の開設（東福祉会館） ・療育広場において、就学前児童の発達相談、個別指導を行うほか、幼稚園や保育所訪問を実施し関係機関と連携を図る。 ・関係機関の研修、地域住民への啓発、療育講演会の開催等	事業費	22,698	24,427		24,427			
	特定財源	7,550	7,413		7,413			
	一般財源	15,148	17,014		17,014			
	指標名	子育ての広場の1日平均利用人数				単位	人	
	基準値（R4）	実績値						
	17人	R6	R7		R8			
	目標値（R8）							
	24人							

2 子育て地域ささえあい事業							(03 02 01)	
目的	子どもや子育て、世代間交流に関するイベントの開催又は協力・支援、子育て支援団体の育成、活動サポートなどを行い、地域住民みんなで子育てを支える支援体制の充実を図る。				担当課	こども未来課		
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計			
・「子どものいる風景フォトコンテスト」の開催 ・「ビバ！おはなしフェスティバル」、世代間交流イベントへの協力 ・子育てサポータースキルアップ講習会への支援 ・びばいせわずき・せわやき隊の活動支援 ・ファミリーサポート「ゆりかご」の会員育成、活動支援（ファミリーサポート講習会への支援など）	事業費	141	120		120			
	特定財源	0	0		0			
	一般財源	141	120		120			
	指標名	ファミリーサポート会員数				単位	人	
	基準値（R4）	実績値						
	12人	R6	R7		R8			
	目標値（R8）							
	14人							

3 市立保育所管理運営事業							(03 02 02)	
目的	市立保育所を円滑に運営することで、保護者が働きながらも安心して子育てができ、子どもを健やかに育むとともに、保育所を快適で安全に利用することができる。				担当課	こども未来課		
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計			
・市立認可保育所～びばの子保育園において、7:30～18:30を基本に保育を行う。 ・児童の年齢と保護者の課税状況により保育料を設定（国の基準を基に市が設定） ・国の最低基準により保育士を配置する。	事業費	55,299	61,296		61,296			
	特定財源	16,782	16,745		16,745			
	一般財源	38,517	44,551		44,551			
	指標名	月平均児童数				単位	人	
	基準値（R4）	実績値						
	139人	R6	R7		R8			
	目標値（R8）							
	150人							

4 ヘキ地保育所管理運営事業

(03 02 02)

目的	へき地保育所を円滑に運営することで、保護者が働きながらも安心して子育てができ、子どもを健やかに育むとともに、保育所を快適で安全に利用することができる。		担当課	こども未来課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・へき地保育所～茶志内双葉保育園、進徳保育園 ・平成18年度から地域を中心として組織された運営委員会を指定管理者として委託 ・児童の年齢と保護者の課税状況により保育料を設定		事業費	59,176	64,438	64,438	
		特定財源	28,328	32,120	32,120	
		一般財源	30,848	32,318	32,318	
		指標名	月平均児童数		単位	人
		基準値（R4）	実績値			
		70人	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		105人				

5 認定こども園管理運営事業

(03 02 02)

目的	認定こども園を円滑に運営することで、保護者が働きながらも安心して子育てができ、子どもを健やかに育むとともに、認定こども園を快適で安全に利用することができる。		担当課	こども未来課		
事業の内容 ・保育時間…保育を必要とする児童（長時間保育11時間）7:30～18:30 保育を必要としない児童（短時間保育4時間）8:30～12:30 ・保育料…児童の年齢と保護者の課税状況により保育料を設定する（国の保育基準額に準ずる）。ただし、短時間保育料は長時間保育料の4/11で設定。 ・保育士の配置…国の最低配置基準に準じて保育士を配置（いずれも幼稚園教諭及び保育士免許を有する職員を配置） ・こども園を解放し、地域住民や入園の親子等を交えて開放事業を行う（月1回程度）。	事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
	事業費		21,606	24,205	24,205	
	特定財源		3,073	2,679	2,679	
	一般財源		18,533	21,526	21,526	
	指 標 名	月平均児童数			単位	人
	基準値（R4）	実績値				
	25人	R6	R7	R8		
	目標値（R8）					
	35人					

6 一時保育事業

(03 02 02)

目的	保護者の就労の多様化に伴う非定型的保育や疾病等による緊急保育に対応することで、母親の育児の負担を軽減することができる。		担当課	こども未来課		
事業の内容 ・ピパの子保育園において、7:30～18:30を基本に一時保育を行う。 ・1歳から就学前の保育対象児童の年齢と保護者の市民税の課税状況により保育料を決定する。 ・保育の種類（非定型的保育、緊急保育、私的理由保育）	事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
	事業費		4,990	5,707	5,707	
	特定財源		2,827	3,270	3,270	
	一般財源		2,163	2,437	2,437	
	指 標 名	二一ズ補充率			単位	%
	基準値（R4）	実績値				
	100%	R6	R7	R8		
	目標値（R8）					
	100%					

7 病児保育室管理運営事業

(03 02 02)

目的	病气やけがにより通常の保育施設での集団保育が困難な幼児の一時保育を実施し、安心して子育てができる保育環境を整備する。			担当課	こども未来課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
保育士及び看護師を配置する病児保育室において、病气やけがにより集団保育が困難で、かつ、保護者の勤務等の都合により一時的に家庭での保育が困難な幼児の保育・看護を行う。	事業費	13,061	13,550	13,550	
	特定財源	5,510	6,408	6,408	
	一般財源	7,551	7,142	7,142	
	指標名	延べ利用児数		単位	人
	基準値 (R4)	実績値			
	42人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	50人				

8 幼児保育無償化実施事業

(03 02 02)

目的	対象児童の保育料を無償化することで、対象世帯の経済的負担を軽減し子育て支援及び少子化対策を図る。			担当課	こども未来課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
美唄市に住所を有し保育を必要とする認定を受けた3歳以上児及び保育を必要とする認定を受けた市町村民税非課税世帯の3歳未満児を対象に、次の取組を行う。 ・保育所・認定こども園の保育料を無償化 ・認可外保育施設等の保育料を国が定める上限額まで保育料を無償化 ・事業内容実施に係る事務	事業費	3,480	2,100	2,100	
	特定財源	2,610	1,575	1,575	
	一般財源	870	525	525	
	指標名	対象児童数		単位	人
	基準値 (R4)	実績値			
	2人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	15人				

9 私立幼稚園施設型給付費負担金給付事業

(10 01 02)

目的	保護者の経済的負担軽減並びに幼稚園経営の安定及び教職員の資質の向上を行うことにより、幼児教育の振興を図る。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・市内の子どもが、施設型給付へ移行した幼稚園の利用を希望する場合、教育・保育給付認定を行う。 ・教育認定子ども（1号認定）が在園している、施設型給付へ移行した幼稚園に入園している市内の園児に係る給付費を給付する。 〈給付額〉 国が定める基準（公定価格）と各種加算（処遇改善Ⅰ・Ⅱ、副園長配置、外部監査など）を加えて各幼稚園へ給付	事業費	120,243	107,624	107,624	
	特定財源	82,426	73,775	73,775	
	一般財源	37,817	33,849	33,849	
	指標名	給付対象市内幼稚園数		単位	園
	基準値 (R4)	実績値			
	2園	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	2園				

10 幼児教育無償化実施事業						(10 01 02)	
目的	保育の必要性を認定した児童が、在籍する幼稚園の一時預かり保育を利用する場合、利用料を無償化することで子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、安心して子どもを産み育てることができる環境をつくる。				担当課	学務課	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計	
・「保育の必要性」の申請があった児童の審査、認定 ・認定をした児童の預かり保育利用料を幼稚園に負担金として支出		事業費	1,281	1,570		1,570	
		特定財源	960	1,176		1,176	
		一般財源	321	394		394	
		指標名	施設等利用給付認定率			単位	%
		基準値（R4）	実績値				
		44%	R6	R7		R8	
		目標値（R8）					
		60%					

11 私立幼稚園一時預かり事業						(10 01 02)	
目的	保護者の就労や急用などで、一時的に家庭での保育が困難となった園児の保育を幼稚園に委託して実施することにより、安心して子育てができる環境を整え、児童の福祉の向上を図る。			担当課	学務課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計	
・私立幼稚園と一時預かり事業の委託契約を締結 ・私立幼稚園が行った一時預かり事業に委託料を支出		事業費	3,741	4,107		4,107	
		特定財源	2,492	2,736		2,736	
		一般財源	1,249	1,371		1,371	
		指標名	一時預かり事業利用率			単位	%
		基準値（R4）	実績値				
		87%	R6	R7		R8	
		目標値（R8）					
		85%					

12 青少年健全育成事業							(10 04 06)	
目的	市内の児童・生徒が参加できる事業を実施することで、子ども会活動の活性化や地域との交流を図るとともに、体力の向上や学習機会を提供する。				担当課	生涯学習課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
・キッズチャレンジスクール（漢字検定、アーツスクール、市内小中学校絵画書道展、ダンス教室）、コーディネーショントレーニング事業 ・青少年健全育成関連表彰 ・児童館管理運営 ・青少年センター運営 ・青少年問題協議会運営		事業費	5,577	1,369		1,369		
		特定財源	5,577	1,369		1,369		
		一般財源	0	0		0		
		指標名	参加者（児童・生徒など）の満足度			単位	%	
		基準値（R4）	実績値					
		97.6%	R6	R7		R8		
		目標値（R8）						
		90%以上						

13 美唄市子ども会育成連絡協議会支援事業						(10 04 06)		
目的	美唄市子ども会育成連絡協議会の事業に対して交付金を交付することで、各地区青少年育成協議会の活動を支援し、地域こども会の発展と向上を目的とする。			担当課	生涯学習課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
・市と連携した青少年育成事業の共催 ・市内3地区の活動に対する支援交付金を支出		事業費	700	674		674		
		特定財源	700	674		674		
		一般財源	0	0		0		
※指標の説明 市内の3団体が、それぞれの地域内の子ども達に対し、支援事業を継続的に実施した場合100%となり、その継続を支援するため、100%が継続されるよう事業を実施していく。		指標名	地域の子どもに対する支援活動をする団体の割合			単位	%	
		基準値（R4）	実績値					
		100%	R6		R7		R8	
		目標値（R8）						
		100%						

【13 子育て支援】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費 (千円)		
			R6予算	R7予算	R8推計
14	不妊治療費助成事業	健康推進課	1,844	2,010	2,010
15	家庭児童相談事業	こども未来課	847	838	838
16	障がい児居宅生活支援費給付事業	こども未来課	149,283	158,381	158,381
17	育成医療給付事業	こども未来課	654	263	263
18	障がい児等保育事業	こども未来課	10,486	14,324	14,324
19	母子・父子家庭等支援事業	こども未来課	3,596	210	210
20	助産施設事業	こども未来課	871	871	871
21	児童手当支給事業	こども未来課	228,169	236,162	236,162
22	児童扶養手当等支給事業	こども未来課	69,467	67,925	67,925
23	子育て支援対策事業	こども未来課	4,653	0	0
24	認可外保育施設多子世帯保育料補助事業	こども未来課	960	1,200	1,200
25	子ども医療費助成事業	市民課	45,862	48,489	48,489
26	地域青少年指導対策補助事業	生涯学習課	192	192	192
27	美唄市青少年野外教育活動補助事業	生涯学習課	130	1,500	1,500
28	放課後児童対策事業	生涯学習課	48,156	61,696	61,696
29	学校支援地域本部事業	生涯学習課	2,852	3,267	3,267
30	スポーツ少年団育成補助事業	生涯学習課	1,000	1,500	1,500

〔2〕生きる力を育む教育と次代を担う人材育成

(14) 平和施策

目指す姿

◆平和を願い、考える機会を持ち続けます

成果指標

◆平和祈念行事（平和図書コーナー、平和祈念ポスター展、平和ミニコンサート）に参加した市民の数

基準値（R1） 820人

目標値（R7） 870人

平和祈念行事に参加した市民の数から、平和施策の継続性を測ります。

実績値

R3	R4	R5	R6	R7	R8
333人	701人	364人			

目指す姿に向けた施策の方向

1 啓発活動と協働による取組

戦争経験のない子どもたちに、戦争の悲惨さや平和の大切さについて理解を深めてもらうとともに、「核兵器廃絶平和都市宣言」に込めた世界平和の願いが、子どもから高齢者まで広い世代にわたり浸透していくよう、平和映画会の開催や市民文集の活用を図りながら、啓発活動を継続していきます。

また、多くの市民や団体との協働による平和祈念行事を開催して、平和について考える機会を確保しながら、世界平和と核兵器の廃絶を願う市民の輪をさらに広げていきます。

2 他都市との連携

本市が加盟している平和首長会議では、「核兵器のない世界の実現」と「安全で活力のある都市の実現」のため、加盟団体と連携して様々な活動を展開しており、今後も「核兵器禁止条約」を実効性のあるものとするため、平和を願う世界各国の加盟都市と連携し署名活動を行うなど、核兵器のない平和な世界の実現に向けて、取り組んでいきます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 平和祈念事業

(02 01 01)

目的	核兵器廃絶と世界平和の実現に向けた意識を高め、平和都市を目指す。		担当課	総務課	
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
核兵器廃絶と世界平和の実現に向け、啓発活動や市民参加による平和祈念行事を実施し、平和について考える機会を作る。 ①平和図書コーナーの設置 ②平和祈念ポスター展の開催 ③平和ミニコンサートの開催 ④平和映画会の開催 ⑤広報紙などでの啓発活動	事業費	443	28	28	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	443	28	28	
	指標名	平和祈念行事に参加した市民の数		単位	人
	基準値（R5）	実績値			
	364人	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	450人				

(15) 学校教育

目指す姿

◆健やかに育ち、郷土愛を育みながら、基礎的・基本的な学力を身に付けた子どもが育っています

成果指標

◆夢や希望を持つ子どもの割合	基準値 (R1)			小学校78.0% 中学校69.3%			
	目標値 (R7)			基準値より高めます			
全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙から、将来の夢や目標を持っている子どもの割合を見る指標です。	実 績 値						
		R3	R4	R5	R6	R7	R8
	小学校	77.2%	83.8%	77.0%			
	中学校	64.7%	70.0%	59.8%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 学校教育

学力の向上については、振り返る時間を充実させ「分かる授業づくり」に向けた授業改善の徹底に努めるほか、全校的な学習規律の周知・徹底を図るとともに、子どもが楽しく通える学校づくりに取り組みます。また、授業の充実や放課後学習の一層の充実を図るため、地域ボランティア等の積極的な活用を推進します。さらに、安全・安心な学校給食の提供やふるさと給食、教室での食育の取組のほか、地域力の活用を図りながら農業体験学習を通し、幼保・小中・高校へとつながる「学びの連携」を図るなど、本市の特色ある教育の推進に努めます。

いじめ・不登校等については、家庭と学校や適応指導教室、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携を図りながら子どもたちの心のケアや生活のリズムを整え、支援体制の充実を図ります。

体力の向上については、社会教育と連携し、各学校で行っている「一校一実践」を全学年で取り組むとともに、個々の成長を継続的に記録し、客観的に到達度を分析するなど、実効性のある取組を推進します。

今日的な教育課題への取組については、「美唄市教職員サマーセミナー」や「ふるさと美唄研修」など、教員の研修機会の充実を図り、より質の高い学習が展開できるよう努めます。また、市内高等学校施設を活用した中学校との授業交流をさらに深めるほか、小中高が連携した学習会、市内中学生の1日体験入学や部活動の交流など、キャリア教育活動の充実に努めます。

学校給食については、ふるさと給食事業の拡充による学校給食の質の向上や子育て世代の経済的な負担の軽減を図る取組を推進するほか、学校給食の公会計化に取り組みます。

2 教育環境の整備

校舎等の計画的な整備・改修を実施するとともに、デジタル教科書の導入などICT教育環境の充実を図ることで、児童生徒に向き合う時間を十分確保し、教職員の人間性を高めながら、児童生徒に必要な総合的な指導を持続的に取り組むほか、生涯学習センターを併設する小中一貫校や義務教育学校の導入に向けた協議・検討を進めます。

また、学校安全マップの活用のほか、地域の人たちとともに登下校時の安全を見守り、児童生徒の安全の確保に取り組みます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 学力向上プロジェクト推進事業 (10 01 02)

目的	児童・生徒が、学ぶことの楽しさや喜びを感じ、学習することへの意欲を高めるため、児童・生徒の学習実態を把握し、わかる授業づくりに向けた授業改善や自ら学習を進めるための資料として活用を図る。			担当課	指導室
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・標準学力検査の実施（小1～中2） ・知能検査の実施（小2、小5、中1） ・Hyper-QUの実施（小1～中3） ・教職員研修 ・確かな学力育成プランの作成 ・ICT教育の推進 ・放課後学習の取組強化 ・AIドリルの活用	事業費	22,316	24,289	24,289	
	特定財源	22,247	24,200	24,200	
	一般財源	69	89	89	
	指標名	全国学力・学習状況調査（児童：国・算、生徒：国・数）の全国比(全国平均を100%とする)			単位 %
	基準値（R4）	実績値			
	国94.5・算101.3 国91.3・数 79.8	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	100（国・算、国・数）				

2 グリーン・ルネサンス推進事業 (10 01 02)

目的	基幹産業である農業の教育的効果を生かし、農業の実体験活動を重視した「食農教育」を通して、児童生徒等の「豊かな心」「社会性」「主体性」を育み、子どもたちの将来にわたる生きる力につなげる。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・小学校農業体験活動 田植え・生育観察・稲刈り・脱穀 ・学校菜園での畑作及び農業体験 ・幼稚園・保育園農業体験 ・収穫祭 ・グリーン・ルネサンス推進事業 シンポジウムの開催	事業費	1,382			
	特定財源	1,382			
	一般財源	0			
	指標名	農業体験実施校（園）			単位 校（園）
	基準値（R4）	実績値			
	2校・6園	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	2校・6園				

3 特別支援教育振興事業 (10 01 02)

目的	障がいのある児童生徒の自立と社会参加を促進するため、学校の実態に応じて特別支援教育支援員を配置し、困り感を持つ児童生徒への支援を行う。			担当課	指導室
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・自立研修として小中合同の交流会や社会見学の実施 ・特別支援学級新設時の改修及び教材の購入 ・特別支援教育研究会に対する負担金の支出 ・特別支援教育支援員の配置	事業費	55,975	66,146	66,146	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	55,975	66,146	66,146	
	指標名	特別支援学級在籍人数			単位 人
	基準値（R4）	実績値			
	53人	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	60人				

4 不登校児童生徒指導対策事業

(10 01 02)

目的	適応指導教室を設置し、不登校児童生徒を対象に通級指導や学習支援を行いながら、在籍校に復帰できるよう指導・助言を行う。また、スクールソーシャルワーカーを配置し、学校、家庭、関係機関との連携を深め、抱えている課題の解決に努める。		担当課	指導室		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・美唄市に、奈井江町、浦臼町との1市2町で、不登校児童生徒の解消に向け、適応指導教室の設置と通級指導員の配置 ・スクールソーシャルワーカー（常勤）の配置		事業費	7,690	13,940	13,940	
		特定財源	1,627	2,733	2,733	
		一般財源	6,063	11,207	11,207	
		指標名	学校復帰生徒率		単位	%
		基準値（R4）	実績値			
		18%	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		70%				

5 小学校コンピュータ教育事業

(10 02 01)

目的	児童が気軽にコンピュータやタブレット端末、電子黒板などのＩＣＴ機器に触れることができる環境を整備することにより、高度情報化社会に適應できる人間の形成を図る。			担当課	学務課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
児童及び教職員が使用するコンピュータ機器及び周辺設備等の維持管理を行う。		事業費	10,053	9,869	9,869		
		特定財源	418	256	256		
		一般財源	9,635	9,613	9,613		
		指標名	ICT機器を操作できる教職員の割合			単位	%
		基準値（R4）	実績値				
		100%	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		100%					

6 中学校コンピュータ教育事業

(10 03 01)

目的	生徒が気軽にコンピュータやタブレット端末、電子黒板などのＩＣＴ機器に触れることができる環境を整備することにより、高度情報化社会に適應できる人間の形成を図る。		担当課	学務課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
生徒及び教職員が使用するコンピュータ機器及び周辺設備等の維持管理を行う。		事業費	14,057	8,417	8,417	
		特定財源	0	0	0	
		一般財源	14,057	8,417	8,417	
		指標名	ICT機器を操作できる教職員の割合		単位	%
		基準値（R4）	実績値			
		100%	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		100%				

7 教職員住宅維持修繕事業

(10 01 02)

目的	居住を希望する教職員が居住できるよう教職員住宅の維持修繕を行う。			担当課	学務課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
・教職員住宅の維持修繕 ・給排水設備・サッシ修繕等		事業費	435	462	462		
		特定財源	435	462	462		
		一般財源	0	0	0		
		指標名	入居可能住宅の入居率			単位	%
		基準値（R4）	実績値				
		100%	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		100%					

8 美唄市高校等奨学金給付事業

(10 01 02)

目的	経済的理由で修学が困難な高校等に在籍する生徒に対し、修学に必要な経費の一部を奨学金として給付することで、生徒が希望する教育を受けるための環境を確保する。また、市内の高校については、市民以外も対象とした高校の給付枠を設け、市内の高校に入学する魅力の一つとし、高校の入学者の確保を図る。	担当課	学務課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
学校等に在籍する生徒に対し、修学に必要な経費の一部を奨学金として給付する。 《対象高等学校等》 ・美唄尚栄高等学校 ・美唄聖華高等学校 ・その他の高等学校等	事業費	3,840	4,560	4,560		
	特定財源	3,840	4,560	4,560		
	一般財源	0	0	0		
	指標名	奨学金給付生徒数			単位	人
	基準値（R4）	実績値				
	20人	R6	R7	R8		
	目標値（R8）					
	40人					

9 びばい・おいしい給食事業

(10 05 02)

目的	美唄産食材をより多く使用した「ふるさと給食の日」や学校行事と連携した「行事食」を実施するほか、学校給食を「食農教育」のための生きた教材として活用することで、先人が培った農の営みや食の大切さを学び、地域の食文化、自然の恵みや生命の大切さに対する児童生徒の理解を深める。また、子育て世帯への経済的支援を図るため、引き続き、学校給食費の無償化に取り組む。		担当課	学校給食センター			
事業の内容			目標値（R8）	R6予算	R7予算	R8推計	
・ 賄材料費 ・ 試食会の実施 ・ ふるさと給食の実施 ・ 行事食の充実 ・ 卒業記念お祝い献立の充実	事業費		79,798	79,893	79,893		
	特定財源		28,532	27,744	27,744		
	一般財源		51,266	52,149	52,149		
	指標名		学校給食無償化実施小中学校数・ふるさと給食に使用した食材（米・生鮮野菜）に占める美唄産の割合			単位	校・％
	基準値（R5）		実績値				
	4校・100％		R6	R7	R8		
	目標値（R8）						
	4校・100％						

10 小学校コンピュータ更新事業 (R7年度新規事業) (単年度事業) (10 02 01)							
目的	GIGAスクール端末や無線LAN接続装置の更新時期を迎えたことや、学校教育での1人1台端末の活用が今後ますます大きくなり、現在の無線LAN環境で発生している接続不良の解消を図り、無線LAN環境の増強を図る。				担当課	学務課	
事業の内容		目標値 (R8)	R6予算	R7予算	R8推計		
・生徒用・教師用コンピュータ、タブレット端末の更新 ・無線LAN環境の再構築		事業費		88,175			
		特定財源		54,046			
		一般財源		34,129			
		指標名	P C整備率			単位	%
		基準値 (R5)	実績値				
		100%	R6	R7	R8		
		目標値 (R8)					
		100%					

11 中学校コンピュータ更新事業 (R7年度新規事業) (単年度事業) (10 03 01)							
目的	GIGAスクール端末や無線LAN接続装置の更新時期を迎えたことや、学校教育での1人1台端末の活用が今後ますます大きくなり、現在の無線LAN環境で発生している接続不良の解消を図り、無線LAN環境の増強を図る。				担当課	学務課	
事業の内容		目標値 (R8)	R6予算	R7予算		R8推計	
・生徒用・教師用コンピュータ、タブレット端末の更新 ・無線LAN環境の再構築		事業費		59,058			
		特定財源		39,391			
		一般財源		19,667			
		指標名	P C整備率			単位	%
		基準値 (R5)	実績値				
		100%	R6	R7		R8	
		目標値 (R8)					
		100%					

12 通学用自転車ヘルメット購入費補助事業					(R7年度新規事業)		(10 01 02)	
目的	道路交通法の改正により自転車乗用中におけるヘルメットの着用が努力義務化されたことに伴い、道教委より、小学生及び中学生に対する通学時のヘルメット着用が強く求められている。これを受け、子どもたちの命や安全を確保するために、自転車通学時のヘルメット着用義務化を進めることを目的として、通学時のヘルメット着用を義務化している市内小学校及び中学校に通う児童生徒の保護者に対し、通学用の自転車用ヘルメットの購入費を助成するもの。			担当課	学務課			
事業の内容 自転車通学時にヘルメット着用を義務化している市内小学校及び中学校の児童生徒が購入する自転車用ヘルメットの費用の一部を補助する。 補助は、小学校在学中に1回、中学校在学中に1回を限度とする。 申請に基づき、審査のうえ、申請者の口座へ振り込む。	事業の内容	目標値（R8）	R6予算	R7予算	R8推計			
	事業費			933	400			
	特定財源			0	0			
	一般財源			933	400			
	指標名	児童生徒の自転車通学時におけるヘルメット着用率			単位	%		
	基準値（R5）	実績値						
	—	R6	R7	R8				
	目標値（各年）							
	100%							

13 地域と暮らしに学ぶ「農業科」推進事業

(R7年度新規事業)

(10 01 02)

目的	子どもたちが農業を通じて生命・環境・地域経済について「科目」として学ぶ「農業科」の取組を、学校だけでなく、農業者や地域住民、高校生等と連携し地域全体で推進することで、農業を軸に地域と暮らしとのつながりを理解し、子どもたちに「豊かな心」「社会性」「主体性」を身につけさせ、将来にわたる「生きる力」を育む。			担当課	学務課
事業の内容	目標値 (R8)	R6予算	R7予算	R8推計	
<農業体験> ・幼稚園：稲作体験・保育園：稲作体験 ・小学校：稲作体験（5年生）、学校菜園 ・中学校：学校菜園 ・高校：小学校との交流事業（稲作体験） <シンポジウム> ・講演：食育を題材とした講演 ・活動発表：小学生による農業体験の発表など	事業費		1,300	1,300	
	特定財源		1,300	1,300	
	一般財源		0	0	
	指標名	食の大切さを理解している児童の割合			単位 %
	基準値 (R5)	実績値			
	90%	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	100%				

【15 学校教育】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
14	教育委員会運営事務	学務課	4,911	4,502	4,502
15	教師用教科書・指導書購入事業	学務課	7,133	10,146	10,146
16	外国人講師小中学校派遣事業	指導室	15,457	16,821	16,821
17	就学援助事業	学務課	25,423	23,416	23,416
18	学校保健管理事業	学務課	7,528	7,405	7,405
19	学校事故・災害対策事務	学務課	946	901	901
20	中体連南空知大会補助事業(中学校管理運営事業に統合)	学務課	198	0	
21	美唄市文化・体育大会派遣補助事業	学務課	3,900	4,500	4,500
22	スクールバス運行維持管理事業	学務課	71,942	75,363	75,363
23	スクールバス更新事業	学務課	5,631	0	0
24	言語治療教室事業	指導室	201	195	195
25	空知教育センター組合事業	学務課	796	899	899
26	教職員健康診断事務	学務課	1,095	1,176	1,176
27	通級指導教室交通費助成事業	指導室	17	14	14
28	学校施設・設置整理配置事業	学務課	0	0	0
29	小学校管理運営事業	学務課	47,534	49,089	49,089
30	小学校教材購入事業	学務課	2,174	2,959	2,959
31	小学校維持修繕事業	学務課	4,901	5,251	5,251
32	小学校大規模改修事業	学務課	0	4,103	※
33	中学校管理運営事業	学務課	35,583	37,115	37,115
34	中学校教材購入事業	学務課	1,467	1,124	1,124
35	中学校維持修繕事業	学務課	1,568	3,809	3,809
36	中学校大規模改修事業	学務課	8,063	6,798	※
37	学校給食センター管理運営事業	学校給食センター	62,033	63,672	63,672
38	学校給食センター整備事業	学校給食センター	30,844	17,337	※
39	美唄市内高校支援事業	学務課	3,000	2,396	2,396
40	部活動地域移行推進事業	学務課	198	174	174

※ 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

〔3〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興

(16) 生涯学習・スポーツ

目指す姿

- ◆誰もがいつでも、どこでも自らの意志によって学び、学ぶことによる自己の充実を図ることができる環境が整備されています
- ◆日常的に運動を取り入れ、心身ともに健康な市民が増えています

成果指標

◆生涯学習に取り組んでいる市民の割合	基準値 (R1)		40.3%			
	目標値 (R7)		50.0%			
生涯学習施設の利用や情報を提供することにより活動の機会が得られているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で取り組んでいると回答した市民の割合で測ります。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	50.1%	37.1%	35.8%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 生涯学習活動の活性化

市民ニーズに沿った、生涯学習活動の情報を市ホームページ等で情報発信するとともに、地域の人材等と地域資源を活用した市民カレッジなどの講座を実施します。

図書館については、資料や情報を求めている人と適切な情報源を職員が手助けをして結びつけるレファレンスサービスの充実を図るとともに、企画展示や宅配サービスなど利用しやすい環境の整備に努めます。

また、小中学校一体となった生涯学習センター構想の策定を進め、生涯学習環境の向上を目指します。

文化活動団体等との連携を図り、市民文化祭を始めとする市民行事を開催するほか、文化活動団体等の情報を収集・提供することで横断的な交流を促すとともに、市民の皆さんに文化・芸術に参加する機会と触れる機会の充実に努めます。

公民館・市民会館については、市民の相互の交流や文化活動の充実につながるよう利用促進に取り組みます。また、市内文化団体の育成に努め、市民の文化活動の推進に取り組みます。

市民会館については、老朽化が進んでいることから、市民が安心して利用できるよう改修、修繕に努めます。

2 スポーツ・運動による健康・活力増進、施設整備

子どもから高齢者、性別、障がいの有無を問わず、市民の多様なスポーツやレクリエーションへの参加機会を得られるよう、スポーツ推進委員等と連携しながら、スポーツ大会や教室の開催など、スポーツに親しむ機会の充実に努めます。また、指導者の育成を含めた団体の強化に取り組みます。

各スポーツ施設については、市民が安心して利用できるよう安全対策に取り組むとともに、競技者の目線に立ちながら計画的に改修、修繕に努めます。

また、選手の生活・練習拠点として、廃校施設の有効活用や室内運動施設などの整備を進めるほか、各種合宿・大会誘致に取り組みます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 生涯学習事業

(10 04 01)

目的	市が生涯学習事業を実施することで、市民誰もが、いつでも、どこでも、気軽に学べる生涯学習社会の形成を図る。 生涯学習をする個人や団体の活動状況を発信し、活性化を支援する。	担当課	生涯学習課				
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
・社会教育委員の活動 ・二十歳を祝う会の開催 ・市民カレッジの開催 ・地域学、美唄学、市民会議の開催 ・生涯学習セミナー等の開催 ・市民などの生涯学習活動支援 ※市民カレッジ参加者の満足度 参加者に対する「来年の市民カレッジを知等に宣伝していただけるか」の割合		事業費	944	1,244	1,244		
		特定財源	0	0	0		
		一般財源	944	1,244	1,244		
		指標名	市民カレッジ参加者の満足度			単位	%
		基準値（R4）	実績値				
		87%	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		90%					

2 公民館・市民会館管理運営事業

(10 04 02)

目的	市民の集会等の用に供し、社会福祉の増進、生活文化の向上に寄与することを目的とし、あわせて社会教育法の規定に基づき設置している公民館・市民会館を管理運営する。		担当課	生涯学習課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
公民館・市民会館の利用者が、安全で快適な利用ができるよう、施設の管理運営を行う。（指定管理委託）		事業費	42,917	70,378	70,378	
		特定財源	0	28,230	28,230	
		一般財源	42,917	42,148	42,148	
		指標名	公民館・市民会館の総利用者数		単位	人
		基準値（R4）	実績値			
		26,868人	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		35,000人				

3 図書館管理運営事業

(10 04 03)

目的	施設の適正な管理運営を行うことで、生涯学習施設として、市民が快適に図書館を利用できる。			担当課	生涯学習課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
図書館の利用者が、安全で快適な利用ができるよう、施設の管理運営を行う。 (指定管理委託)		事業費	45,817	48,976	48,976		
		特定財源	0	0	0		
		一般財源	45,817	48,976	48,976		
		指標名	図書貸出冊数			単位	冊
		基準値（R4）	実績値				
		61,074冊	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		70,000冊					

4 スポーツ大会・教室開設事業

(10 05 01)

目的	市民の健康・体力づくり及びスポーツの振興並びに競技技術の習得を図る。			担当課	生涯学習課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・市主催 美唄市民スポーツ祭、びばいクライミングフェスタ、ファミリーサイクリングin美唄 ・実行委員会主催 ピバオイヘルシーロードレース兼美唄市ハーフマラソン大会、 美唄アルペンスキー大会、 美唄クロスカントリースキー大会 ・体力づくり教室 ・学校施設開放事業	事業費	42,383	61,905	61,905	
	特定財源	6,330	12,841	12,841	
	一般財源	36,053	49,064	49,064	
	指標名	大会・教室参加者数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	大会1,376人 教室264人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	大会5,000人 教室600人				

5 総合体育館管理運営事業

(10 05 06)

目的	施設利用者が安全で快適に施設を利用できるよう管理運営を行う。			担当課	生涯学習課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
総合体育館の利用者が安全で快適な利用ができるよう、施設の管理運営を行う。(指定管理委託)	事業費	50,199	55,057	55,057	
	特定財源	3,311	8,599	8,599	
	一般財源	46,888	46,458	46,458	
	指標名	年間延利用者数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	39,946人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	45,000人				

6 温水プール管理運営事業

(10 05 04)

目的	美唄市営温水プールの利用者が、安全で快適に施設を利用できるよう、法令等に基づき管理運営を行う。			担当課	生涯学習課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
温水プールの利用者が安全で快適な利用ができるよう、施設の管理運営を行う。(指定管理委託)	事業費	62,118	61,273	61,273	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	62,118	61,273	61,273	
	指標名	年間延利用者数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	14,096人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	19,000人				

7 総合型地域スポーツクラブ活動支援事業

(R7年度新規事業)

(10 05 01)

目的	スポーツ基本法第21条および第22条に基づき、国および地方公共団体は、住民が地域スポーツクラブを中心にスポーツ活動に参加できるよう支援することが求められている。具体的には、地域スポーツの振興、指導者の配置、スポーツ施設の整備などが推進されており、また住民が自主的に参加できるスポーツ行事の実施や支援が奨励されているため、本市では、地域スポーツクラブを中心に運営体制を強化し、その活動をサポートする。	担当課	生涯学習課				
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
令和7年度末までに（独）日本スポーツ振興センターの「スポーツ振興くじ助成金」の要件である、法人格を有する団体に育成し、組織体制の強化を図る。		事業費		6,000	9,000		
		特定財源		6,000	9,000		
		一般財源		0	0		
		指標名	大会・教室等の参加人数			単位	名
		基準値	実績値				
		延500名	R6	R7	R8		
		目標値（各年）					
		延1,000名					

【16 生涯学習・スポーツ】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
8	南美唄コミュニティセンター管理運営事業	生涯学習課	1,584	1,561	1,561
9	保健体育管理事務	生涯学習課	2,910	1,170	1,170
10	体育施設管理運営事業	生涯学習課	18,038	16,688	16,688
11	体育センター管理運営事業	生涯学習課	24,003	21,501	49,001
12	体育施設整備事業	生涯学習課	25,674	0	※
13	温水プール整備事業	生涯学習課	29,843	0	※
14	体育センター整備事業	生涯学習課	0	0	※
15	総合体育館整備事業	生涯学習課	70,961	16,621	※
16	図書館整備事業	生涯学習課	0	0	※

※ 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

(17) 文化・芸術

目指す姿

- ◆個人の趣向や場所、時間に合わせ、文化・芸術に親しめる環境が整っています
- ◆郷土の歴史を大人から子どもへ伝え、将来の市民につながっています

成果指標

◆市内で芸術・文化鑑賞をした市民の割合

基準値 (R1)	18.4%
目標値 (R7)	40.0%

身近に芸術・文化に触れる機会があるかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で、鑑賞したと回答した市民の割合で測ります。

実績値					
R3	R4	R5	R6	R7	R8
13.6%	20.3%	19.8%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 文化・芸術の振興

文化芸術イベントの企画・開催については、関係団体と連携して取り組み、多くの人々が楽しめる時間と空間を創造していきます。

安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄については、施設や周辺環境、ソフト事業を含めその文化芸術性を深めていけるよう、指定管理者と連携を図りながら文化芸術交流の促進に努めます。

2 歴史遺産の保存・活用と伝承

郷土史料館については、令和2年度の沼貝村130年、美唄市制施行70年の歴史を節目として、展示中心の施設から展示以外の地域人材の記憶や貴重な経験など「地域学・美唄学」の拠点施設としての取組を進めます。また、学芸員を配置し、本市の歴史的資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他これらと関連する事業の充実に努めます。美唄の子どもたちに、住んでいるまち「美唄」に誇りと愛着を育むことや、本市の歴史や良さの再発見につなげる活動を進めます。

道・市指定文化財等については、適正な維持・保全と活用を進めるとともに、木造建築物については、計画的な維持・修繕により保存に努めます。また、市指定無形文化財については、後継者の育成に努め、次世代につなげていく取組を進めます。

日本遺産については、炭鉄港推進協議会と連携を図りながら、情報発信などの取組を進めるとともに保全・活用に努めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄管理運営事業

(10 04 07)

目的	美唄市における芸術文化の振興及び市内での交流の場、市外からの観覧者などを受け入れるため、全国的にも稀有な価値を持つ美術館として、適切な維持管理をする。	担当課	生涯学習課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・施設、敷地内の維持管理 （指定管理委託） ・彫刻作品の補修 ・施設の情報発信 ・全国組織との連携 ※来館者のアンケート調査による、施設全体としての満足度で、90%以上を保つことを目標とする。		事業費	50,224	68,318	68,318	
		特定財源	5,343	21,351	21,351	
		一般財源	44,881	46,967	46,967	
		指標名	来館者の満足度		単位	%
		基準値（R4）	実績値			
		100%	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		90%				

2 郷土史料館管理運営事業

(10 04 04)

目的	本市の歴史や文化、自然を学び、郷土に対する理解と関心を深め、「地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり」の拠点として、学芸員による調査研究と並行して、施設の維持管理、郷土史に係る周知事業、体験講座などを行う。	担当課	生涯学習課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・施設の維持管理 ・郷土史に係る調査研究（史料のデジタル化） ・特別展などの開催 ・史料館や郷土史にかかる周知事業 ・体験講座の開催	事業費	7,385	8,550	8,550		
	特定財源	803	1,535	1,535		
	一般財源	6,582	7,015	7,015		
	指標名	郷土史料館の利用者数			単位	人
	基準値（R4）	実績値				
	7,827人	R6	R7	R8		
	目標値（R8）					
	10,000人					

3 文化財保護事業

(10 04 01)

目的	文化財の保全及び活用のために必要な措置を講じ、もって市民文化の向上に資する。	担当課	生涯学習課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・文化財保護委員会の開催 ・文化財等の保全 ・文化財の周知事業 ○市指定文化財～屯田兵屋（道指定）、4110形式10輪連結タンク機関車2号、騎兵隊火薬庫、峰延獅子舞、光珠内隕石、旧桜井家住宅、峰延東傘踊り保存会、友情人形、楠木正成絵馬、大山祇神絵馬、旧栄小学校校舎、旧栄小学校体育館、人民裁判事件記録画 ○埋蔵文化財包蔵地～3号溜池遺跡、茶志内1遺跡、茶志内2遺跡、東明遺跡、共練遺跡、東明2遺跡		事業費	3,809	5,954	5,954	
		特定財源	1,678	4,338	4,338	
		一般財源	2,131	1,616	1,616	
		指標名	保存した文化財		単位	件
		基準値（R4）	実績値			
		12件	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		12件				

4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり

〔1〕豊かな自然環境の保全と共生

(18) 自然保護

目指す姿

◆宮島沼を始め、豊かで美しい自然環境が維持、保全されています

成果指標

◆市内の自然環境の満足度	基準値 (R1)		86.3%			
	目標値 (R7)		90.0%			
自然環境の保全と活用の取組の成果を市民の満足度から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で満足していると回答した市民の割合で測ります。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	86.6%	81.9%	85.8%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 宮島沼の保全と活用

宮島沼水鳥・湿地センターを拠点として、地域住民や関係機関と連携し、子どもたちが、自然の大切さを実感し、身近に自然と親しむことができるよう、イベントの開催や、ふゆみずたんぼなど環境学習会を推進します。

また、宮島沼と周辺の湖沼群、周囲の農地が国の「生物多様性保全上重要な里地里山」の一つに選定されたことから、マガン等が飛来する環境を保全するため、ワイズユースを推進していくとともに、宮島沼の湿地環境を維持するため、水環境の改善に向けた取組のほか、自然環境保全や生物多様性に配慮した活動を進めます。

2 協働による取組の推進

国では2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするという「カーボンニュートラル」を目指し「脱炭素社会」を掲げており、本市においても、市民や事業者と協働のもと、環境に与える負荷の少ない社会の実現を目指すこととしています。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 宮島沼水鳥・湿地センター管理運営事業

(04 01 05)

目的	宮島沼及び飛来する水鳥等についての情報提供や環境学習の拠点施設として施設を運営し、宮島沼のワイズユース（賢明な利用）を推進する。	担当課	生活環境課		
事業の内容 ・施設の管理運営（案内看板等修繕含む） ・環境学習会や野鳥観察会など保全活動の普及啓発活動 ・動植物のモニタリングやワイズユース活動 ・湿地の状況把握や食害対策等の調査研究 ・ホームページ等を活用した沼のPR活動	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
	事業費	1,350	1,306	1,306	
	特定財源	0	120	120	
	一般財源	1,350	1,186	1,186	
	指標名	水鳥・湿地センター利用者数		単位	人
	基準値（R4）	実績値			
	12,745人	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	16,000人				

2 宮島沼自然環境保全基礎調査事業

(04 01 05)

目的	宮島沼及び周辺の自然環境について調査することにより、現況を把握し保全及び再生に向けた取組における基礎的なデータとする。		担当課	生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・湿地鳥類等調査研究業務 （各団体や学会誌等からの情報収集や関連するシンポジウムやワークショップへの参加） ・鳥類モニタリング調査 ・自然環境調査（周辺の農地における外来生物のカエル調査） ・データベースの作成管理（傷病鳥と水質に関するデータベースの作成）		事業費	18,482	13,798	13,798	
		特定財源	500	0	0	
		一般財源	17,982	13,798	13,798	
		指標名	宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数		単位	人
		基準値（R4）	実績値			
		377人	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		580人				

(19) 循環型社会

目指す姿

◆資源のリサイクルを進めることにより、環境に与える負荷を軽減する資源循環型社会が形成されています

成果指標

◆ごみの適正分別率	基準値 (R1)		81.2%			
	目標値 (R7)		90.0%			
ごみの適正な排出に関する意識の向上と実践度を見る指標で、ごみの合計量に占める適切に分別されたごみの量の割合で測ります。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	74.0%	79.3%	81.9%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 環境行動の実践

市民や事業者、団体の自主的な環境保全活動や環境美化活動を促進するとともに、必要な支援を行います。また、サンアール推進員などと連携した啓発活動等により、エコロジーなまちづくりに向けた取組や各種イベントでのリユース食器の活用など、環境保全活動に取り組みます。さらに、国の地球温暖化対策や、今後のプラスチックごみの処理方法についての情報を的確に把握しながら、その取組を進めていきます。

2 ごみとし尿の適正処理

ごみの分別排出の徹底により、適正分別率の向上を図り、ごみの発生抑制と資源化できるごみの適正な排出を促進していくとともに、最終処分場、生ごみ堆肥化施設やリサイクルセンターの適切な管理により資源循環型社会を推進していくほか、不法投棄防止に向けた啓発活動を推進していきます。また、燃やせるごみについては、広域による中間処理施設により、適正な処理を行い、し尿、浄化槽汚泥の処理については、引き続き広域処理を行います。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 環境衛生推進事業 (04 01 05)				
目的	市内全域の生活環境と衛生状態を良好に保つことができる。		担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・カラス及びハチの巣等駆除業務 ・空き地の環境保全 ・市内主要道路不法投棄物回収業務	事業費	11,536	12,092	12,092
	特定財源	13	13	13
	一般財源	11,523	12,079	12,079
	指標名	カラス・害虫等の駆除件数		単位 件
	基準値 (R4)	実績値		
	430件	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	400件			

2 ごみの減量化・再資源化推進事業 (04 02 01)				
目的	ごみの減量化や資源ごみの適正なリサイクルを進めることで、環境に与える負荷を軽減する循環型社会の形成を目指す。		担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・リサイクルフェアの開催～自転車の提供とフリーマーケットの実施 ・資源ごみ（空き缶、空きびん、ペットボトル、プラスチック等）の収集運搬 ・分別基準適合物再商品化委託 ・廃棄物減量等推進審議会の開催 ・ごみ減量化、再資源化推進に係る巡回指導業務	事業費	92,931	97,417	97,417
	特定財源	17,884	18,079	18,079
	一般財源	75,047	79,338	79,338
	指標名	①資源ごみ処理量・②リサイクル率・③一人一日ごみ排出量		単位 t・%・kg
	基準値 (R4)	実績値		
	①1,425.5t ②22.61% ③0.99kg	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	①1,316t ②28.0% ③0.82kg			

3 リサイクルセンター管理運営事業 (04 02 01)				
目的	収集された資源ごみを再利用するための中間処理（圧縮・梱包等）が適正に行われるように管理運営を行う。		担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・収集した資源ごみの選別と異物除去 ・資源ごみの圧縮と保管及び出荷	事業費	25,456	26,291	26,291
	特定財源	0	0	0
	一般財源	25,456	26,291	26,291
	指標名	①資源ごみ処理量・②リサイクル率		単位 t・%
	基準値 (R4)	実績値		
	①1,425.5 t ②22.61%	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	①1,316t ②28.0%			

4 最終処分場・生ごみ堆肥化施設等管理運営事業

(04 02 02)

目的	清潔な生活環境の保全及び市内の公衆衛生の向上のため、最終処分場・生ごみたい肥化施設の適切な管理運営を行う。		担当課	生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・ごみの受け入れ ・可燃ごみの岩見沢市への搬出 ・埋立処理及び埋立地から発生する汚水の処理 ・堆肥の製造	事業費	149,346	144,343	144,343		
	特定財源	18,226	12,940	12,940		
	一般財源	131,120	131,403	131,403		
	指標名	①不燃ごみ埋立量・②堆肥引渡量・③焼却灰搬入量			単位	t
	基準値（R4）	実績値				
	①693.20t ②162t ③442.95t	R6	R7	R8		
	目標値（R8）					
	①227t ②130t ③295t					

5 ごみ広域処理焼却施設管理運営事業

(04 02 02)

目的	広域処理焼却施設に係る負担金を支出するとともに、可燃ごみの減容化、減量化を図る。			担当課	生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
美唄市で発生した燃やせるごみを岩見沢市にある焼却施設において処理していることから、負担金を岩見沢市への支出		事業費	83,138	86,536	86,536		
		特定財源	0	0	0		
		一般財源	83,138	86,536	86,536		
		指標名	減量化される埋立量			単位	t
		基準値（R4）	実績値				
		2,843.3t	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		1,978t					

6 し尿共同処理施設管理運営事業

(04 02 03)

目的	石狩川流域下水道奈井江浄化センターにおけるし尿・浄化槽汚泥の広域共同処理を行う。			担当課	生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
石狩川流域下水道組合へ、し尿共同処理に係る維持管理費の一定割合を支出		事業費	37,463	37,330	37,330		
		特定財源	107	76	76		
		一般財源	37,356	37,254	37,254		
		指標名	し尿等受入量			単位	kl
		基準値（R4）	実績値				
		5,908.18kl	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		5,062kl					

【19 循環型社会】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
7	野犬掃とう事業	生活環境課	767	791	791
8	公害防止対策事業	生活環境課	1,832	1,825	1,825
9	ごみ収集運搬等事業	生活環境課	117,106	123,313	123,313
10	ごみ処理センター管理運営事業	生活環境課	7,386	7,467	7,467
11	リサイクルセンター整備事業	生活環境課	0	0	※
12	し尿収集運搬等事業	生活環境課	42,924	44,272	44,272
13	最終処分場整備事業	生活環境課	0	0	※
14	ごみ運搬車整備事業	生活環境課	0	19,306	※
15	し尿処理場解体事業	生活環境課	256,319		

※ 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

〔2〕快適な都市空間の形成

(20) 都市基盤整備

目指す姿

◆まとまりのある、利便性の優れた居住環境が実現しています

成果指標

◆都市機能の満足度

都市基盤整備の成果をＪＲ美唄駅を中心とした都市機能に対する満足度から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で普通以上と回答した市民の割合で測ります。

基準値 (R1)		69.3%			
目標値 (R7)		基準値より高めます			
実 績 値					
R3	R4	R5	R6	R7	R8
74.0%	65.9%	66.5%			

目指す姿に向けた施策の方向

１ 道路・橋りょう施設

国道12号の4車線化及び道道美唄富良野線の早期完成に向けた取組と、安全で安心して道路が利用できるよう、市道の整備や橋りょうの補修及び適切な維持管理と除排雪を進めます。

２ 魅力ある都市空間と暮らしやすさを実感できる居住環境

将来の人口規模に見合ったコンパクトなまちづくりに向けた立地適正化計画に基づき将来の人口減少を踏まえた公共施設を計画的に整備していきます。市営住宅の再編については、関係住民との連携を図りながら、美唄市公営住宅等長寿命化計画の見直しを図り、適正な市営住宅の再編を進めます。空家対策については、空家等対策計画に基づき安全で、安心なまちづくりを進めます。

３ 上下水道

上水道については、公営企業として企業経営の安定性や水道事業の効率化を図ることを目的に桂沢水道企業団と構成3市による水道事業統合に向けた検討を行うとともに、水道施設や水質管理を徹底し、安全で安定した水道水の供給を図ります。

下水道については、経営の安定性や効率化を図りながら、美唄市流域関連公共下水道事業計画に合わせ、事業計画区域内の未整備地区を計画的に整備し、老朽化した下水道施設の改築・更新を進めます。

また、公営企業法適用に向け準備を進めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 道路新設改良事業						(08 02 02)	
目的	用途区域外の幹線道路や生活関連道路の舗装や側溝を計画的に整備を行う。				担当課	都市整備課	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	国等と協議しながら整備路線(整備箇所)や事業量を判断していきます。		
・改良舗装工事 ・簡易舗装工事 ・側溝整備工事		事業費	111,995	117,596			
		特定財源	111,900	117,500			
		一般財源	95	96			
		指標名	市道舗装整備延長		単位	m	
		基準値 (R5)	実績値				
		L =500m	R6	R7	R8		
		目標値 (R8)					
		L =500m					

2 都市計画街路整備事業							(08 04 02)	
目的	用途区域内の幹線道路や生活関連道路の舗装や側溝、また、未改良により凍上の影響を受けた生活道路の再整備を行う。				担当課	都市整備課		
事業の内容 ・改良舗装工事 ・簡易舗装工事 ・側溝整備工事		単位：千円	R6予算	R7予算	国等と協議しながら整備路線(整備箇所)や事業量を判断していきます。			
		事業費	326,161	359,602				
		特定財源	326,100	359,600				
		一般財源	61	2				
		指標名	市道舗装整備延長			単位	m	
		基準値 (R5)	実績値					
		L = 700m	R6	R7	R8			
		目標値 (R8)						
		L = 700m						

3 除排雪事業 (08 02 01)				
目的	冬季における道路交通網を確保する。			担当課 都市整備課
事業の内容 ・直営車による除排雪 ・除雪委託業務 ・業者による排雪 ・雪捨て場管理 ・道路愛護組合圧雪委託業務 ・凍結路面融雪剤散布	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
	事業費	850,259	611,380	611,380
	特定財源	9,600	9,600	9,600
	一般財源	840,659	601,780	601,780
	指標名	直営排雪路線排雪実績		単位 %
	基準値 (R5)	実績値		
	100%	R6	R7	R8
	目標値 (R8)			
	100%			

4 中心市街地除排雪事業

(08 02 01)

目的	冬季における中心市街地の快適な環境を創出する。	担当課	都市整備課				
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
中心市街地から雪を排除し、快適な商店街環境を創出するため、市は除排雪連絡協議会の構成員として、除排雪に対する負担金を支出する。		事業費	26,038	26,896	26,896		
		特定財源	0	0	0		
		一般財源	26,038	26,896	26,896		
		指標名	排雪実施回数			単位	回
		基準値（R5）	実績値				
		3回	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		3回					

5 橋りょう新設改良事業

(08 02 04)

目的	橋りょう長寿命化修繕計画に基づく橋りょうの適切な修繕・更新を行い、橋りょうの長寿命化によるコストの縮減を図り、安全・安心な通行を確保する。		担当課	都市整備課	
事業の内容		単位：千円	R6予算(補正)	R7予算	国等と協議しながら整備路線(整備箇所)や事業量を判断していきます。
管内橋りょう数 256橋 令和11年度までの修繕計画 修繕 30橋、更新 7橋		事業費	205,700	201,000	
		特定財源	205,676	200,944	
		一般財源	24	56	
		指標名		橋梁修繕・架換工事	
		基準値 (R5)	実績値		
		6箇所/年	R6	R7	R8
		目標値 (R8)			
		6箇所/年			

6 市営住宅維持管理事業

(08 05 01)

目的	公営住宅法第15条等により、管理を適正かつ合理的に行うとともに、美唄市公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正な維持修繕を行うことで、入居者が安心して暮らすことができるように管理を行う。	担当課	都市建築住宅課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
○市営住宅の適正な維持管理を行う。 ・進徳団地4棟32戸・南美唄団地9棟36戸 ・いなほ団地30棟120戸・有明団地3棟56戸 ・進徳東団地27棟98戸・東光団地17棟88戸 ・東明恵愛団地5棟17戸・共練団地8棟64戸 ・峰延東陽光団地4棟24戸 ・東雲団地4棟18戸・美の里団地4棟32戸 ・ゆたかニュータウン10棟289戸 ・有為団地2棟118戸		事業費	53,492	47,477	47,477	
		特定財源	53,492	47,477	47,477	
		一般財源	0	0	0	
		指標名	市営住宅管理戸数		単位	戸
		基準値（R5）	実績値			
		992戸	R6	R7	R8	
		目標値（R8）				
		942戸				

7 住宅改修促進助成事業

(08 05 02)

目的	高齢者等が安心して住み続けられる住まいづくり及び居住環境の向上を図る。			担当課	都市建築住宅課
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
住宅バリアフリー改修促進助成金 ・60歳以上の高齢者が住む住宅で、高齢者向けに住宅を改修する場合、工事費の一部を助成する。	事業費		7,800	7,800	7,800
	特定財源		7,800	7,800	7,800
	一般財源		0	0	0
	指標名	助成件数			単位 件
	基準値 (R5)	実績値			
	37件	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	117件				

8 空家等対策事業

(08 05 02)

目的	空家等対策計画に基づき安全で、安心な生活環境を確保する。			担当課	都市建築住宅課
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
空家住宅等解体助成金 ・居住その他の使用がなされていないことが一定期間ある建築物で、建物の不良度や周辺環境等の状況から、解体を行う必要性があると認められるものについて、解体工事費の一部を助成する。	事業費		35,604	37,956	37,956
	特定財源		35,551	30,300	30,300
	一般財源		53	7,656	7,656
	指標名	助成件数			単位 件
	基準値 (R5)	実績値			
	20件	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	65件				

9 水道事業

【水道事業会計】

目的	水道水使用者に対し、安全で安心な水道水を安定的に供給するため、計画的な機械設備等の更新を行うとともに健全な事業経営を行う。			担当課	上下水道課
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・水質基準に適合した水質管理に努め、水道利用者へ安全・安心な水道水を安定的に供給するため、老朽化した配水管等の改良事業、美唄ダムの堰堤改良事業及び浄水場の機械更新を行う。 ・収納率を下げないため滞納整理を継続的にを行い未収金回収に努める。 ・健全な事業経営のため料金改定を実施する。	事業費		1,213,225	1,204,643	1,207,814
	特定財源		1,080,501	1,086,543	1,138,088
	一般財源		132,724	118,100	69,726
	指標名	有収率			単位 %
	基準値 (R4)	実績値			
	69.3%	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	78.0%				

10 市営住宅用途廃止事業 (08 05 01)

目的	美唄市公営住宅等長寿命化計画に基づき、耐用年数が経過した住棟で、建物の劣化が著しく、倒壊の危険や屋根・外壁等の落下・飛散により近隣の入居者や一般住宅に居住している市民に危害が及ぶ恐れのある住棟について解体を行い、市民の安全を確保する。 また、人口規模に対して適正な市営住宅の管理戸数とするとともに、既存団地の空き住戸への移転を促進することにより、空き住戸の解消と地域コミュニティの再構築を図る。			担当課	都市建築住宅課	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	空き住戸の状況を勘案しながら事業量を判断していきます。	
・いなほ団地、進徳東団地、南美唄団地、東光団地（平屋建て）の一部解体 ・上記団地の1棟に1戸のみ入居している入居者または1棟の中間に入居しており、草刈や除雪を2戸分行っている入居者を対象に、既存団地への移転を促進する。		事業費	27,460	50,927		
		特定財源	25,625	50,004		
		一般財源	1,835	923		
		指標名	市営住宅の解体棟数		単位	棟
		基準値（R4～R5）	実績値			
		12棟	R6	R7	R8	
		目標値（R6～R8）				
		13棟				

11 下水道事業 【下水道事業会計】

目的	快適な生活環境や良質な水環境の実現が望まれる中、汚水及び雨水処理施設の効果的な普及促進を図り、経営の安定を図りながら老朽化した下水道施設の改築・更新を推進する。			担当課	上下水道課		
事業の内容		単位：千円	R6予算(補正)	R7予算	R8推計		
・汚水処理区域の水洗化を促進すると伴に下水道ストックマネジメント計画に基づき、管渠の点検調査やマンホールポンプ所の改築更新の実施など、老朽施設の管理・更新に努める。 ・下水道処理区域外については、引き続き、合併処理浄化槽を設置する。		事業費	2,708,552	2,425,276	2,425,276		
		特定財源	1,869,301	1,738,256	1,738,256		
		一般財源	839,251	687,020	687,020		
		指標名	水洗化率			単位	%
		基準値（R4）	実績値				
		94.3%	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		95.0%					

12 市営住宅利活用検討事業 (R7年度新規事業)(単年度事業) (08 05 01)

目的	耐用年数の経過していない市営住宅において、本市の人口減少・高齢化や時代のニーズに適合していない住宅設備により、入居率が低下しているため、入居率の向上と空き住戸の有効活用方策を検討するもの。			担当課	都市建築住宅課			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計		
現状と課題を分析し、市営住宅の入居率向上と有効活用について検討を行う。		事業費		1,980				
		特定財源		0				
		一般財源		1,980				
		指標名	市営住宅空き住戸利活用方策				単位	件
		基準値	実績値					
		—	R6	R7		R8		
		目標値(各年)						
		1件						

13 住生活基本計画策定事業 (R7年度新規事業) (単年度事業)					(08 05 02)	
目的	平成27年度に策定した現行計画の計画期間が満了を迎えることから、人口減少・少子高齢化による世帯数の減少や世帯規模の縮小といった社会状況の変化のほか、ライフスタイルの多様化などに対応した住宅施策を推進するため、現行計画の見直しを行うもの。			担当課	都市建築住宅課	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
現行計画の検証を行い、現状と課題を分析し今後の本市の住宅施策について検討を行う。		事業費		6,891		
		特定財源		2,930		
		一般財源		3,961		
		指標名	美唄市住生活基本計画の策定（見直し）			単位 件
		基準値	実績値			
		—	R6	R7	R8	
		目標値(各年)				
		1件				

【20 都市基盤整備】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
14	土木一般管理事務	都市整備課	3,081	3,367	3,367
15	道路台帳更新事務	都市整備課	5,379	5,632	5,632
16	都市計画一般管理事務	都市建築住宅課	1,757	1,652	1,652
17	街路灯補助事業	都市整備課	13,167	10,885	10,885
18	道路維持管理事業	都市整備課	290,791	380,784	380,784
19	河川維持管理事業	都市整備課	66,851	75,853	75,853
20	河川災害復旧事業	都市整備課	100	100	100
21	道路橋りょう災害復旧事業	都市整備課	100	100	100
22	建築指導事務	都市建築住宅課	193	174	174
23	橋りょう維持管理事業	都市整備課	3,625	4,078	4,078
24	道路ストック総点検（橋りょう）事業	都市整備課	33,500	48,000	48,000
25	河川整備事業	都市整備課	130,648	272,788	※1
26	交通安全施設整備事業	都市整備課	8,301	8,301	※1
27	公営住宅改善事業	都市建築住宅課	156,412	259,559	※1
28	公営住宅建替事業	都市建築住宅課	7,842	0	※2
29	工業用水道事業	上下水道課	108,995	134,946	134,946

※1 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

※2 今後の検討状況を把握しながら事業量を判断していきます。

(21) 景観・緑づくり

目指す姿

◆市民との協働で、花や緑にあふれたうるおいのある景観づくりが進んでいます

成果指標

◆公園・緑地の満足度

基準値 (R1)	17.2%
目標値 (R7)	基準値より高めます

公園・緑地の適正管理の状況を満足度から見る指標です。

実 績 値					
R3	R4	R5	R6	R7	R8
24.3%	15.2%	20.4%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 景観づくり

公園を適切に維持管理するとともに、公園施設長寿命化計画に基づく施設の更新や施設点検による修繕等を行うほか、遊具の設置について検討を行います。

また、今ある優れた景観を掘り起こす「美唄百景」の取組を継続するとともに、都市景観、農村景観、自然環境、歴史的環境の保全や活用及び発信方法などについて検討し、市民と市との協働で景観の向上や緑づくりに向けた活動を広げていくとともに、道道美唄富良野線開通に向けた景観条例を検討します。

2 森林の保全と活用

森林の効果や多面的機能を理解してもらうため、市民が森林を体験し身近に感じる機会の充実を図ります。

また、地球温暖化防止に向けては、個人や団体による環境貢献活動の必要性を唱え、美唄市森林整備計画に基づく森林の保全と植樹の推進に努めます。

私有林の伐採後の植林活動については、北海道とともに支援するほか、森林環境譲与税を活用し、私有林の適正な管理と保全等に向けた支援制度の検討・創設を行い、森林組合などの林業事業者と連携しながら森林整備に努めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 緑化管理推進事業

(08 04 04)

目的	街路を樹木・花植栽等で緑化推進することにより、快適な環境を提供する。			担当課	都市整備課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
街路樹や緑地の維持管理 (剪定、草刈、植栽) ・街路樹 14路線 ・公園以外の緑地 14箇所	事業費	14,986	14,809	14,809	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	14,986	14,809	14,809	
	指標名	維持管理路線数			単位 路線
	基準値 (R5)	実績値			
	14路線	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	14路線				

2 公園維持管理事業

(08 04 03)

目的	公園利用者に快適で安全なやすらぎの場所を提供する。			担当課	都市整備課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
各公園の草刈清掃等の維持管理 ・都市公園 (17公園) ・その他公園 (3公園)	事業費	68,606	68,948	68,948	
	特定財源	47	45	45	
	一般財源	68,559	68,903	68,903	
	指標名	維持管理公園数			単位 公園
	基準値 (R5)	実績値			
	20公園	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	20公園				

3 豊かな森づくり推進事業

(06 02 01)

目的	森林所有者が人工造林を行う際、事業費の一定割合を補助することで所有者の負担軽減を図る。			担当課	農林整備課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
森林組合等へ委託して行う造林事業の公共補助金の補助残額に対して、森林所有者の負担軽減を図るため、事業費の一定割合を補助 ・補助対象者 小面積伐採跡地等への植林 第3者から伐採跡地等を取得し植林した者 ・負担割合 (公共造林事業68%) 国51% 道17% (豊かな森づくり推進事業26%) 道16% 市10% 森林所有者6%	事業費	2,315	3,819	3,819	
	特定財源	1,422	2,347	2,347	
	一般財源	893	1,472	1,472	
	指標名	植林面積			単位 ha
	基準値 (R4)	実績値			
	3.25ha	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	20ha				

4 防風林維持管理事業

(06 02 01)

目的	防風林の保育維持管理実施により、農作物等の風害防止と増収を図る。			担当課	農林整備課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
市有防風林の維持管理のため、以下の業務を行います。 ・立木の保育管理 ・野ねずみ駆除殺鼠剤散布 ・防風林内の下草刈 ・防風林の倒木の処理	事業費	5,114	4,056	4,056	
	特定財源	59	17	17	
	一般財源	5,055	4,039	4,039	
	指標名	防風林保育管理面積			単位 ha
	基準値 (R4)	実績値			
	10ha	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	30ha				

5 森林整備事業

(06 02 04)

目的	私有林の適正な保育・循環が計られ森林としての公益的機能も向上する。			担当課	農林整備課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
私有林の適正な保育・循環を計るため、以下の業務を行います。 ・私有林整備に伴う森林施業（間伐・植栽など）に対して、補助金を交付する。	事業費	5,993	5,476	5,476	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	5,993	5,476	5,476	
	指標名	森林施業面積			単位 ha
	基準値 (R4)	実績値			
	-	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	45ha				

【21 景観・緑づくり】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
6	公園施設等再整備事業	都市整備課	26,020	27,968	※
7	林業振興一般管理事務	農林整備課	3,691	1,342	1,342
8	市有林保育管理事業	農林整備課	2,158	1,930	1,930
9	分収造林受託事業	農林整備課	964	854	854
10	市有林整備事業	農林整備課	19,064	12,882	※

※ 施設の状況を把握しながら整備箇所や事業量を判断していきます。

(22) 生活・交通

目指す姿

◆運転のできない学生・生徒や高齢者、障がい者、妊婦等の交通手段が確保されています

成果指標

◆市内公共交通の満足度

基準値 (R1) 62.4%

目標値 (R7) 70.0%

日常生活で公共交通がどの程度充足しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で市内公共交通に満足していると回答した市民の割合で測ります。

実績値

R3	R4	R5	R6	R7	R8
58.6%	56.3%	61.6%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 公共交通機関

「美唄市地域公共交通網形成計画」及び新たに策定する「美唄市地域公共交通計画」に基づき、民間事業者やまちづくりと連携した、地域にとって望ましい公共交通を整備し、高齢者など交通弱者の日常生活に配慮した公共交通を持続していくとともに、乗合タクシー事業についても、事業者や利用者の意見を伺いながら、利便性を図ります。

2 公共交通の見直し

市民バス路線をはじめ、民間路線や買い物バスなどの既存路線にかかる乗降調査や市民・地域からの意見を聴取し、運行経路の見直しを行い、路線の維持に努めます。

3 墓地・火葬場

墓地・火葬場については、今後も年次計画に基づき、必要な整備を行うとともに、公共合同墓については市有施設としての公共性を踏まえた施設形態や、機能、管理のあり方等を見極めながら、景観に配慮した整備に向け取組を進めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 地域公共交通活性化・再生総合事業

(02 01 10)

目的	美唄市独自の地域公共交通の活性化及び再生を主たる目的とし、活力に満ちた地域社会の確立を目指す。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
美唄市地域公共交通活性化協議会で実施 ○地域公共交通計画推進支援事業 ・地域公共交通の課題の整理 ○地域公共交通計画推進事業 ・AIデマンドバス短期実証調査	事業費	43,354	47,195	47,195	
	特定財源	23,800	32,156	32,156	
	一般財源	19,554	15,039	15,039	
	指標名	東線利用者			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	55,819人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	62,200人				

2 市民バス西線運行事業

【市民バス会計】

目的	日常生活に必要な移動を公共交通機関（バス）により行う。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
西側を進徳・拓北線他、市民バス西線として運行する。スクールバスの混乗運行も実施。	事業費	12,196	14,114	14,114	
	特定財源	1,695	1,490	1,490	
	一般財源	10,501	12,624	12,624	
	指標名	利用者延べ人数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	3,104人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	3,500人				

3 市民バス東線運行事業

【市民バス会計】

目的	日常生活に必要な移動を公共交通機関（バス）により行う。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
東側を市民バス東線として、1日22便運行する。	事業費	35,154	35,481	35,481	
	特定財源	12,888	12,707	12,707	
	一般財源	22,266	22,774	22,774	
	指標名	利用者延べ人数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	55,819人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	62,200人				

4 美唄市バス路線維持費補助事業

(02 01 10)

目的	市内バス路線及び乗合タクシーへの運行費の一部を補助することで、市民の移動手段を確保する。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・経常赤字が出ているバス路線に対し、路線維持のための補助金を交付する。 ・現行の補助対象路線は、南美唄線（美唄自動車学校が運行）が対象。 ・市民バス路線の一部廃止に伴い、乗合タクシーへの移行により、公共交通確保のための補助	事業費	10,100	10,100	10,100	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	10,100	10,100	10,100	
	指標名	①維持するバス路線・②乗合タクシー利用者数			単位 路線・人
	基準値（R4）	実績値			
	①1路線②1,736人	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	①1路線②2,500人				

5 夜間交通対策支援事業（単年度事業）

(02 01 10)

目的	新型コロナウイルス感染症の影響による乗客数減等の事由から、タクシー事業者への夜間運行経費を支援することにより、市民の移動手段の確保を図る。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
23時～2時まで運行可能な市内のタクシー事業者に対し、夜間運行経費を支援する。	事業費	15,856			
	特定財源	0			
	一般財源	15,856			
	指標名	夜間運行されるタクシー台数			単位 台
	基準値（R4）	実績値			
	2台	R6	R7	R8	
	目標値（R6）				
	2台				

【22 生活・交通】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
6	地域間幹線系統バス路線維持費補助事業	生活環境課	6,700	4,600	4,600
7	墓地管理運営事業	生活環境課	3,296	3,089	3,089
8	火葬場管理運営事業	生活環境課	30,102	31,860	31,860
9	墓地参道整備事業	生活環境課	3,000	3,380	※
10	火葬場整備事業	生活環境課	16,198	9,053	※
11	遺家族等援護事務	生活環境課	355	435	435

※ 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

〔3〕安全・安心なまちづくり

(23) 国土強靱化

目指す姿

◆大規模自然災害が発生しても、市民の生命・財産と社会経済システムが守られています

成果指標

◆災害発生時における人的被害の発生	基準値（R1）		0件			
	目標値（R7）		人的被害を発生させない			
強靱化を進めることで、被害をどれだけ抑制できたかを人的被害の発生件数で測ります。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	0件	0件	0件			

目指す姿に向けた施策の方向

- 1 市民の生命・財産及び社会経済システムの保護
- 2 国・北海道全体の強靱化への貢献
- 3 市の持続的成長

第7期美唄市総合計画と一体的に策定した、美唄市強靱化計画は、国土強靱化に関する部分について、本市の様々な分野の計画の指針となるものと位置づけられています。

このため、他の分野施策の指針として、防災、産業、医療、交通、まちづくりなど国土強靱化に関連する施策と連携しながら、長期的な視野に立って一体的に推進するものであることから、特定の事務事業については、掲載しておりません。

(24) 防災・防犯・交通安全

目指す姿

◆自助・共助・公助の取組により、防災や防犯、交通安全活動に対する市民の意識が高まり被害が減少しています

成果指標

◆災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合

基準値 (R1) 33.7%

目標値 (R7) 50.0%

災害に備えて食料・水を備蓄しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で備蓄していると回答した市民の割合で測ります。

実績値

R3	R4	R5	R6	R7	R8
19.7%	32.3%	36.9%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 防災

防災訓練や出前講座の開催等によって、市民による防災備蓄の推進や防災意識の向上を図るとともに、自主防災組織の設立・育成などによって、自助・共助の取組を推進し、地域防災力の向上を図ります。また、公助の取組として、感染症対策を踏まえた避難所の環境改善や洪水等の被害防止のための関係機関の連携による治水対策などを行います。

2 防犯

地域の防犯力を高める上で大きな役割を果たす自主防犯組織の設立を進め、防犯パトロールを地域的に広げるとともに、警察や防犯協会、暴力追放運動推進協議会と連携を取りながら、犯罪者等が近寄らないまちづくりを進めます。

3 交通安全

美唄市安全で安心なまちづくり推進協議会と連携の上、幼稚園児や小学校低学年の児童及び養護学校の生徒を対象とした「青空教室」や、小学校中学年の児童を対象とした「自転車教室」、老人クラブを対象にした「高齢者交通安全教室」を開催し、交通事故の被害者となりやすい各世代に対して交通安全の重要性を伝えていきます。なお、老朽化した美唄市交通公園の整備を推進します。

また、安全運転、シートベルトの着用、飲酒運転の撲滅などに関して、重点的な啓発活動を実施するとともに、自転車の安全な利用に当たっては、国や道へのインフラ整備についての働きかけや関係団体と連携し、安全で快適にサイクリングを楽しむことができるよう、啓発に取り組みます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 地域防災事業								(02 01 11)	
目的		地域防災力の向上を図るとともに、防災に対する関心を持ち、災害から生命、財産を保護する。			担当課		危機管理対策室		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計			
・防災訓練の実施 ・地域防災計画等の計画やマニュアルの作成・改訂 ・被災時の応急対応に必要な備蓄品を整備（非常食、簡易トイレ、カセットコンロ、防災ラジオライト等） ・自主防災組織の設立要請、育成 ・防災意識の啓発 ・民間事業者との防災協定の締結		事業費	14,339	14,812		14,812			
		特定財源	800	700		700			
		一般財源	13,539	14,112		14,112			
		指標名	自主防災組織率				単位	%	
		基準値（R4）	実績値						
		21.4%	R6	R7		R8			
		目標値（R8）							
		49.8%							

2 安全で安心なまちづくり推進補助事業								(02 01 10)	
目的		地域で活動される団体の方々と行政が力を合わせて、交通事故や犯罪のない、安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組むことを目的とする。			担当課		生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計			
・交通安全街頭啓発 ・地域安全大会～毎年10月中旬、総合体育館で講話等により実施		事業費	1,000	800		800			
		特定財源	0	0		0			
		一般財源	1,000	800		800			
		指標名	大会参加人数				単位	人	
		基準値（R4）	実績値						
		170人	R6	R7		R8			
		目標値（R8）							
		300人							

3 交通安全対策事業								(02 01 09)	
目的		交通安全意識の高揚を図り、交通事故のない地域づくりにつなげる。			担当課		生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算		R8推計			
交通安全指導員の配置 10名 ・交通安全啓発活動（期別交通安全運動約40日間実施、新入学児童キャンペーン） ・交通安全施設整備等（通学用児童の自転車点検等）		事業費	4,254	3,408		3,408			
		特定財源	94	0		0			
		一般財源	4,160	3,408		3,408			
		指標名	①交通事故件数、②死傷者数				単位	件・人	
		基準値（R4）	実績値						
		①25件②29人	R6	R7		R8			
		目標値（R8）							
		①0件②0件							

4 デジタル同報系防災行政無線整備事業

(R7年度新規事業)(単年度事業)

(02 01 11)

目的	災害時や武力攻撃事態等において、市民等へ必要な情報を迅速に一斉伝達することで、市民等が自主的に判断し、早めの避難行動を起こし、被害を最小限に抑えることができるようデジタル同報無線を主な通信方式とした情報伝達手段を整備する。			担当課	危機管理対策室	
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
実施設計及び施設整備 ・親局、中継局、屋外拡声子局、戸別受信機等電波伝搬調査 ・屋外拡声子局音達調査等 ・親局設備整備(市役所) ・屋外拡声子局整備 ・戸別受信機整備 100台	事業費			75,016		
	特定財源			75,000		
	一般財源			16		
	指標名	整備する親局			単位	か所
	基準値	実績値				
	—	R6	R7	R8		
	目標値					
	1か所					

【24 防災・防犯・交通安全】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
5	市民生活支援事務	生活環境課	1,482	2,410	2,410

(25) 消防・救急

目指す姿

◆消防・救急体制がより充実し、また、家庭での火災予防への意識の向上や応急手当の知識が普及し、多くの市民が安心して暮らしています

成果指標

◆出火率	基準値 (R1)		4.7%			
	目標値 (R7)		0.0%			
火災予防の取組により、どの程度火災の発生が抑えられたかを見る指標で、年間の火災発生件数を人口1万人あたりで換算した割合で測ります。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	4.5%	6.2%	7.4%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 火災予防

日常生活に身近な製品が起因する火災を未然に防止するため、市民、町内会及び事業所に対して、火災の傾向と必要な対策を積極的に情報発信し、さらには、少子高齢化が進展する中、将来の防火・防災の担い手を育成するため、幼年消防クラブを始め、小学生の高学年を対象とした「ジュニア消防クラブ」を設立し、防火・防災教育を実施するなど市民協働による火災予防に取り組みます。

2 救急業務

救急件数の増加及び活動時間の延長については、速やかな救急搬送を可能とするため、市内外の医療機関との連携強化を図るとともに、新型コロナウイルス等の感染症対策用資機材の拡充を進めます。

救命率の向上については、救急救命士を計画的に養成し、救急隊員の資質の向上を図るとともに、市民への救急講習を開催するなど、現場に居合わせた人による速やかな応急手当が実施できる体制づくりを進めます。

3 消防業務

消防組織は、消防需要や社会情勢などを分析し、より効果的・効率的な消防の業務の体制づくりを進め、実践的な訓練や研修を実施し、各種災害に対する知識と技術の向上を図ります。

さらに消防団については、人口の動向や地域の実状に応じて組織の見直しを行い、消防団員の確保に努めるとともに、災害時の後方支援活動を行う機能別団員の増員を行います。

消防施設は、計画的な改築や改修を進めるとともに、各地域における適正な配置を行い、最新の技術に目を向け、より効果的・効率的な装備、資機材、車両の導入に努めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 火災予防推進事業

(09 01 01)

目的	火災予防啓発や住宅及び事業所などの防火管理及び消防用設備等に関する調査・指導により、火災予防体制の向上を図り、市民の安全安心な暮らしの確保を目指す。	担当課	消防本部			
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・ 予防査察の実施（一般家庭、指定防火対象物、危険物施設） ・ 事業所などの消防用設備等設置検査の実施 ・ 危険物製造所等設置許可等検査の実施 ・ 避難訓練、防火講演等 ・ 火災予防街頭啓発の実施 ・ 火災原因調査 ・ 幼年消防クラブ及びジュニア消防クラブの運営	事業費	861	925	925		
	特定財源	0	0	0		
	一般財源	861	925	925		
	指標名	出火率			単位	%
	基準値（R4）	実績値				
	6.2%	R6	R7	R8		
	目標値（R8）					
	0%					

2 救急業務推進事業

(09 01 01)

目的	救急現場において、高度な応急処置を実施し、傷病者を安全・迅速に医療機関へ搬送するための体制を維持し、更なる救急技術の向上を図る。 救急現場において、いち早く応急手当が出来るよう、市民に応急手当の知識・技能を習得してもらい救命率の向上を図る。		担当課	消防本部	
事業の内容 ・救命率の向上のため救急装備の充実を図るほか、MC体制のもと、医師からの指示を受け、除細動・気管挿管・薬剤投与等の救命処置を行うため、病院実習及び各種研修を行い、救急高度化の推進を図る。 ・長期使用物品の新品への変更。 ・救急救命士の教育体制の充実。 ・一般市民への救急講習を実施し、一人でも多くの受講者を増やす。	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
	事業費	5,289	5,135	5,135	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	5,289	5,135	5,135	
	指標名	救命率		単位	%
	基準値（R4）	実績値			
	5.88%	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	10%				

3 常備消防事業

(09 01 01)

目的	市民の生命・財産を保護するため、消防職員の研修と施設の適切な管理運営を行い、地域の実情に即した消防体制の維持を図る。	担当課	消防本部				
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
次の事務を行う。 ・入校、研修、会議管理事務 ・庁舎維持管理事務 ・庁舎清掃管理事務 ・各種団体連絡事務 ・車両燃料管理事務 ・償還金事務		事業費	36,778	38,686	38,686		
		特定財源	472	472	472		
		一般財源	36,306	38,214	38,214		
		指標名	施設不具合件数			単位	件
		基準値（R4）	実績値				
		0件	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		0件					

4 消防団運営事業

(09 01 02)

目的	地域の消防力を高めるため、消防団員の確保育成を図るほか、災害時に迅速な行動ができるよう、団員訓練や消防演習を行うなど、消防団機能の充実強化を図る。			担当課	消防本部
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・消防団活動の運営 ・消防団員の出動報酬、研修等の旅費、被服及び装備の購入	事業費		30,082	30,505	30,505
	特定財源		4,562	4,562	4,562
	一般財源		25,520	25,943	25,943
	指標名	消防団員充足率			単位 %
	基準値 (R4)	実績値			
	71.9%	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	100%				

5 通信指令施設管理事業

(09 01 03)

目的	各種災害の受付や出動指令、災害現場との通信に必要な通信指令施設を、保守点検、修理、消耗品等の交換を行い24時間365日、支障なく運用できるよう維持管理する。			担当課	消防本部
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
・通信指令システムを最良の状態に維持管理し、災害に備える。	事業費		7,654	8,494	8,494
	特定財源		0	0	0
	一般財源		7,654	8,494	8,494
	指標名	指令施設不具合件数			単位 件
	基準値 (R4)	実績値			
	0件	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	0件				

6 消防装備整備事業 (R7年度新規事業)(単年度事業)

(09 01 03)

目的	消防装備を整備することで災害発生時に迅速的確に対応できるよう消防体制の維持を図る。			担当課	消防本部
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
山間部における火災、救助事案に対応できる資機材を購入する。	事業費			550	
	特定財源			0	
	一般財源			550	
	指標名	消防装備の更新			単位 件
	基準値	実績値			
	—	R6	R7	R8	
	目標値				
	適宜				

【25 消防・救急】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
7	消防施設管理事業	消防本部	2,029	2,908	2,908
8	消防車両管理事業	消防本部	6,935	6,685	6,685
9	消防水利管理事業	消防本部	4,421	4,539	4,539
10	消防水利整備事業	消防本部	8,591	13,965	※
11	消防車両整備事業	消防本部	44,444	688	※
12	消防施設整備事業	消防本部	12,596	0	※
13	消防団装備整備事業	消防本部	7,789	50,725	※
14	救急高度化整備推進事業	消防本部	38,434	0	0
15	消防通信指令施設整備事業	消防本部	0	0	※

※ 車両の老朽度や装備の状況など毎年度点検しながら更新を判断していきます。

(26) 消費者保護

目指す姿

◆消費者が安心して生活を送ることができるよう、相談体制が整っています

成果指標

◆消費者相談窓口を知っている市民の割合

基準値 (R1)	41.8%
目標値 (R7)	60.0%

消費者被害を未然に防止するための相談窓口の場所をどの程度の市民が知っているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で知っていると回答した市民の割合で測ります。

実績値					
R3	R4	R5	R6	R7	R8
44.8%	38.5%	34.0%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 消費者保護体制の充実

複雑・多様化する市民からの相談に対して、幅広い情報の収集や専門的知識に基づく情報の提供と、適切な解決策の指示を行うことができるよう、消費者相談員を各種研修に派遣し、スキルアップを図るとともに、美唄消費者協会と協力して迅速な解決を図ります。

また、近年、悪質商法などの消費者被害は複雑かつ多様化してきており、被害者が個人で悪質事業者に立ち向かうことが極めて難しくなっていることから、警察や美唄消費者協会、地域の安全・安心を守る様々な団体との連携を図っていきます。

2 消費者情報提供の充実

全ての市民が安全な消費生活を送れるよう、高齢化や人口減少が進む中であっても「美唄市消費者被害防止ネットワーク」での情報を各種イベント時やホームページ、市広報紙で周知するとともに、被害の相談を受けた場合は、相談員が活用する PIO-NET（全国消費生活情報ネットワーク・システム）を通じて、消費者相談への対応力を高めていきます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 消費者保護対策事業

(02 01 10)

目的	美唄市消費生活センターを設置し、消費者相談などを実施し、必要な情報を得ることにより、消費者被害を防ぐことを目的とする。 生活必需品の価格調査を実施することにより、物価状況を把握する。	担当課	生活環境課				
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
消費者相談業務（委託） ・消費者相談業務 ～美唄市消費生活センター 月～金 8:45～17:15 美唄消費者協会 ～月・火・木・金 10:00～15:00 消費生活展の開催 10月開催 （場所：市民ふれあいサロン）		事業費	1,846	1,733	1,733		
		特定財源	102	102	102		
		一般財源	1,744	1,631	1,631		
		指標名	消費者相談件数			単位	件
		基準値（R4）	実績値				
		66件	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		100件					

2 法律相談事務

(02 01 10)

目的	市民が抱える日常生活の中の悩みごと・困りごとに対し、適切な相談機関の案内や、解決のための方向性を示すために、市民からの相談に応じる。			担当課	生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
・法律相談（委託）～法律相談員(弁護士)が相談内容を受け助言・指導・回答をする。(毎月第2水曜日午後1時から4時まで、総合福祉センターにて)		事業費	482	482	482		
		特定財源	0	0	0		
		一般財源	482	482	482		
		指標名	法律相談件数			単位	件
		基準値（R4）	実績値				
		36件	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		50件					

5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり

〔1〕性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成

(27) 協働のまちづくり

目指す姿

◆市民一人ひとりが自ら考え、積極的にまちづくりに参加しています

成果指標

◆何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合

基準値 (R1)			41.8%		
目標値 (R7)			基準値より高めます		
実 績 値					
R3	R4	R5	R6	R7	R8
17.6%	16.3%	15.7%			

協働のまちづくりの成果として、市民がまちづくりにどの程度参加しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で参加していると回答した市民の割合で測ります。

目指す姿に向けた施策の方向

1 市民主体のまちづくり

市民の意見を市政に反映させるため、審議会等における市民委員の登用拡大を始め、政策形成段階からの市民参加の拡大、パブリック・コメントなどにより、市政への市民参加を促進するとともに、市民が直接意見を述べる機会を積極的に設けるなど、まちづくりに参加しやすい環境づくりを進め、住民自治の確立に努めます。

2 情報の共有

市広報紙や市ホームページの充実をはじめ、デジタル技術を活用した様々な媒体や手法を検討し、市民が必要としている情報を迅速かつ容易に得られるよう提供するとともに、市民から意見を聴く機会を充実させるなど様々な機会を活用して、まちづくりの課題などについて認識の共有を図ります。

3 協働のまちづくり

人口減少が進む中においても、「協働のまちづくり」の実現に向けて、幅広い年代層の参画や協働に対する市民理解の促進を図るとともに、市民や町内会、市内企業などとの協働のほか、ふるさと美唄応援団や企業版ふるさと納税、企業からの地域貢献など、市外からの「新たな協働の担い手」を増やすことで、関係人口、交流人口の拡大を図り、地域力の向上につなげていきます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 第7期総合計画進行管理事務

(02 01 07)

目的	第7期美唄市総合計画進行管理に関し、毎年度行政評価を行いながら、総合計画における都市像に向けた推進を図る。			担当課	企画財政課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・総合計画審議会の開催 ・事務事業インデックスの管理 ・行政評価の実施（まちづくり市民アンケート調査、施策評価、事務事業評価）	事業費	455	5,241	5,241	
	特定財源	0	300	300	
	一般財源	455	4,941	4,941	
	指標名	まちづくり市民アンケート調査回収率			単位 単位
	基準値（R4）	実績値			%
	33.70%	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	45%				

2 広報事務

(02 01 05)

目的	市政に関する情報や、市民が必要とする情報を、分かりやすく効果的に発信し、市政への市民参加と協働のまちづくりを推進する。			担当課	広報情報推進課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・市広報紙「広報メロディー」製作・発行 ・市公式YouTube動画の発信 ・報道機関対応とPR参加	事業費	28,487	24,849	24,849	
	特定財源	1,152	1,140	1,140	
	一般財源	27,335	23,709	23,709	
	指標名	市が提供している情報を閲覧している市民の割合			単位 単位
	基準値（R4）	実績値			%
	91.4%	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	93%				

3 広聴事務

(02 01 05)

目的	地域要望や地域懇談会等を通じ、市民ニーズを的確に把握し、市民の声を市政へ反映させるとともに市と市民との信頼関係を構築する。また、市民の市政参加を促し、協働のまちづくりを推進する。			担当課	広報情報推進課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・地域懇談会「市長とのオープンディスカッション」の開催 ・市民見学会の開催 ・町内会、団体等からの要望受付 ・各種相談（市民相談、行政相談、人権心配ごと相談） ・まちづくり出前講座の開催 ・市長との対話の日の開催	事業費	117	100	100	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	117	100	100	
	指標名	「市長とのオープンディスカッション」参加者数			単位 人
	基準値（R5）	実績値			
	119人	R6	R7	R8	
	目標値（R8）				
	150人				

4 美唄シティプロモーション推進事業

(02 01 07)

目的	シンボルを軸にした「美唄ブランド」の情報発信を行い、本市のブランドイメージの向上を図るとともに、シビックプライドを醸成し、関係人口及び交流人口の増加に加え、ワークショップ等の開催によりまちづくりに参加する「活動人口」の拡大を図る。	担当課	広報情報推進課				
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
・シンボルマークの普及促進 ・ワークショップの開催 ・コミュニティスペースの運営 ・まちづくり部の創設 ・SNSによる情報発信 等		事業費	32,005	37,618	37,618		
		特定財源	7,765	5,180	5,180		
		一般財源	24,240	32,438	32,438		
		指標名	市民アンケートで「美唄に愛情を感じている」と答える市民の割合			単位	%
		基準値（R4）	実績値				
		58.1%	R6	R7	R8		
		目標値（R8）					
		66.1%					

5 多文化共生推進事業 (R7年度新規事業)

(02 01 07)

目的	本市では外国人住民が若干数ではあるものの、増加傾向にあり、外国人住民が地域社会に円滑に溶け込み、安心して生活できる環境を整えることが必要である。国の「地域における多文化共生推進プラン」を踏まえ、外国人住民と地域住民が共に暮らしやすい多文化共生のまちづくりを目指す。		担当課	広報情報推進課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
総務省の「多文化共生アドバイザー制度」を活用し、他自治体での多文化共生推進施策の取り組み事例を学ぶため、先進地の視察を実施する。視察先については、多文化共生が進んでいる自治体を中心に選定し、外国人支援施策、住民向けの多文化共生啓発活動、支援体制の整備状況などを学ぶ。また、一般財団法人自治体国際化協会が行っている地域国際化推進アドバイザー制度を活用も併せて行い、アドバイザーからの助言と先進地視察の成果を踏まえ、本市における多文化共生施策の方向性や具体的な取り組み内容を策定する。		事業費		396	1,000	
		特定財源		0	0	
		一般財源		396	1,000	
		指標名	外国人住民が住みやすいと思う割合		単位	%
		基準値	実績値			
		—	R6	R7	R8	
		目標値(各年)				
		50%				

6 子どもとまちの未来会議運営事業 (R7年度新規事業)

(02 01 07)

目的	18歳以下の子どもたちから提案を受け付け、内容を精査し子どもとまちの未来会議に上げることで、子どものまちづくり活動参加の原体験の機会をつくる。		担当課	広報情報推進課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
18歳以下の子どもたちが地域社会に主体的に関わり、まちづくりへの関心を深めることを目的としており。子どもたちが自身の視点から地域の課題を発見し、共に議論を交えながら、その解決策を提案することで、まちづくり活動への原体験を提供する。そのために、広報活動や提案受付環境の整備を行い、提案の精査や実現に向けたフォローアップまでを一貫して行ない、市に対しての提案の場を設ける。		事業費		5,133	7,000	
		特定財源		3,000	0	
		一般財源		2,133	7,000	
		指標名	議会で審議された提案件数のうち、採用された提案数		単位	件
		基準値	実績値			
		—	R6	R7	R8	
		目標値(各年)				
		1件				

【27 協働のまちづくり】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
7	企画一般事務	企画財政課	1,012	956	956
8	情報公開・個人情報保護制度運営事務（再掲）	広報情報推進課	33	41	41

(28) 男女共同参画

目指す姿

◆男女共同参画の意識が浸透し、性別に関わりなく、個性や能力を十分に発揮しています

成果指標

◆固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合

基準値 (R1)	65.9%
目標値 (R7)	80.0%

男女共同参画の取組の成果を固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で持たないと回答した市民の割合で測ります。

実績値					
R3	R4	R5	R6	R7	R8
71.6%	63.5%	69.6%			

目指す姿に向けた施策の方向

1 啓発活動と協働による取組

固定的な性別役割分担意識を解消し、男女共同参画についての理解が進むよう、市広報紙や市ホームページなどを活用した啓発活動のほか、美唄市男女共同参画推進協議会と連携し講演会や会報紙の発行を継続して行うとともに、市民や事業者、関係団体などとの協働による活動の継続・拡充に努め、あらゆる分野において男女共同参画社会の実現に向けた意識づくりを促進します。

2 女性登用の推進

男女共同参画に関する情報提供や啓発等を通じて、女性登用への気運の醸成を図るとともに、政策・方針決定過程に多様な意見を反映させるため、審議会等における女性登用の積極的な拡大と推進を図ります。また、職場や地域社会等の様々な分野における女性の積極的な進出や参画が進むよう、学習機会や情報の提供に努めます。

3 暴力の根絶

配偶者等からの暴力を根絶するため、広報などによる意識啓発を図るとともに、関係機関や団体相互の連携を図りながら、被害者の安全確保と秘密保持に十分配慮した対応に努めるほか、自立支援への取組を進めるなど、女性の権利侵害の防止と問題解決への支援を図ります。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 男女共同参画社会形成促進事業

(02 01 07)

目的	男女が共に人権を尊重され、社会のあらゆる分野において、対等なパートナーシップとして支え合う男女共同参画社会の実現を目指す。	担当課	広報情報推進課		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計
美唄市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画施策の総合調整を行う。 ・男女共同参画の市民意識の啓発のため講演会等を実施 ・意識啓発のための広報活動等を実施 ・DV相談対応マニュアルの更新及び女性相談（DV相談）の実施 ・男女共同参画計画（第3次）の進捗状況の把握・公表 ・女性活躍推進法の周知	事業費		86	184	184
	特定財源		0	0	0
	一般財源		86	184	184
	指標名	男女共同参画に関する啓発活動回数			単位 回数
	基準値 (R4)	実績値			
	-	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	3回				

〔2〕暮らしに根ざした行財政改革の推進

(29) 行財政運営

目指す姿

◆持続可能な自治体運営ができています

成果指標

◆住みよいまちだと思ってる市民の割合

基準値 (R1)			44.2%		
目標値 (R7)			基準値より高めます		
実績値					
R3	R4	R5	R6	R7	R8
45.8%	41.6%	38.1%			

まちづくりの成果として、市民がどの程度住みよいと思っているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で住みよいまちだと思っている市民の割合で測ります。

目指す姿に向けた施策の方向

1 健全な財政運営の確保

- 人口減少や少子高齢化など社会情勢の変化に対応可能な財政運営に取り組みます。
- ・市税等の効率的な納付方法の検討やふるさと納税のより一層の増加に取り組むなど、自主財源の確保に努めます。
 - ・財政調整基金への積立確保に努めます。
 - ・投資的事業の重点化を図り、将来の維持管理費や公債費の低減に取り組みます。
 - ・特別会計、公営企業会計についても、自立し持続可能な運営（経営）に取り組めます。

2 効率的・効果的な組織と人材育成

人口減少や高齢化など社会情勢の急激な変化などによる社会ニーズや市民サービスのあり方などを踏まえ、定員適正化計画に基づき、組織や定員の適正化を図るとともに、将来を見据えた人事交流などにより、高い先見性を持った人材の育成を図りながら、市民との信頼関係に努め、協働のまちづくりに取り組んでいきます。

3 持続可能な自治体運営の確立

将来に向け持続可能な自治体経営の確立を目指し、限られた経営資源を有効に活用するため、引き続き行財政改革に取り組むほか、美唄市中長期財政見通しや美唄市公共施設等総合管理計画などに基づき、横断的な連携強化を図りながら、社会情勢の変化や新たな行政課題の解決に組織全体で取組を進めます。

また、地域内経済循環の実現や人口減少を抑制する取組を進めるほか、ふるさと美唄応援団や企業版ふるさと納税など、地域の外とのつながりの強化により関係人口・交流人口の拡大を図り、人口減少社会に適応した地域を形成し、持続可能な自治体経営を確立する取組を進めます。

■ 令和6年度～令和8年度に取り組む主な事業

1 財政管理事務

目的	市財政の効率的・効果的運営を図る。			担当課	財政課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・ 財政計画及び財政諸調査 ・ 予算編成 ・ 予算配当並びに執行の調整及び調査 ・ 起債及び一時借入金の事務 ・ 地方交付税の事務 ・ 地方譲与税及び自動車取得税の事務 ・ 財政事情の公表及び財務報告 ・ 財政健全化の事務 ・ その他財政事情	事業費	4,590	4,555	4,555	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	4,590	4,555	4,555	
	指標名	実質赤字比率			単位 %
	基準値 (R4)	実績値			
	0%	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	0%				

2 職員研修事務

(02 01 01)

目的	職員の公務員としての基礎能力の向上とともに、個性豊かな地域づくりを進める上で必要な政策形成能力等の向上や地域住民とのパートナーシップを促進するためのスキルの開発を行う。			担当課	総務課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
・ 美唄市職員研修規程及び美唄市職員研修計画に基づく職員研修の実施（集合研修、派遣研修、e-ラーニング研修等）	事業費	4,383	4,498	4,498	
	特定財源	150	150	150	
	一般財源	4,233	4,348	4,348	
	指標名	研修受講者数			単位 人
	基準値 (R4)	実績値			
	201人	R6	R7	R8	
	目標値 (R8)				
	260人				

3 国勢調査事業 (R7年度新規事業) (単年度事業)

(01 01 01)

目的	本事業は、法令（統計法、国勢調査令等）に基づく事業で国の法定受託事務（本事業に要する経費は方財政法第10条の4により国の負担）で、全国一斉に実施する調査。調査結果の人口等のデータは地方交付税の算定基礎となっているほか、国や都道府県のほか、本市の人口等の現状把握や、総合計画、人口ビジョンなど、将来に向けた施策の基礎資料として活用している重要な調査である。（本事業は5年に1回の実施。前回はR2年度に実施）			担当課	総務課
事業の内容	単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計	
令和7年国勢調査を適正に行う。（令和7年国勢調査：R7. 10.1基準日） 指導員及び調査員を選考し、調査が円滑に行われるよう指導員及び調査員に対して説明会を実施する。	事業費		24,249		
	特定財源		24,249		
	一般財源		0		
	指標名	市内全世帯の居住等状況調査			単位 —
	基準値	実績値			
	—	R6	R7	R8	
	目標値(各年)				
	市内全世帯				

4 議会ICT化推進事業 (R7年度新規事業)

(02 01 01)

目的	「美唄市まちづくり基本条例」に規定された「市議会の権限」や「市議会の責務」を果たすため、令和4年度から議会改革を進めている。その中で、議会のICT化により議会の機能強化や更なる情報発信などによる市民との情報共有などを推進することで開かれた議会を目指す。タブレット端末を導入することにより、議会のペーパーレス化及びコスト削減、又、議員活動での活用により機能強化と市民との情報共有を目指す。			担当課	議会事務局		
事業の内容		単位：千円	R6予算	R7予算	R8推計		
・タブレット端末及びペーパーレス会議システム、グループウェア導入 ・令和7年度は紙との併用とし、6月～8月末までを準備期間とし、タブレット端末や必要な機能について各自が操作できるようにする ・議員への連絡や通知はグループウェアに移行 ・第3回定例会から全員が本会議や委員会で利用する。		事業費		2,508	2,440		
		特定財源		0	0		
		一般財源		2,508	2,440		
		指標名	議案、委員会参考資料、予算・決算書等に係る印刷費の削減			単位	%
		基準値 (R5)	実績値				
		0%	R6	R7	R8		
		目標値(各年)					
		100%					

【29 行財政運営】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
5	入札契約管理事務	財政課	530	1,399	1,399
6	公有財産管理事務	財政課	18,391	17,734	17,734
7	車両運行管理事務	財政課	9,052	11,038	11,038
8	秘書交際事務	総務課	4,698	4,158	4,158
9	栄典事務	総務課	983	1,262	1,262
10	市長会事務	総務課	3,349	3,334	3,334
11	庶務一般管理事務	総務課	2,651	2,770	2,770
12	法制事務	総務課	2,712	2,514	2,514
13	文書収受発送等事務	総務課	9,655	8,668	8,668
14	訴訟事務	総務課	1,060	1,060	1,060
15	人事管理一般事務	総務課	17,565	16,073	16,073
16	庁舎維持管理事務	総務課	46,133	50,142	50,142

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R6予算	R7予算	R8推計
17	庁舎整備事業	総務課	20,226	34,276	34,276
18	公平委員会事務	総務課	291	107	107
19	統計調査管理事務	総務課	4,222	259	259
20	職員等給与費	総務課	2,115,190	2,262,246	2,262,246
21	会計年度任用職員給与費	総務課	365,033	386,953	386,953
22	自衛隊協定会補助事業	危機管理対策室	50	50	50
23	基地対策事業	危機管理対策室	204	234	234
24	戸籍住民登録等事務	市民課	45,006	50,550	50,550
25	国民年金一般管理事務	市民課	69	76	76
26	地籍管理事務	税務課	1,078	2,162	2,162
27	税務管理事務	税務課	7,684	9,232	9,232
28	市税賦課徴収事務	税務課	12,646	17,247	17,247
29	固定資産標準地評価事務	税務課	1,385	6,313	6,313
30	議会一般管理事務	議会事務局	101,262	100,321	100,321
31	議会活動広報事業	議会事務局	1,938	1,950	1,950
32	常任委員会都市行政調査事業	議会事務局	252	1,320	0
33	選挙管理委員会運営事務	選挙管理委員会	5,001	1,817	1,817
34	選挙常時啓発事業	選挙管理委員会	128	135	135
35	衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査事務	選挙管理委員会	25,000	0	0
36	参議院議員選挙事務	選挙管理委員会	0	30,448	0
37	監査執行事務	監査事務局	3,926	4,132	4,132
38	出納事務	会計課	9,397	5,630	5,630

第7期美唄市総合計画

市民と一緒に進むまちづくりの取組一覧 第Ⅱ期
(事務事業インデックス)

令和7年3月発行
編集・発行／美唄市総務部企画財政課

〒072-8660

美唄市西3条南1丁目1番1号

電話 0126-35-7751 ファックス 0126-62-1088